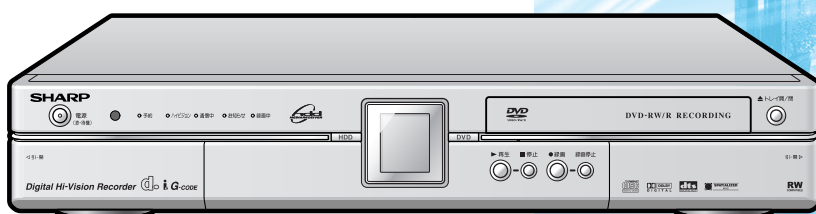
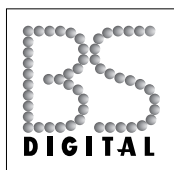
取扱説明書

デジタルハイビジョンレコーダー

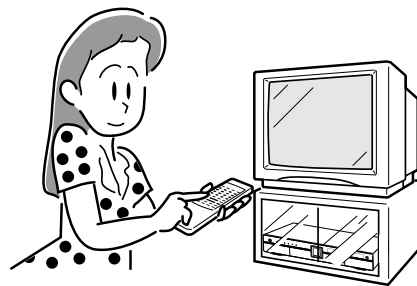
形名 DV-HRD200（ディー ブイ エイチ アール ディー）

2. 操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書
[1. 接続・準備編] をご覧ください。

G-CODE®
Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、別冊の取扱説明書 [1. 接続・準備編] の「安全にお使いいただくために」(6ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 [1. 接続・準備編] は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

- お客様登録のご案内
  お買い上げいただきました製品につきましては「お客様登録」をお願いいたします。詳しくは、[1. 接続・準備編] の裏表紙をご覧ください。

本機の特長

1 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵

地上デジタルハイビジョンチューナーを内蔵。関東・中京・近畿の三大広域圏にて2003年12月よりスタートした地上デジタル放送をお楽しみいただけます。
また、内蔵のBSデジタルハイビジョンチューナー・110度CSデジタルチューナーで高精細・多機能・多チャンネルのデジタル放送を手軽にお楽しみいただけます。さらにデジタルチューナー内蔵のテレビと組み合わせることで、ご要望の多かったデジタル放送の裏番組録画も可能。より多彩な番組をお楽しみいただけます。
(地上デジタル関連商品は、ARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。)

2 ハードディスクでのハイビジョン録画・再生

本体に400GB※1のハードディスクを搭載。デジタルハイビジョン放送の高画質映像をそのままに、約34時間のデジタルダイレクト録画が可能です。本体のD4映像出力端子を高画質大画面テレビ(D3またはD4端子付き)と接続することで、ハイビジョンの美しい映像が楽しめます。
また、ハードディスクまたはDVD-RW(CPRM対応、VRフォーマット)へ、任意の画質での録画も可能。用途に応じた録画を楽しめます。さらに、ハードディスクへのデジタルラジオ放送の録画も可能です。

※1 ハードディスク容量は、1GB＝10億バイトで計算しています

＜ハードディスク録画時間＞

	録画モード	録画可能時間	画質
デジタル放送 (HD/SD録画)	ハイビジョン (HD)	約　３４時間	デジタルハイビジョン画質
	スタンダード (SD)	約１０２時間	デジタル標準画質
	ラジオ	約７５０時間	デジタルラジオ番組記録
デジタル放送(VR録画) アナログ放送 外部入力	高画質 (XP)	約　９５時間	ＤＶＤ画質
	標準 (SP)	約１６８時間	Ｓ－ＶＨＳ画質
	２倍 (LP)	約３３７時間	ＶＨＳ(標準モード)画質
	３倍 (EP)	約３９０時間	ＶＨＳ(３倍モード)画質

録画可能時間はタイムシフト視聴しない場合の目安です。また、 本機で録画できる時間は映像の内容によって変わってきます。テレビ画面に表示される「HDD 残時間」はもっとも録画時間が短い場合の目安です。

3 ハードディスクに録画した番組をi.LINK(TS)出力、またi.LINK(TS)入力録画にも対応

本体前面・後面にi.LINK(DV入力/TS)端子を装備。デジタル放送番組を、D-VHSビデオデッキなどのi.LINK機器で録画・予約録画できます。
また、HD/SD録画(デジタルダイレクト録画)した番組の、i.LINK機器へのダビング※2も可能。デジタルハイビジョン番組をD-VHSなどで保存できます。また、i.LINK機器(D-VHSのみ)からの本機ハードディスクへのダビング(i.LINK(TS)録画)も可能になりました。

※2「1回だけ録画可能」な番組については、移動(ムーブ)となります。

4 互換性に優れた「DVD-RW/R録画・再生、DVD+RW/+R再生」

DVD-RW/Rディスクへのデジタル録画に対応。ハードディスクに録画した映像をDVDにダビング※3保存できます。録画モードは、XP・SP・LP・EPの基本4段階またはXP～EPの範囲内での32段階の中から選択可能。ディスクの空き容量に応じて最適な画質で録画できます。
また、DVD+RW/+R方式で記録したディスクも再生可能※4、本機の活用シーンが広がります。

※3 ハイビジョン映像のダビングは通常放送画質になります。(ダウンコンバートされます) また、デジタル放送の1回だけ録画可能な番組はムーブとなります。

※4 ビデオフォーマットで記録し、かつファイナライズされたもののみ再生可能です。
ディスクの状態や、記録に使用したレコーダーによっては再生できない場合があります。

5 ハードディスクならではのさまざまな便利機能

① **タイムシフト視聴**
視聴中のハイビジョン番組を任意の時間自動録画(30分／60分／90分より選択)※5。大事なシーンを見逃してもプレイバック再生できます。
また、視聴中の番組の一時停止と続きの再生も可能です。

※5 タイムシフト視聴をするためには予めタイムシフト「する」の設定が必要です。

② **連ドラ録画番組&上書き番組録画・視聴**
連続ドラマなどの毎週欠かさず録り貯めたい番組は、「連ドラ録画番組」に登録。一方、ニュースなどの、毎日見るけど録り貯める必要のない番組は、「上書き番組」に登録。録画した番組は、リモコンの「おこのみ再生」ボタンで簡単に呼び出して視聴できます。
また、「連ドラ録画番組」で録り貯めた番組は、ディスクの空き容量の範囲内で10番組までまとめてDVDにダビング可能です。

③ **追いかけ再生**
ハイビジョン番組の予約録画の途中に予定より早く帰宅…。そんなときも、録画終了を待たずに番組を最初から再生可能。お気に入りの番組が同じハイビジョン画質の高品位なクオリティですぐに視聴できます。

④ **同時録再**
ハードディスクへの録画中でも、すでにハードディスクに録画している番組やDVDを再生可能。録画が終わるのを待たずに視聴を楽しめます。

6 ハードディスク⇔DVDの多彩なダビング

① **高速ダビング**※6
ハードディスクからDVDへは、最高12倍速の高速ダビングが可能。映像ライブラリの作成を快適に楽しめます。
※6 高速ダビングするには、DVD-RW/Ver.1.1/2xか、DVD-R/Ver.2.0/4-8x(4倍速・8倍速)ディスクに準拠したディスクをご使用下さい。DVD-R/Ver.2.0/4-8x(4倍速・8倍速)ディスクを使用した場合でも、DVD-RW/Ver.1.1/2x(2倍速)ディスクを使用した場合と同じ速度になります。また、HD/SD録画(デジタルダイレクト録画)した番組は1倍速のダビングしかできません。

② **レート変換ダビング**
通常の録画時と同様に、録画モードは32段階から選択可能。ディスクの空き容量に合わせて最適な高画質でダビングが可能です。

③ **ジャストダビング**
録画モードは、ディスクの空き容量に収まるように自動調整可能です。

④ **ダビング予約**
ダビング開始時間は予約可能。深夜や外出中の時間帯を効率的に使えます。

7 録画予約が手軽にできる「電子番組表(ＥＰＧ)予約」&「かんたん画面予約」

電子番組表(EPG)から録画したい番組を選んで予約。番組名や番組内容を画面で見ながら視聴・録画予約できるので、放送時刻やチャンネルを入力する手間が要りません。また、地上アナログ放送は当社独自の録画予約方式「かんたん画面予約」により、まるで新聞のテレビ欄を塗りつぶすような感覚で録画予約ができます。その他にも、Gコード※7での予約やデジタル放送の日時指定予約にも対応、お客様の使用スタイルに合わせ録画予約いただけます。
※7 Gコードはジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

8 充実の編集機能

プレイリスト編集、チャプター分割/インデックス画面一覧表示、編集取消(アンドゥ)機能※8、シーン消去、チャプター結合など、充実した機能で編集を楽しめます。また、ハードディスクに録画した1回だけ録画可能な番組のチャプター単位のムーブにも対応しています。(HD/SD録画した番組のみ)
※8 直前の操作の1回のみ有効です。編集画面を終了したあとは、編集取り消しできません。

9 高画質・高音質設計

プログレッシブ再生、VBR(可変ビットレート)記録、リニアPCM記録などの高画質・高音質設計により、録画したタイトルの視聴を存分に楽しめます。

10 デジタルビデオカメラとの接続で簡単にデジタルダビング可能なＤＶ入力端子(ｉ.ＬＩＮＫ)

ＤＶ方式デジタルビデオカメラとの接続でデジタルダビングが可能です。付属のリモコンによるデジタルビデオカメラの操作も可能。ダビングしたいシーンも簡単に探し出せます。

本機では、以下の4つのフォーマットで録画できます。

① ハードディスク(HDD)への「HD／SD録画(デジタルダイレクト録画)」
デジタル放送から送られてくる信号をそのままに録画する方式です。
ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのまま録画でき、i.LINK機器へ録画したタイトルをダビングできます。
(ただし、プレイリスト編集ができないなど、編集機能に制限があります。また、録画モードは、HDまたはSDに固定されます。)

② ハードディスク(HDD)への「VR録画」
任意の録画モード(XP、SP、LP、EP、MN)で録画することができます。
録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。
(ただし、ハイビジョン画質や5.1ch音声などデジタル放送をそのままのクオリティで録画することはできません。)

③ DVDへの「VRフォーマット録画」
任意の録画モードで録画することができます。
ハードディスク(HDD)へのVR録画と基本的には同じ方式ですが、録画したディスクはDVD-RW対応のDVDプレーヤーでのみ再生できます。また、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RW(CPRM対応)ディスクに録画することができます。

④ DVDへの「ビデオフォーマット録画」
任意の録画モードで録画することができます。
市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。
(ただし、編集機能には大きな制限があります。また、デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。)

● 4つの録画フォーマットでの、おもにできること／できないこと

	ハードディスク(HDD)		DVD	
	HD/SD録画	VR録画	VR録画	ビデオ録画
デジタル放送録画	○	○	○※1	×
アナログ放送録画	×	○	○	○
DV入力録画	×	○	○	○
録画一時停止	×	○	○	○
ハイビジョン画質での録画	○	×	×	×
デジタル放送5.1ch音声記録	○	×	×	×
連動データ記録	○	×	×	×
デジタルラジオ記録	○	×	×	×
ステレオ二ヶ国語音声記録	○	×	×	×
モノラル二ヶ国語音声記録	○	○※2	○	×
追いかけ再生	○	○※3	×	×
同時録再	○	○※3	○※3	○
i.LINK(TS)出力	○	×	×	×
デジタルガンマ	×	○	○	○
スーパーピクチャー	×	○	○	○
バーチャルサラウンド	×	○	○	○
ズーム	×	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	○	×
シーン消去	○	○	○	×
チャプター消去	○	○	○	×
プレイリスト編集	×	○	○	×
フレーム単位編集	×	○※2	○	×
シームレス再生	×	○	○	×
高速ダビング	×	○※4	×	×
プログレッシブ再生(525i→525p)	×	○	○	○

※1 DVD-RW(CPRM対応)ディスクでのみ可能。
※2 高速ダビング優先「しない」に設定しているとき。
※3 デジタル放送録画時は不可。
※4 ビデオフォーマットのDVDへダビングするときは、高速ダビング優先を「する」に設定しているときのみ高速ダビングが可能。

もくじ

別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」に記載されている「安全にお使いいただくために」(6ページ)は、使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

ご自分で設置するときや、初めてお使いになるときは、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をお読みください。

ページ

はじめに 2

ページ

放送を楽しむ 24

録画する/録画予約する/ダビングする 34

この取扱説明書の見かた

本書で使われているマークについて

マーク	説明
HDD HD/SD　HDD VR	説明している機能がハードディスク（HDD）で働くことを表しています。 • HD/SD　：HD/SD録画（デジタルダイレクト録画）をしたタイトルで働くことを表しています。 • VR　：VR録画をしたタイトルで働くことを表しています。
DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット	説明している機能がDVD-RWディスクで働くことを表しています。 • VRフォーマット　：VRフォーマットで録画するとき、またはVRフォーマットで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。 • ビデオフォーマット：ビデオフォーマットで録画するとき、またはビデオフォーマットで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
DVD R	説明している機能がDVD-Rディスクで働くことを表しています。
DVD VIDEO	説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。
ビデオCD	説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。
音楽用CD	説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

本書内のイラストや説明文章について

• 画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なる場合があります。

おしらせ

• 操作や設定時の制限事項や注意する内容について説明しています。

ご注意

• 特に気をつけていただきたい内容について説明しています。

• 知っておくと便利な補助説明です。

ハードディスク(HDD)について

本機には、録画・再生用のハードディスク(以下「HDD」といいます。)**が内蔵されています。**
HDD自身や、HDDの内容が損なわれたり、動作が中断したり、ノイズが記録されたりする場合がありますので、設置時や使用時は以下のことにお気をつけてください。

- 振動や衝撃を与えない
- 本機後面の冷却用ファンや通風口をふさぐような狭いところに置かない
- 温度差の激しいところに置かない
  → 温度差の激しいところに設置すると、「つゆつき」が起こる場合があります。本機内部に「つゆつき」が起こったまま使うと、HDDに傷が付き、故障の原因になります。室温の温度変化は、毎時10℃以下(1時間あたりの温度変化が10℃以内)に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところに置かない
- 水平に置き、傾けない
- 電源が「入」のときは、電源プラグをコンセントから抜いたり、本機を設置してある場所のブレーカーを落としたり、本機を動かしたりしない
  → 動かすときは、電源が「切」(電源ボタンの待機ランプが赤点灯)の状態で電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

HDDの故障による録画・録音内容の損失など万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■ 停電などが起こったときは

- 録画中、または録画予約中に停電が起こったときは、録画中の番組が損なわれる場合があります。
- 再生中の内容が損なわれる場合があります。

■ 大切な録画のために

HDDが故障すると、HDDに記録された内容が失われることがあります。保存しておきたい内容はDVD-RWやDVD-Rに複製や移動をしておくことをおすすめします。

おしらせ

- ハードディスクエラーを示すメッセージ(「ハードディスクにエラーが発生しました。放送視聴のみ可能です。」など)が表示されたときなど、HDDが故障した場合、ご自身でHDDを交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。また、データの修復は不可能です。再生が可能であれば、録画内容をDVD-RW/Rディスクに録画しなおしたうえで、お買い上げの販売店、またはもよりの「シャープ修理相談センター」(**160**ページ)にご連絡ください。

録画方式について

■ HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行います。可変ビットレート方式では、以下のようなことがおこる場合があります。

可変ビットレート方式では、HDDの残量表示に比べて、録画できる残量が増減することがあります。

- HDDの残量表示が少ないときはあらかじめ不要な番組を消去し、残量に余裕がある状態で録画してください。
- 番組を消去しても、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新しく録画するときには、残量に余裕のある状態で録画してください。

その他、本機ではHDDの容量の一部を、システム管理領域として使用しています。

録画できない映像について

- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、その時点で録画が一時停止状態(HD/SD録画時は録画停止)になります。複製禁止記号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。(HD/SD録画時は、録画は自動的に再開されません。)

ハードディスク操作(録画・再生・タイムシフト視聴など)について

- 寒いところ(温度の低い場所)でご使用になる場合、電源を「入」にした後、HDDの準備が完了するまでは、放送視聴のみの動作となります。タイムシフト視聴や録画、録画リストの表示、録画番組の再生はできません。HDDの準備ができるまでお待ちください。

初期化について

- HDDに録画した映像は、初期化をすると全て消去されます。大切な録画はDVD-RW/Rにダビングしておきましょう。

コピーコントロール(制御)情報について

コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
「録画禁止」の番組は、録画することができません。
HDDから「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RWディスクやi.LINK機器へダビングする場合は、映像をコピーするのではなく、HDDからDVD-RWへ映像を移動します(HDDの録画内容は消去されます)。

DVDについて

本機で使用できるディスク

- 本機は下記のディスクをアダプターなしで再生・録画できます。（8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。）
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合しています。「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。
- ディスクレーベル面に下記のロゴマークが入った、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には、再生の保証は致しかねます。
また、再生できても、画質・音質の保証は致しかねます。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.0	VRフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
		Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2x (CPRM対応) *1 Ver.1.1	VRフォーマット ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	
	DVD-R	Ver.2.0 Ver.2.0/4x*3 Ver.2.0/8x*3	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号 2 ALL	ビデオフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	DVD-RW	Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2x (CPRM対応) *1 Ver.1.1	ビデオフォーマット（JPEG）*4	静止画（JPEGファイル）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
	DVD+R/DVD+RW		ビデオフォーマット（ファイナライズ済みのディスク）	音声＋映像（動　画）	12cm盤
	ビデオCD		ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-R/CD-RW		音楽用CDフォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
			ビデオCDフォーマット	音声＋映像（動　画）	
			JPEG	静止画（JPEGファイル）	

*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。詳しくは「コピーコントロール（制御）情報について」11ページをご覧ください。
*2　DVD-RW/R 8cm盤片面1層ディスクは、ビデオフォーマットでのみ録画が行えます。ディスクによっては録画できない場合があります。
*3　4倍速や8倍速の高速ダビングには対応していません。高速ダビングをしたときは、2倍速となります。
*4　当社製DV-HRD10/HRD1/SR200で記録し、ファイナライズされたものに限り再生できます。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生はできません。

再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、
PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVD-RAM、DVDオーディオ

■本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

DVDビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式、SECAM方式のディスク（海外で製造されたディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク

DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク
	ビデオフォーマットのディスクに静止画（JPEGファイル）と動画が混在している場合は、静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVD-R DVD+R	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

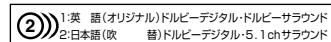
音楽用CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。 **本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。**

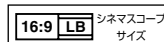
CD-R CD-RW	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	ビデオCD/音楽CDフォーマット以外のフォーマットで記録されたディスクや、JPEGファイル以外（MP3ファイル形式など）のデータが記録されたディスク
	音楽や映画などと静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは静止画しか再生することができません。または、ディスクによっては全く再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容に従って操作してください。
- DVDビデオにはいろいろな機能があり、次のようなマークでパッケージに表記されています。

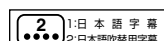
音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。

2　1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド
2:日本語（吹　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ:記録されている画面サイズを表します。

16:9 LB シネマスコープサイズ

収録時間:映画などの、収録時間を表します。

約166分

字幕:記録されている字幕の種類を表します。

2　1:日本語字幕
2:日本語吹替用字幕

リージョン番号:再生可能地域番号を表します。

2　NTSC 日本市場向

録画用ディスクの種類

本機で録画できるディスクはDVD-RWとDVD-Rです。
必ず「for VIDEO」、「for General」または「**録画用**」の表記があるディスクをお使いください。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000回繰り返し録画することができるディスクです。

- VRフォーマットで録画すると、くり返し録画·消去ができます。消去をすると、録画できる時間も増えます。
- ビデオフォーマットで録画すると、ディスクが一杯になるまで追加録画ができます。消去をしても録画時間を増やすことはできません注1が、初期化（**10**·**128**ページ）をすると新たに録画し直すことができます。
- Ver.1.0と、Ver.1.1、Ver.1.1（CPRM）、Ver.1.1/2x（CPRM）があります。

注1 ：最後のタイトルを消去したときのみ増やすことができます。（ファイナライズ後は、消去ができません。）

DVD-R

DVD-RW同様の高品質な映像を一度だけ、ビデオフォーマットで録画することができるディスクです。

- ディスクが一杯になるまで追加録画できます。ただし、消去をしても空き容量は増えません。（見えないようにするだけの消去です。）
- 録画後にファイナライズすると、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできなくなります。
- ファイナライズするまでは本機でのみ追加録画ができます。

ディスクの種類と、録画方式　ディスクやバージョンによって、録画方式が一部異なります。

ディスクの種類	VRフォーマット	ビデオフォーマット
DVD-RW Ver.1.0	○	×
DVD-RW Ver.1.1 DVD-RW Ver.1.1 (CPRM) DVD-RW Ver.1.1/2x (CPRM)	○	○
DVD-R Ver.2.0/4-8x	×	○

推奨ディスクについて

- **ディスクによっては本機の性能を十分に発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。**

DVD-RW

種類　　：DVD-RW(Ver.1.1/1- 2x)に準拠したディスク
メーカー：日本ビクター（JVC)、TDK

※ DVD-RW (Ver.1.2/ 4 x)のディスクは本機では録画できません。
※ デジタル放送などの「1 回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM 対応のDVD-RW ディスクを使用してください。

DVD-R

種類　　：DVD-R(for General Ver.2.0)に準拠したディスク
メーカー：TDK、日立マクセル、太陽誘電（That's)

- **上記推奨メーカー製のディスクにつきましては、実際にテストを行い、動作の確認ができたものですが、ディスクごとの相性に対して動作を保証するものではありません。**

録画方式

本機の録画方式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」の2種類があります。
一枚のディスクに混在させることはできません。

VRフォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- 繰り返し録画·消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。
- 録画したディスクはDVD-RW対応DVDプレーヤーでのみ再生ができます。注2
- 「1回だけ録画可能」（**11**ページ）の番組を録画できます。

注2：
- ファイナライズが必要な場合もあります。
- DVD-RW対応のDVDプレーヤーには、下記の表示が付いています。

RW COMPATIBLE　**これは、DVDレコーダーでVR（ビデオレコーディング）フォーマット記録されたDVD-RWが再生できる機能を示しています。**

- DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の番組は、CPRM対応のDVDプレーヤー、DVDレコーダーで再生することができます。

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- 繰り返し録画や上書き録画はできません。
- ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画ができます。
- 録画後にファイナライズをすることで、他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二ヶ国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによっては再生できないことがあります。（再生できるかどうかについては、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。）

次ページへつづく ▶▶▶

録画時間について

録画モードによって、録画できる時間が異なります。
次の表は、4.7GBのディスクを使用したときの録画可能時間の目安です。

録画モード	録画可能時間	補足説明
XP	約1時間	高画質な映像で録画したいとき
SP	約2時間	標準的な録画モードです
LP	約4時間	多少画質が落ちますが長く記録したいとき
EP	約6時間	録画時間を優先したいとき

- マニュアル録画モード（MN）での録画可能時間は、**40**ページをご覧ください。
- 本機は、「**VBR（可変ビットレート）**」方式で録画するため、録画する映像によって録画可能時間が変わってきます。（VBR→**164**ページ）
- 受信状態の悪いテレビ放送等のように画質の悪い映像を録画した場合、上記よりも録画可能時間が短くなることがあります。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画した時間と空き時間の合計は、上記の録画可能時間とは一致しないことがあります。

空き時間について

●VRフォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ファイナライズをした後でも、追加録画ができます。
- 不要な映像を消去すると、空き時間を増やすことができます。ファイナライズをした後も、映像の消去ができます。
- 「プレイリスト」（**100**ページ）を作成した場合、プレイリストのタイトルや映像を消去しても、空き時間は増えません。

●ビデオフォーマット
- ディスクに空きがある限り、追加録画ができます。ただし、ファイナライズをした後は、追加録画はできません。
- DVD-RWに録画した場合、ファイナライズをする前であれば最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- DVD-Rに録画した場合、「タイトル消去」（**126**･**127**ページ）で映像を消去をしても空き時間を増やすことはできません。（「タイトル消去」は、タイトルを表示させないようにするための機能です。）

録画や再生の、時間表示について

ビデオフォーマットで録画した場合、本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像は、1秒あたり29.9フレームの映像が送られますが、これを本機では、便宜上30フレームを1秒として計算するためです。
（1時間録画した場合、「60分×0.999=59.94分=59分56秒」と表示されます。）

フォーマット（初期化）について

**DVD-RW Ver.1.1ディスクをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化が必要です。
（初期化のしかたは、129ページをご覧ください。）**

お買い上げの状態では、未使用のDVD-RW Ver.1.1ディスクをセットすると、自動的にVRフォーマットで初期化が始まるように設定されています。ビデオフォーマットで初期化するように設定を変えることもできます。（DVD自動初期化設定**132**ページ）
この設定を変えずにDVD-RW Ver.1.1のディスクをビデオフォーマットでご使用のときは、VRフォーマット初期化終了後あらためてビデオフォーマットでの初期化を行ってください。（**129**ページ）
- 初期化を行うとそれまでに録画されていた内容は全て消去されます。
- 初期化が終了するまで約1分から1分30秒かかります。

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする（ファイナライズ）

**ビデオフォーマットで録画して他のDVDプレーヤーで再生する場合には必ずファイナライズ処理を行ってください。
（ファイナライズのしかたは、129ページを参考にしてください。）**

すべての録画が終わったディスクは、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで見られるよう、「ファイナライズ処理」を行ってください。ファイナライズ処理を行わないと、他のDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生ができないことがあります。（すべてのDVDプレーヤーやDVD対応パソコンでの再生を保証するものではありません。）
- DVD-Rディスクでファイナライズ処理を行うと以降の録画は一切できなくなります。
- DVD-RW Ver.1.1のディスクは、ビデオフォーマットで録画しファイナライズした後でも、ファイナライズ解除／初期化することにより再度録画できるようになります。
  初期化した場合、録画された内容は全て消去されます。
- DVD-RW対応プレーヤーで、VRフォーマット記録のディスクが再生できない場合は、ファイナライズが必要です。（VRフォーマットの場合はファイナライズ後も録画編集は可能です。）
- ファイナライズの処理には数分から約1時間必要です。（ディスクの空き容量が多いと、処理に時間がかかります。）

下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。
- 本機で録画･録音･編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の操作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる

こんなときは、こんなディスクを

やりたいこと	使用するディスク	録画フォーマット
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する • 繰り返し録画はしない（長期保存や、消されては困る映像を録画するとき）	DVD-R (DVD R R4.7)	ビデオフォーマット録画 ＋　ファイナライズ処理
• 録画したディスクをDVDプレーヤーやDVDビデオ対応パソコンで再生する • 繰り返し録画･消去をする	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 (DVD RW)	ビデオフォーマット録画 ＋　ファイナライズ処理
• 本機で録画したディスクを編集して楽しむ • 右の表記があるDVD-RW対応プレーヤーで再生する (RW COMPATIBLE) • 繰り返し録画･消去をする	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 Ver.1.1 Ver.1.0 (DVD RW)	VRフォーマット録画 ＋（ファイナライズ処理）
• 「1回だけ録画可能」の番組を録画する	DVD-RW Ver.1.1 CPRM対応 (DVD RW)	VRフォーマット録画

録画できない映像について

- ●本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。
  例）• DVDビデオ
  • CS放送のペイパービューなど
- ●本機の外部入力端子（L1、L2、DV）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。
  例）• 正確な輝度で出力されない
  • 画面サイズ（**139**ページ）などの情報が正しく出力されない
  このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- ●録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始しますが、複製禁止信号が入っている部分の映像は録画されません。

コピーコントロール（制御）情報について（デジタル放送を録画したときなど）

コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。

- 「録画自由」の番組は個人的に利用される場合に限って、制限なしに録画可能です。
- 「1回だけ録画可能」の番組をハードディスク（HDD）に録画した場合、その番組をDVD-RWやi.LINK（TS）機器にダビングするときは移動（HDD内の録画内容は消去）となります。（DVD-RWに録画した「1回だけ録画可能」の番組はHDDにダビングすることはできません。）
- 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記のような表現が使われている機器があります。
  （例）「デジタル1 COPY」「一世代のみコピー可」等
- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため録画することができません。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1で録画できます。（録画の前に、VRフォーマットで初期化してください。ビデオフォーマットでは録画できません。）
- 「CPRM対応」※のディスクであるか、よくお確かめください。
  ※「CPRM」（Content Protection for Recordable Media）とは、「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。

デジタル放送や、外部デジタルチューナーなどから録画するとき、下記の通り動作します。

• 録画方式 • ディスクの種類	コピーコントロール（制御）情報／コントロール情報表示の種類		
	録画可能の番組／特に表示されません	1回だけ録画可能な番組	録画禁止の番組
• VRフォーマット • DVD-RW（Ver.1.0）（Ver.1.1）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• VRフォーマット • DVD-RW（Ver.1.1 CPRM対応）	◎ 録画・再生可	○ 録画・再生可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-RW（Ver.1.1）（Ver.1.1 CPRM対応）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可
• ビデオフォーマット • DVD-R（Ver.2.0）	◎ 録画・再生可	× 録画不可	× 録画不可

◎：録画・再生できます。自分で録画したビデオカメラの映像や地上アナログ放送などが、これにあたります。

○：録画・再生できます。ただし録画した番組は、CPRMに対応していない他のDVDプレーヤー（DVD-RWプレーヤーを含む）やCPRMに対応していないDVDレコーダーでは再生できません。
ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVD-RWディスクへダビングする場合は、移動（ハードディスクの録画内容消去）となります。
（DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組をハードディスクにダビングすることはできません。）

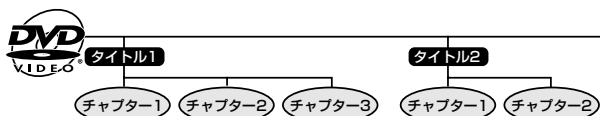
×：録画できません。市販のDVDソフトやビデオカセットにも録画禁止の映像があります。

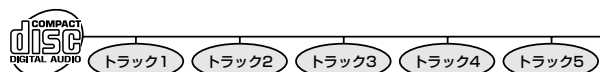
次ページへつづく ▶▶▶

ディスクの構成について

■ DVD、CDの場合

• DVDではディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。(DVDビデオにはメニュー映像が記録されているソフトがありますが、このメニュー映像はどのタイトルにも属していません。)
DVDビデオの映画ソフトなどでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。また、カラオケソフトのように1曲が1タイトルとなっているディスクもありますし、このような区切りになっていないものもあります。

例:DVDビデオ・DVD-R・DVD-RWディスクの場合

• ビデオCD、音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。(一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。)

例:ビデオCD・音楽用CDの場合

■DVD-RW/Rに録画した場合

1回の録画が1タイトルとなり、自動で10分ごとにチャプターが区切られます。チャプターを区切る間隔は「10(分)」「15(分)」「30(分)」「切(オートチャプターなし)」と変更できます。(**132**ページ)

おしらせ

• それぞれのタイトル、チャプター、トラックには順番に番号がつけられます。
ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものがあります。

■VRフォーマットで録画した、DVD-RWの場合

録画の途中で一時停止したり、編集操作でシーンを消去したりすると、チャプターマーク(区切り)が自動で入ります。また、好みの場面にチャプターマーク(区切り)を入れることもできます。(**98**・**109**ページ)

■ビデオフォーマットで録画した場合

好みの画面にチャプターマーク(区切り)を入れることはできません。

静止画(JPEGファイル)について

本機では、JPEG形式の静止画ファイルが再生できます。(最大2MBまで。目安:解像度300万画素相当)

• 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
• JPEGファイルとは、静止画ファイル(写真やイラストなど)を保存するファイル形式のひとつです。
• 本機で再生できるDVD-RWのJPEGファイルは、シャープ製DVDレコーダー(DV-SR200/DV-HRD1/DV-HRD10)で記録されたJPEGファイルのみです。(2004年6月現在)
• 本機が再生できるCD-R/RWのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。

* 「DCF」とは、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

本ロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

• 「DCF」*準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

おしらせ

再生できないファイル形式について
• JPEG以外の静止画(TIFFなど)は再生できません。
• JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
• プログレッシブJPEGは再生できません。
• 動画ファイルや音声ファイル、またJPEGファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて
• ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生できません。
• ファイル名が8文字を超えたファイルは認識できません。
• お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。
• フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
• Exif情報は表示されません。
• 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

静止画が保存(記録)されているCD-RW/Rを本機で再生するとき

• CD-RW/Rの場合、音楽や映画などと静止画が混在したディスクは静止画しか再生することができません。ディスクによっては再生できない場合があります。
• 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
• マルチセッションディスクは再生できません。
• 画像加工ソフトで加工(回転や上書き保存)した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
• ファイル名が8文字以内でも、半角英数字以外の静止画のときは、ファイル名が「*」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

使用上のご注意

ディスクの保管／取り扱いについて

キズやホコリに注意

DVD-RW/Rは、ホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などが付くと録画できなくなったり、録画した大事なデータを再生できなくなったりする場合がありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

ディスクの保存のしかた

ディスクケースの中に入れ、立てて保管してください。

直射日光のあたるところや熱器具などのそば、湿気の多いところは避けてください。

落としたり強い振動やショックを与えないでください。

ほこりの多いところおよびカビの発生しやすいところは避けてください。

ディスクの取り扱いかた

ディスクのお手入れについて

- ディスクについた指紋や汚れを落とすときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取るようにしてください。

- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

取り扱いはていねいに

- 記録面（再生面）には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

再生中、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまうときは

- ディスクに汚れや傷があると、映像や音声が乱れたり、録画が途中で止まってしまう場合があります。一度ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再度録画や再生をしてください。

レンズのクリーニングについて

- 市販されているクリーニングディスクは絶対使用しないでください。レンズを破損する恐れがあります。
- レンズのクリーニングは、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センター（**160**ページ）にご依頼ください。

つゆつきについて

- 次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。
  - ●暖房をつけた直後。
  - ●湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
  - ●冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと　ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆをとるには　ディスクを取り出して電源を切り、つゆがなくなるまで放置してください。そのままご使用になると、故障の原因になります。

録画内容について

● 必ずためし録りを

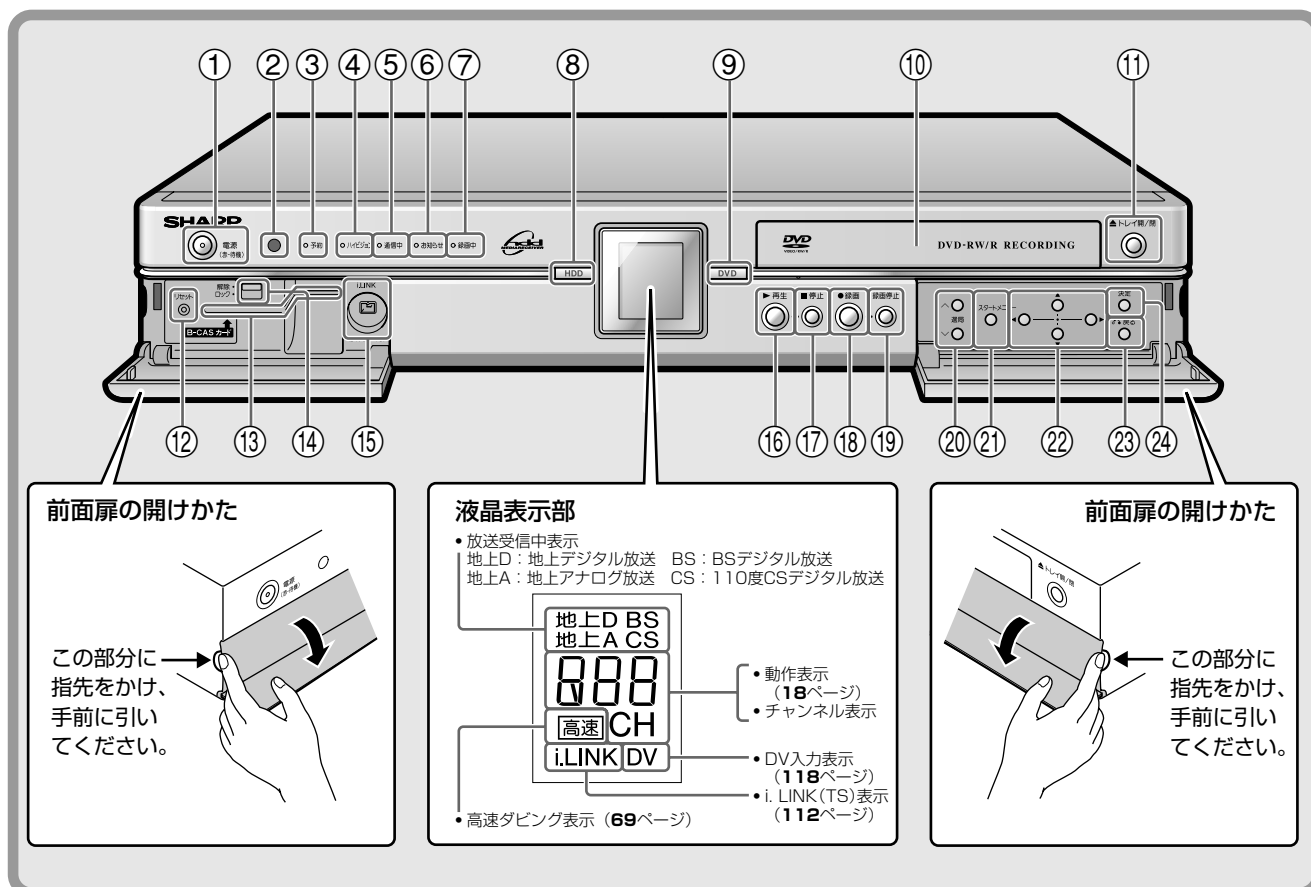
- 大切な録画の前には、DVD-RWで事前にためし録りをして、正常に録画されているかどうかをご確認ください。

● 録画内容の補償について

- 万一、本機やディスクの不都合によって、または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに付随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

著作権について

- あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この製品は、マクロヴィジョン社が保有する日本特許第1925090号および第2881432号の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本機には、マクロヴィジョン社および他の権利所有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョン社の許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭および、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは登録商標です。
- DVD VIDEO/RW/Rは商標です。

各部のなまえとおもな機能

① **電源ボタン（18ページ）**
- 電源を入/切します。（電源が「切」のときは、赤点灯します。）

② **リモコン受光部（1. 接続・準備編 34ページ）**

③ **予約ランプ（18・44ページ）**
録画予約中／ダビング予約中に点灯します。

④ **ハイビジョンランプ（18ページ）**
ハイビジョン放送を受信したとき、または録画したハイビジョン放送を再生したときに点灯します。

⑤ **通信中ランプ（18ページ）**
放送局との通信中に点灯します。

⑥ **お知らせランプ（18・146ページ）**
放送局から送られてきたメッセージを受信したとき（未読メッセージがあるとき）に点灯します。

⑦ **録画中ランプ（18ページ）**
番組録画中に点灯します。

⑧ **HDD切換ボタン（19ページ）**
- ハードディスク（HDD）ドライブに切り換えます。
- ハードディスク（HDD）ドライブに切り換えると、青点灯します。

⑨ **DVD切換ボタン（19ページ）**
- DVDドライブに切り換えます。
- DVDドライブに切り換えると青点灯します。

⑩ **ディスクトレイ（38ページ）**
DVDをセットします。

⑪ **トレイ開/閉ボタン（38ページ）**
ディスクトレイを開/閉します。

⑫ **リセットボタン（155ページ）**
本機をリセットします。

⑬ **B-CASカードスロット（1. 接続・準備編 66ページ）**
付属のB-CASカードを挿入します。

⑭ **ロックスイッチ（1. 接続・準備編 66ページ）**
B-CASカードを挿入したり取り出したりするときは「解除」、挿入後は「ロック」の位置にします。

⑮ **i.LINK（DV入力／TS）端子（116ページ）**
D-VHSビデオデッキやデジタルビデオカメラなどと接続します。

⑯ **再生ボタン（33・78ページ）**
ハードディスク（HDD）やDVDを再生します。

⑰ **停止ボタン（33・78・79ページ）**
- 再生を停止します。
- タイムシフト視聴中、現在の場面（ライブ）に戻ります。

⑱ **録画ボタン（36・39ページ）**
視聴中の番組を、ハードディスク（HDD）やDVDに録画します。

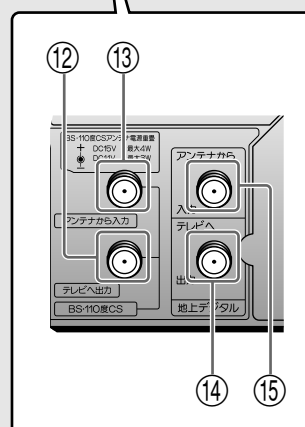
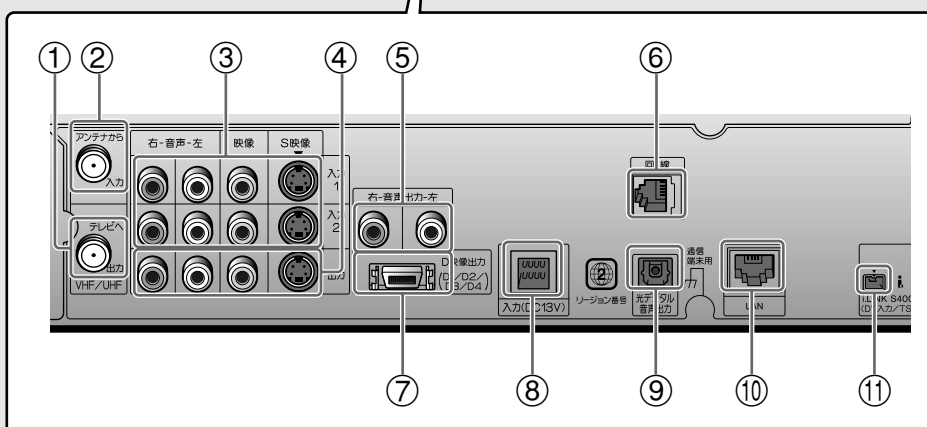
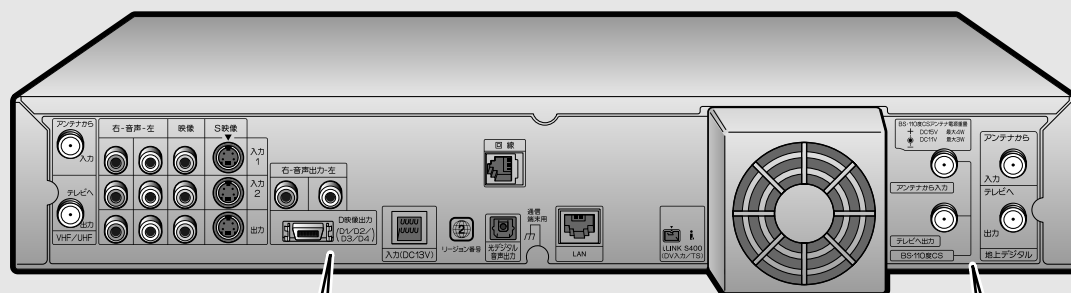
⑲ **録画停止ボタン（36・39ページ）**
録画を停止します。

⑳ **選局ボタン（26ページ）**
放送チャンネルを切り換えます。

㉑ **スタートメニューボタン（22ページ）**
スタートメニュー画面を表示／終了させます。

㉒ **カーソルボタン（22ページ）**
スタートメニューを操作するときや、その他様々な設定をするときに項目の選択をします。

㉓ **戻るボタン（22ページ）**
1つ前の画面に戻ります。

㉔ **決定ボタン（22ページ）**
選択した項目の決定、設定内容の確定、いろいろな動作の実行をします。

本体後面端子について詳しくは、1. 接続・準備編（14ページ）をご覧ください。

①VHF/UHFテレビへ出力端子
アンテナケーブル（付属品）で、本機とテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子を接続します。

②VHF/UHFアンテナから入力端子
VHF/UHFアンテナから出ているアンテナ線を接続します。

③音声入力端子（左-白／右-赤）
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの音声出力端子と接続します。

映像入力端子（黄）
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどの映像出力端子と接続します。

S映像入力端子
BS/CSチューナー、CATVボックス、ビデオデッキなどのS映像出力端子と接続します。

④音声出力端子（左-白／右-赤）
テレビの音声入力端子と接続します。

映像出力端子（黄）
テレビの映像入力端子と接続します。

S映像出力端子
テレビのS映像入力端子と接続します。

⑤音声出力端子（左-白／右-赤）
D映像出力端子とテレビを接続したときに、テレビの音声入力端子と接続します。

⑥電話回線端子
付属の電話線を接続します。

⑦D映像出力端子（D1／D2／D3／D4）
D映像入力端子付きのテレビと接続します。

⑧DC入力端子
ACアダプタを接続します。

⑨光デジタル音声出力端子
光デジタル入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

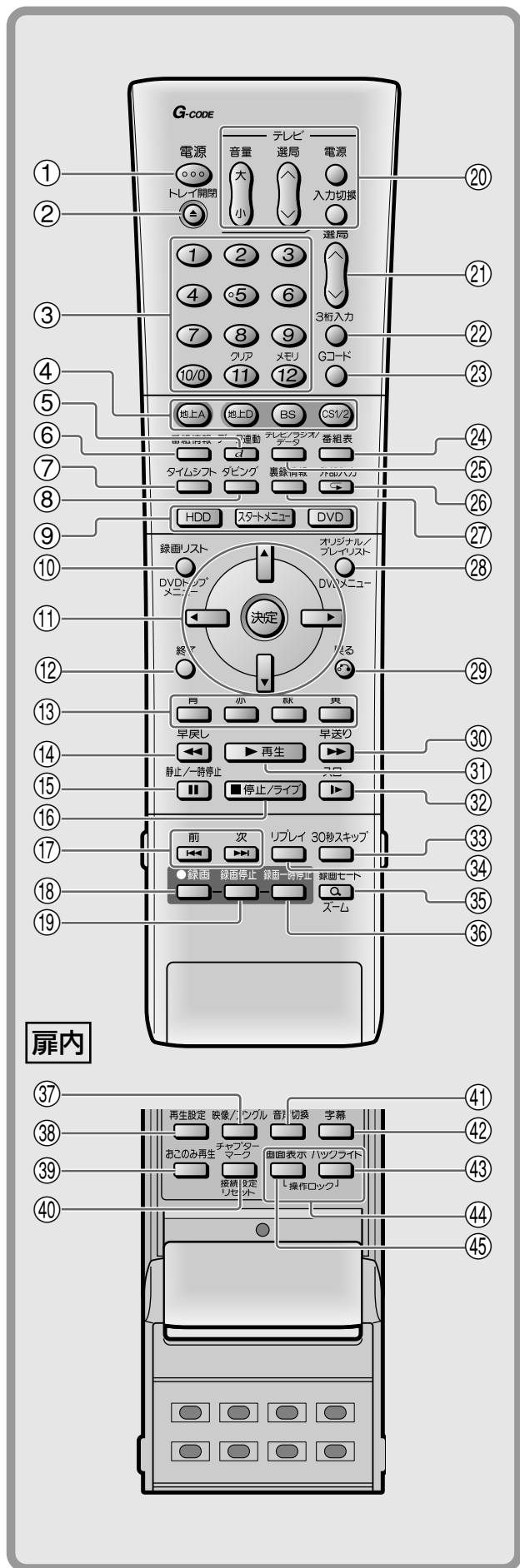
⑩LAN端子
将来のための予備端子です。

⑪i.LINK（DV入力／TS）端子
D-VHSビデオデッキやデジタルビデオカメラなどと接続します。

⑫BS・110度CSテレビへ出力端子
アンテナケーブルで、本機とBS・110度CS対応のチューナーやテレビのBS・110度CSアンテナ入力端子を接続します。

⑬BS・110度CSアンテナから入力端子
BS・110度CSアンテナから出ているアンテナ線を接続します。

⑭地上デジタルテレビへ出力端子
- アンテナ線で、本機と地上デジタル対応のチューナーやテレビの地上デジタルアンテナ入力端子を接続します。
- テレビが地上デジタルチューナーに対応していないときは、VHF/UHF入力端子に接続します。

⑮地上デジタルアンテナから入力端子
- UHFアンテナから出ているアンテナ線を接続します。
- 地上デジタル放送が始まっていない地域では接続しません。

① **電源ボタン**
電源を入/切します。

② **トレイ開/閉ボタン(38ページ)**
ディスクトレイを開閉します。

③ **チャンネル／数字ボタン(26・45・123ページ)**
- 各ネットワーク(地上A・地上D・BS・CS1/2)の、各メディア(テレビ・ラジオ・データ)ごとのチャンネル選局をします
- Gコード®予約の数字入力にも使用します。
- ⑪(クリア)＝ソフトウェアキーボード表示中は、タイトル入力欄の文字を一度に消去します。

④ **ネットワーク切換ボタン(24・36ページ)**
- **地上A**....地上アナログ放送の画面に切り換えます。
- **地上D**....地上デジタル放送の画面に切り換えます。
  ※ お住まいの地域で「地上デジタル放送」が受信可能になってから使用するボタンです。
- **BS**....BSデジタル放送の画面に切り換えます。
- **CS1/2**....110度CSデジタル放送(CS1またはCS2)の画面に切り換えます。

⑤ **データ連動ボタン(26ページ)**
デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

⑥ **番組情報ボタン(20ページ)**
視聴中のデジタル放送の詳細な情報を表示します。

⑦ **タイムシフトボタン(33ページ)**
ハードディスク(HDD)ドライブで放送視聴中に押すと、見ている番組が一時停止します。再生ボタンを押すと、一時停止していた場所から続きを見ることができます。

⑧ **ダビングボタン(70ページ)**
ダビングを始めるときに押します。

⑨※**HDDボタン／DVDボタン(19ページ)**
ハードディスク(HDD)ドライブとDVDドライブを切り換えるときに押します。

※**スタートメニューボタン(22ページ)**
スタートメニューを表示させるときに押します。

⑩※**録画リストボタン(76ページ)**
録画済みの番組を一覧表示するときに押します。

DVDトップメニューボタン(90ページ)
DVDビデオをセットしているときに押すと、DVDビデオに記録されているトップメニューが表示されます。

⑪※**カーソルボタン／決定ボタン(22ページ)**
メニューや項目を選ぶときに押します。

⑫※**終了ボタン(22ページ)**
メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了させるときに押します。

⑬ **カラーボタン：青、赤、緑、黄(27ページ)**
- メニュー画面や予約画面などで、画面に表示されている機能をダイレクトに選択するときに押します。
- デジタル放送の電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。

⑭※**早戻しボタン(33・82ページ)**
再生中に押すと早戻しします。

⑮※**静止/一時停止ボタン(33・83ページ)**
- 静止画再生をします。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止をします。

⑯※**停止/ライブボタン（33・77ページ）**
- 再生を停止します。
- タイムシフト視聴中は、現在の画面（ライブ）に戻ります。

⑰ **頭出し-前ボタン／頭出し-次ボタン（82ページ）**
- 次や前のチャプターやトラックにジャンプします。
- 静止画再生中は、コマ送り、コマ戻しボタンとして働きます。
- ビデオCDでPBC（プレイバックコントロール）再生をしているときは、「前へ（PREVIOUS）」「次へ（NEXT）」ボタンとして働きます。

⑱ **録画ボタン（36・39ページ）**
録画を開始します。

⑲ **録画停止ボタン（36・39ページ）**
録画を停止します。

⑳ **テレビ操作ボタン（1. 接続・準備編 46ページ）**
テレビの電源入/切、音量調整やチャンネル選局、外部入力の切り換えなどの操作をします。

㉑ **選局ボタン（26ページ）**
本機のチャンネルを切り換えます。

㉒ **3桁入力ボタン（26ページ）**
デジタル放送視聴中に3桁チャンネル番号を入力して選局するときに押します。

㉓ **Gコードボタン（45ページ）**
Gコードシステムを使って録画予約するときに押します。

㉔ **番組表ボタン（28ページ）**
デジタル放送の電子番組表（EPG）の表示を入/切します。

㉕ **テレビ/ラジオ/データ切換ボタン（25ページ）**
デジタル放送のメディア（放送の種類）を切り換えるときに押します。

㉖ **外部入力ボタン（112ページ）**
外部入力に切り換えるときに押します。

リピートボタン（86ページ）
再生中に押すと、リピート再生の設定ができます。

㉗ **裏録情報ボタン（87ページ）**
同時録画再生中、録画情報を確認したいときに押します。

㉘※**オリジナル/プレイリストボタン（93ページ）**
オリジナルとプレイリストを切り換えます。

DVDメニューボタン（90ページ）
DVDビデオディスクに記録されているメニューを表示します。

㉙※**戻るボタン（22ページ）**
予約やスタートメニューなどの操作中、一つ前の画面に戻りたいときに押します。

㉚※**早送りボタン（33・82ページ）**
再生中に押すと、早送りします。

㉛※**再生ボタン（33・78・79ページ）**
再生を開始します。

㉜※**スローボタン（82ページ）**
再生中に押すとスロー再生をします。

㉝ **30秒スキップボタン（83ページ）**
再生中、映像を飛ばしたいときに押すと30秒ぶんスキップします。

㉞ **リプレイボタン（83ページ）**
再生中、少し前の映像に戻りたいときに押します。
1回押すと約10秒前の映像に戻ります。

㉟ **録画モードボタン（36・38ページ）**
- 録画モードを選択するときに押します。

ズームボタン（83ページ）
- 再生中に押すと、ズーム再生をします。

㊱ **録画一時停止ボタン（36・39ページ）**
録画を一時停止します。

㊲ **映像/アングルボタン（31・85ページ）**
- デジタル放送を視聴中、主映像／副映像を切り換えるときに押します。
- DVDビデオを再生中、複数のアングルが記録されている場合はアングルを切り換えることができます。

㊳ **再生設定ボタン（79・88ページ）**
再生に関するいろいろな設定をするときに押します。

㊴ **おこのみ再生ボタン（81ページ）**
おこのみ番組予約で録画した番組を再生するときに押します。

㊵ **チャプターマークボタン（37・39・78ページ）**
再生中や録画中、チャプターマークを付けるときに押します。

接続設定リセットボタン（1. 接続・準備編 42ページ）
かんたん接続設定をするときに押します。停止中に5秒以上押すと、D映像出力の設定が「D1」にリセットされ、かんたん接続設定画面が表示されます。かんたん接続設定について詳しくは、1. 接続・準備編（42ページ）をご覧ください。

㊶ **音声切換ボタン（84ページ）**
- 主音声／副音声を切り換えるときに押します。
- DVDビデオを再生中、複数の音声が記録されている場合は音声を切り換えることができます。
- 音楽用CDを再生中、L／Rを切り換えるときに押します。

㊷ **字幕ボタン（84ページ）**
- DVDビデオを再生中、複数の字幕が記録されている場合は字幕を切り換えることができます。
- デジタル放送で字幕がある場合も、字幕を切り換えることができます。

㊸ **バックライトボタン（18・44ページ）**
本体前面にある液晶表示部のバックライトを消灯させることができます。

㊹ **操作ロックボタン（35ページ）**
バックライトボタンと画面表示ボタンを同時に2秒以上押すと、操作をロックすることができます。

㊺ **画面表示ボタン（21ページ）**
テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えるときに押します。

ヒント

- ※印のボタンは、暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。（蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。）

本体前面のランプについて

本体前面のランプは、本機の動作状態をあらわしています。各ランプの意味は次の通りです。

電源ボタンの待機ランプ（赤）

点灯：電源「切」のとき
消灯：電源「入」のとき
（電源コードが接続されていないときも消灯します）

予約ランプ（赤）

点灯：録画予約中、ダビング予約中または視聴予約中のとき

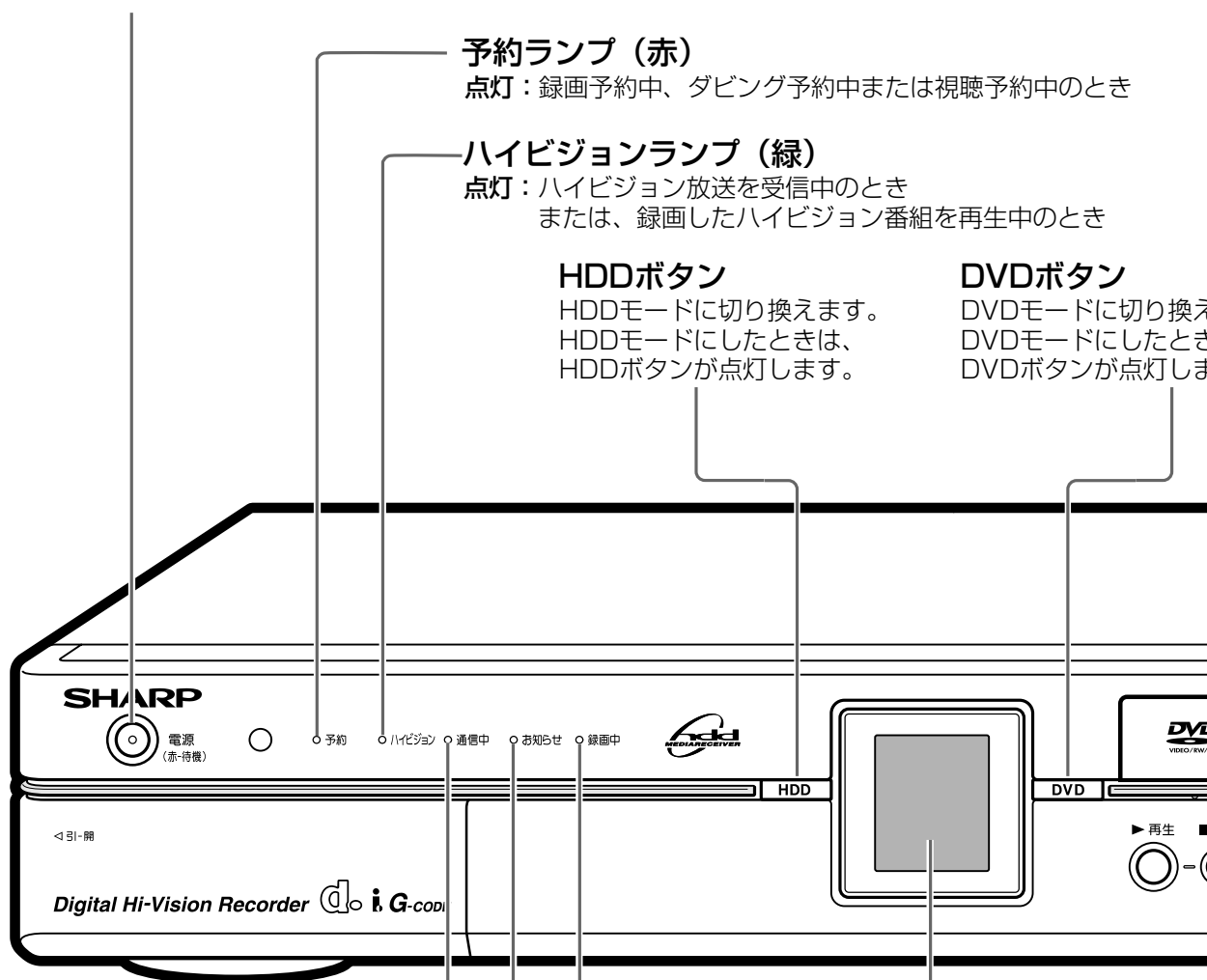
ハイビジョンランプ（緑）

点灯：ハイビジョン放送を受信中のとき
または、録画したハイビジョン番組を再生中のとき

HDDボタン

HDDモードに切り換えます。
HDDモードにしたときは、
HDDボタンが点灯します。

DVDボタン

DVDモードに切り換えます。
DVDモードにしたときは、
DVDボタンが点灯します。

通信中ランプ（緑）

点灯：デジタル放送局と通信中のとき

お知らせランプ（緑）

点灯：デジタル放送局から送信された
メッセージを受信しているとき
（未読メッセージがあるとき）

録画中ランプ（赤）

点灯：ハードディスク（HDD）またはDVD-RW/R
に録画中のとき

液晶表示部

白点灯：
電源「入」で、再生や録画をしていないとき
オレンジ点灯：
録画中またはダビング中のとき
緑点灯：
再生中／タイムシフト視聴中／同時録画
再生中のとき

録画一時停止時：PAUSE
再生中： PLAY（再生開始時に表示）
一時停止時：PAUSE
ダウンロード中：dL
操作ロック時：LOC

ヒント

液晶バックライトを消灯する

- 点灯しているバックライトは、リモコンの［バックライト］を押すと消灯できます。
- 「液晶バックライト設定」（**144**ページ）で、録画予約時の点灯／消灯を設定できます。

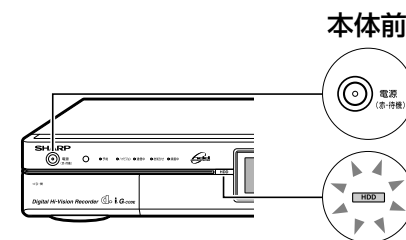
ハードディスク（HDD）とDVDの切り換え

ハードディスク(HDD)の操作をするとき

1 電源または本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD/DVDが点滅します。操作はHDDが点灯してから行ってください。

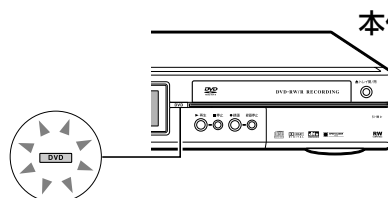
2 リモコンのHDDまたは、本体のHDDを押してください。

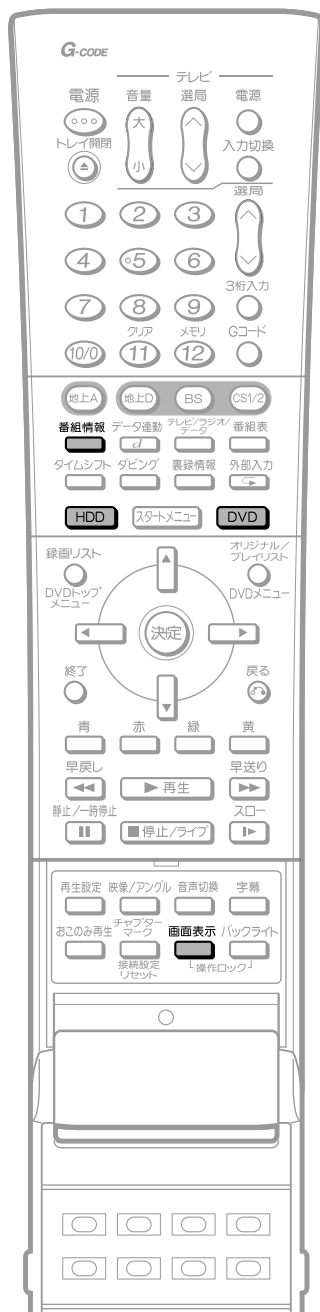
- HDDドライブに切り換わり、ハードディスク（HDD）の操作ができるようになります。（本体のHDDが点灯します。）

DVDの操作をするとき

1 電源または本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

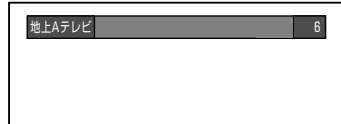
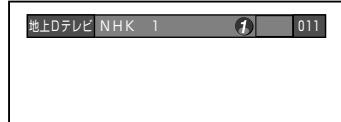
- 電源を入れると、本体のHDD/DVDが点滅します。操作はHDDが点灯してから行ってください。

2 リモコンのDVDまたは、本体のDVDを押してください。

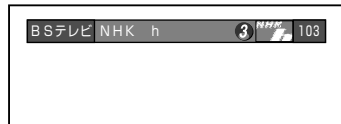
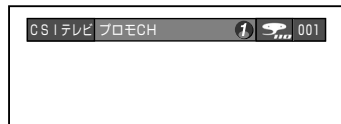
- DVDドライブに切り換わり、DVDの操作ができるようになります。（本体のDVDが点灯します。）

テレビ画面に表示される内容について

ハードディスク（HDD）やディスクに関する情報をテレビ画面に表示させることができます。
表示させるときは、リモコンの画面表示ボタンと番組情報ボタンを使います。

電源を「入」にしたとき／チャンネルを切り換えたとき

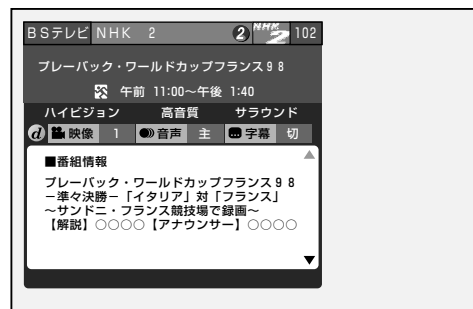
<チャンネル表示例>

地上アナログ放送受信時

地上デジタル放送受信時

BSデジタル放送受信時

110度CSデジタル放送受信時

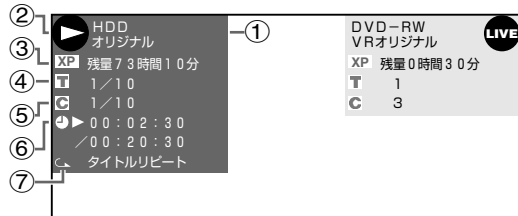
CSⅠテレビ プロモCH 001

番組情報を確認したいとき

• 番組情報を押すと番組情報が表示されます。

表示例

ハードディスク（HDD）の残り時間やタイトル数などを確認したいとき

■本体のHDDボタン点灯時（HDDモード）

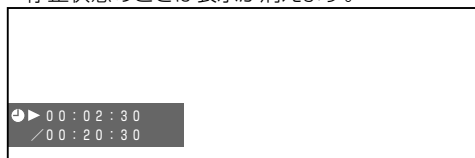
1 画面表示または、HDD を押す

- 情報表示画面になります。

① HDD内のタイトル（録画した番組）を再生するとき、オリジナルのタイトルかプレイリストかを表示します。
② 動作モード表示
- 再生中… ▶ マークを表示
- 再生停止時… ■（青）マークを表示
- 録画開始時… REC マークを表示
- 録画停止時… ■（赤）マークを表示
- 録画一時停止時… ❚❚（赤）マークを表示
- 録画中… LIVE（赤）マークを表示
- 停止中… LIVE（青）マークを表示

③ 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間（録画可能時間）を表示
④ 再生中または録画中のタイトル番号／総タイトル数を表示
⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示
（停止中はディスク内の総チャプター数を表示）
⑥ カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示
⑦ リピート再生しているときに表示

2 もう一度画面表示または、HDD を押す

- 録画・再生中はカウンター表示画面になります。
- 停止状態のときは表示が消えます。

００：０２：３０
／００：２０：３０

3 もう一度画面表示または、HDD を押す

- 表示が消えます。

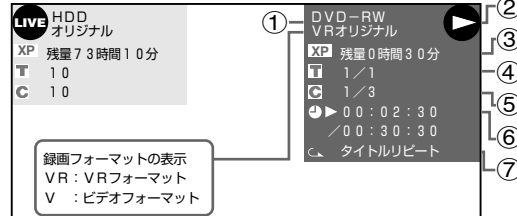
ヒント

- 手順**1**の情報表示画面は、約１分後に自動的に消えます。
- 手順**2**のカウンター表示は、自動的に消えません。表示を消すときは画面表示を押します。
- DV入力、i.LINK（TS）時に画面表示を押すと、操作パネルが表示されます。

DVDの残り時間やタイトル数などを確認したいとき

■本体のDVDボタン点灯時（DVDモード）

1 画面表示または、DVD を押す

- 情報表示画面になります。

① ディスクの種類／録画フォーマットを表示
再生する際にオリジナルタイトルを再生するのか、プレイリストを再生するのかを表示
② 動作モード表示
- 再生中… ▶ マークを表示
- 再生停止時… ■（青）マークを表示
- 録画開始時… REC マークを表示
- 録画停止時… ■（赤）マークを表示
- 録画一時停止時… ❚❚（赤）マークを表示
- 録画中… LIVE（赤）マークを表示
- 停止中… LIVE（青）マークを表示

③ 選択されている録画モードと、その録画モードでの残量時間（録画可能時間）を表示
- ビデオフォーマットでファイナライズされたディスクをセットしたときは、「ファイナライズ済み」の表示になります。

④ 再生中または録画中のタイトル番号／総タイトル数を表示
⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示
（停止中はディスク内の総チャプター数を表示）
⑥ カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示
⑦ リピート再生をしているときに表示

2 もう一度画面表示または、DVD を押す

- 録画・再生中はカウンター表示画面になります。
- 停止状態のときは表示が消えます。

００：０２：３０
／００：３０：３０

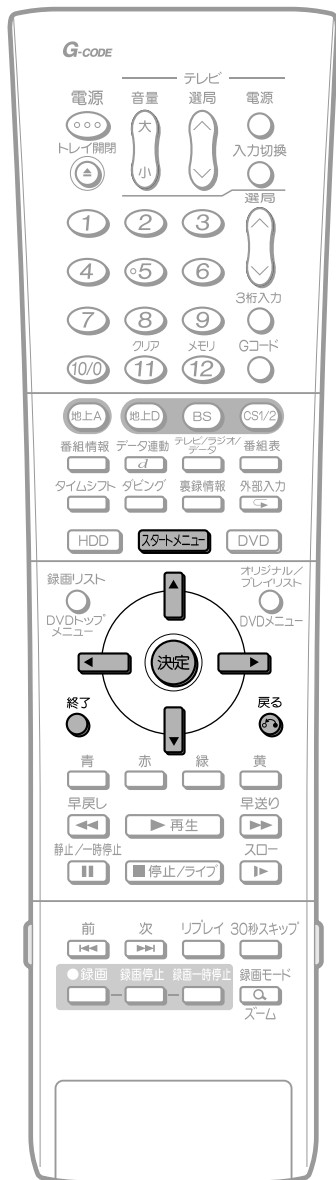
3 もう一度画面表示または、DVD を押す

- 表示が消えます。

ヒント

- 手順**1**の情報表示画面は、約１分後に自動的に消えます。
- 手順**2**のカウンター表示は、自動的に消えません。表示を消すときは画面表示を押します。
- DV入力、i.LINK（TS）時に画面表示を押すと、操作パネルが表示されます。

スタートメニューの使いかた

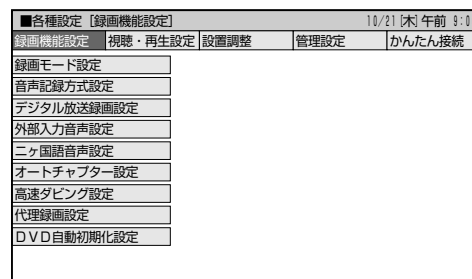
本機では、再生や編集、各種設定などの機能をスタートメニュー画面から呼び出して行います。操作手順の詳細については、各項目の説明ページをご覧ください。

スタートメニューの基本操作

1 スタートメニュー を押して、スタートメニューを表示する

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で、項目を選ぶ

- ［例］「各種設定」を選んだとき

3 決定 を押して、選んだ項目を決定する

- 選んだ項目の画面になります。

- ▲ ▼ ◀ ▶ と 決定 で操作します。

4 終了 を押して、スタートメニューを終了する

- スタートメニュー画面が終了し、通常画面に戻ります。

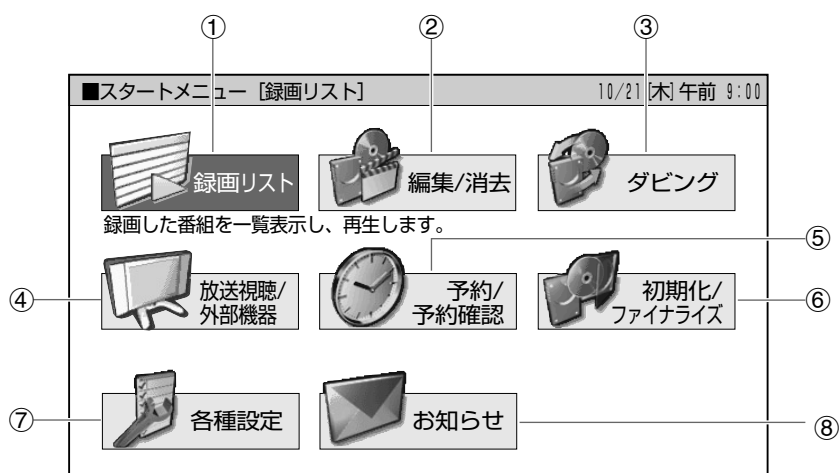
おしらせ

- 何も操作しないと、スタートメニュー画面は約1分後に消えます。
- **下記のときはスタートメニューが表示できません。**
  再生中、タイムシフト視聴中、消去画面など

ヒント

操作を誤ったときや、やりなおしたいときは.....

- 戻る を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

スタートメニューでできること

①録画リスト

録画済みの番組を一覧表示します。タイトルを選んで再生できます。
機能メニューでタイトル消去やタイトル保護、タイトル名を変更することができます。

- タイトル名リスト／画面リスト........................... **77**ページ
- チャプター単位 **77**ページ
- 機能メニュー **80**ページ
- 並べ替え **77**ページ

（タイトル名リスト表示時）

②編集/消去

録画した番組を編集したり、プレイリストを作ることができます。
タイトルを消去することもできます。

- 編集 ... **94〜99・100〜109**ページ
- ディスク保護・解除 **125**ページ
- タイトル全消去 **126**ページ
- タイトル選択消去 **127**ページ

③ダビング

ハードディスク（HDD）からDVDへ、DVDからハードディスク（HDD）へのダビングができます。
HDDからi.LINK機器へのダビングもできます。

- HDD→DVD **70**ページ
- HDD←DVD **70**ページ
- HDD→i.LINK（TS）.. **72**ページ

④放送視聴/外部機器

放送の種類を選んだり、外部入力に切り換えたりすることができます。

- 地上アナログ............... **24**ページ
- 地上デジタル............... **24**ページ
- BSデジタル **24**ページ
- CSデジタル（CS1）...... **24**ページ
- CSデジタル（CS2）...... **24**ページ
- i.LINK（TS）............. **112**ページ
- 外部入力1 .... **119**ページ
- 外部入力2 .... **119**ページ
- DV入力...................... **118**ページ

⑤予約/予約確認

録画予約や視聴予約ができます。予約済みの番組を一覧表示することもできます。

- 番組表（デジタル）予約 .. **55**ページ
- かんたん画面予約 **42**ページ
- Gコード予約 **45**ページ
- 日時指定予約 **48**ページ
- おこのみ番組予約....... **52**ページ
- 予約リスト.................... **65**ページ

⑥初期化/ファイナライズ

ハードディスク（HDD）やDVD-RW/Rの初期化、DVD-RW/Rのファイナライズができます。

- 初期化........................ **128**ページ
- DVDファイナライズ . **128**ページ

⑦各種設定

放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。

- 録画機能設定 **132**ページ
- 視聴・再生設定 **134**ページ
- 設置調整 **139**ページ
- 管理設定 **144**ページ
- かんたん接続 .... 1. 接続・準備編 **38**ページ

⑧お知らせ

放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカード・有料放送に関する情報などを見ることができます。

- 受信メッセージ一覧 .. **146**ページ
- ボード........................ **148**ページ
- 受信機レポート **148**ページ
- B-CASカード番号表示 .. **149**ページ
- PPV購入履歴 **149**ページ

放送を楽しむ

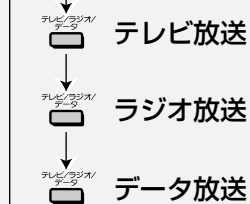
番組の選びかた

本機は、「**地上アナログ放送**」「**地上デジタル放送**」「**BS・110度CSデジタル放送**」をご覧になることができます。
放送と番組の選びかたは、次の通りです。

ネットワーク・メディア・チャンネルを選ぶ

① ネットワークを選ぶ

- 地上A 地上アナログ放送
- 地上D 地上デジタル放送
- BS BSデジタル
- CS1/2 110度CSデジタル

② メディアを選ぶ

③ チャンネルを選ぶ

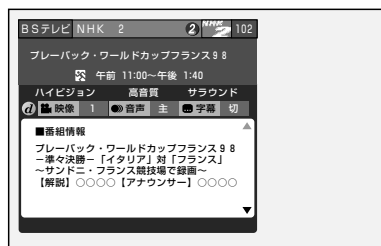
- チャンネルボタン（1～12）
- 選局ボタン
- 3桁入力ボタン+チャンネルボタン（1～10/0）※

※デジタル放送を選んだときのみ有効です。

ヒント

- 視聴するネットワークや外部入力（i.LINK（TS）、外部入力1/2、DV入力）は、「スタートメニュー」－「放送視聴／外部機器」からも選べます。

デジタル放送視聴中の便利な機能

- 番組情報を見る

- 電子番組表（EPG）を見る

デジタル放送を楽しむ

選局のしかた

デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）の選局には、4つの方法があります。

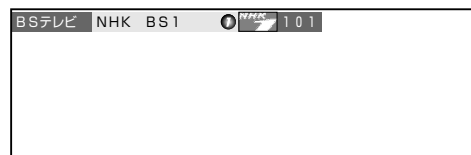
- チャンネルボタン（①～⑫）で選局する
  チャンネル登録した各放送局のチャンネルを、ワンタッチで選局できます。
- 3桁入力で選局する
  視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局できます。
  チャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4桁め（枝番）を選んで番組を選局します。
- 選局（∧順／∨逆）ボタンで選局する
  選局（∧順／∨逆）ボタンを押すたびに、順方向・逆方向で選局ができます。スキップ設定をしたチャンネルは飛び越します。
- 電子番組表（EPG）で選局する
  画面に番組表を表示させ、視聴したい番組を選ぶことができます。

チャンネルボタンで選局する

1 地上D、BSまたはCS1/2を押し、ネットワークを選ぶ

- CS1/2は、押すたびに次のように切り換わります。
  CS1（スカパー!110P）←→CS2（スカパー!110S）

2 ［例］ＢＳデジタル放送のテレビ放送「ＮＨＫ BS1」を選ぶとき

① 手順1でBSを押す
② テレビ/ラジオ/データを繰り返し押し、テレビを選ぶ
③ チャンネルボタン①を押す

［例］BSデジタル放送のラジオ放送「BS-iラジオ」を選ぶとき

① 手順1でBSを押す
② テレビ/ラジオ/データを繰り返し押し、ラジオを選ぶ
③ チャンネルボタン⑦を押す

BSラジオ BS－iラジオ 461

［例］BSデジタル放送のデータ放送「日本データ放送」を選ぶとき

① 手順1でBSを押す
② テレビ/ラジオ/データを繰り返し押し、データを選ぶ
③ チャンネルボタン④を押す

BSデータ 日本データ放送940 940

おしらせ

- データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的には▲▼◀▶決定 青 赤 緑 黄などで操作します。
- チャンネルボタン（①～⑫）に登録されているチャンネルの確認や変更のしかたは、**67**·**68**·**86**ページでご覧ください。
- 録画中、録画一時停止中は、チャンネル選局はできません。

ヒント

チャンネル表示設定の変更

- チャンネルを選んだときに画面に表示されるチャンネル表示の出しかたは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴·再生設定」－「チャンネル表示設定」で設定できます。（**137**ページ）

3桁入力で選局する

1 地上D、BSまたはCS1/2を押し、ネットワークを選ぶ

- CS1/2は、押すたびに次のように切り換わります。
  CS1（スカパー!110P）←→CS2（スカパー!110S）

2 [例] BSデジタル放送の161チャンネル（BS-i）を選ぶとき

① 手順1でBSを押す

② 3桁入力を押す

- 画面右上に3桁入力欄が表示されます。

③ チャンネルボタン（1～10/0）で3桁チャンネル番号を入力し、選局する

- 間違った番号を入力した場合は、再度3桁入力ボタンを押して、入力し直してください。

地上デジタル放送の枝番選択

- 地上デジタル放送で3桁のチャンネル番号が重複している場合は、3桁の番号を入力したときに「枝番選択」画面が表示されます。チャンネルボタンで4桁目の番号を入力して、選局してください。

選局(∧順／∨逆)ボタンで選局する

1 地上D、BSまたはCS1/2を押し、ネットワークを選ぶ

- CS1/2は、押すたびに次のように切り換わります。
  CS1（スカパー!110P）←→CS2（スカパー!110S）

2 テレビ/ラジオ/データを押し、視聴したいメディア（テレビまたはデータ）を選ぶ

3 選局を押す

- 視聴したい番組が表示されるまで、選局（∧順／∨逆）を押してください。

番組情報を見る

- 番組視聴中に番組情報を押すと、画面に番組情報が表示されます。

1 番組情報を押し、番組情報を表示する

（番組情報の画面例）

- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、▲▼で情報内容の送り／戻しができます。
- 番組情報を消すときは、もう一度番組情報を押します。

連動データ放送を楽しむ

1 *d* 表示があるときに、データ連動を押す

連動データ放送があるときに表示されます。

電子番組表(EPG)で選局する

カラーボタンの働き

青（番組情報を見る）

番組情報が表示されます。(**30**ページ)

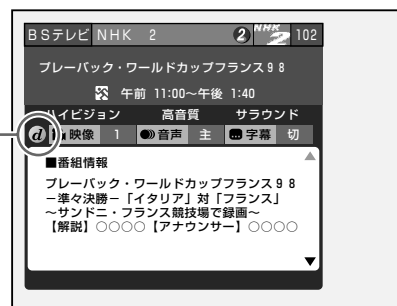
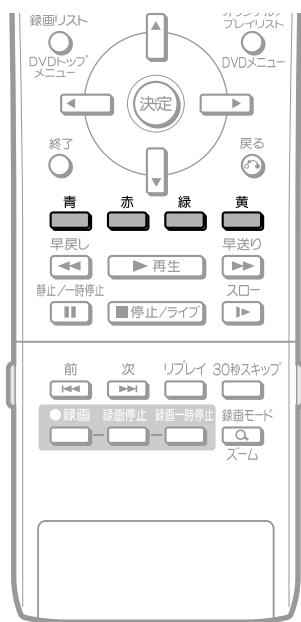
赤（ジャンル検索）

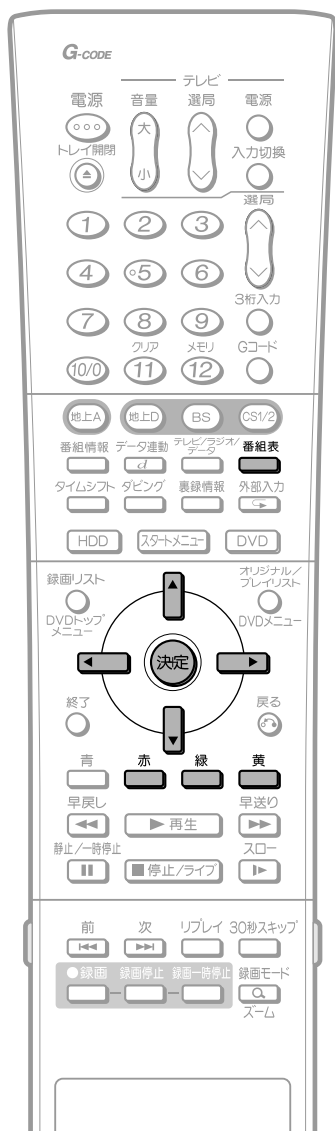
ニュース･報道･映画･音楽･バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。(**29**ページ)

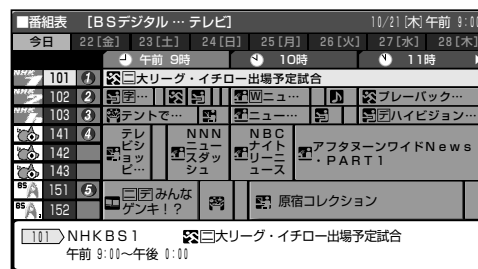
緑（日時検索）

日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。(**29**ページ)

黄（予約リスト）

予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取り消しや変更に使います。(**65**ページ手順**4**)

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）について

- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。そのため、番組表（EPG）情報が取得できていないチャンネルは番組表を表示させたとき番組表内が何も無い状態となります。
- 地上デジタル放送の番組表（EPG）情報の取得のしかたは 1. 接続・準備編 **90**ページをご覧ください。
- 受信状態によっては、番組表（EPG）情報が取得できない場合があります。

番組を選ぶ

1 番組表 を押し、電子番組表（EPG）を表示する

2 見たい番組を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す

- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約選択画面になります。（**56**ページ）

電子番組表の表示内容

- **テレビ放送……8日分**
- **ラジオ放送……3日分**
- **データ放送……最低1日分**

※ 電源を入れてからすぐに番組表（EPG）を表示させたときや、番組予約のための情報を取得するときは、表示されるまでに時間のかかることがあります。

アイコン一覧

- 電子番組表（EPG）や予約リストなどには、いろいろなアイコン（絵記号）が使われています。各アイコンの意味は次の通りです。

番組情報を示すアイコン

アイコン	内　容
	視聴予約している番組
	録画予約(本体（HDD))している番組
	録画予約（i.LINK予約）している番組
	録画予約(DVD-RW/R)している番組
	有料放送、またはPPV(ペイパービュー)番組
	録画禁止の番組
	1回のみ録画可能な番組

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース・報道		映画
	スポーツ		アニメ・特撮
	情報・ワイドショー		教養・ドキュメンタリー
	ドラマ		劇場・講演
	音楽		趣味・教育
	バラエティー		福祉

ジャンルで番組を探す

- 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

1 ① 番組表 を押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 赤（ジャンル検索）を押す

2 ◀ ▶ で見たいジャンルを選ぶ

3 ▲ ▼ で見たい番組を選び、決定 を押す

- 黄（次の3時間）を押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑（前の3時間）を押します。

- 放送中の番組を選んだとき→選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき→予約選択画面になります。（**56**ページ）

日時を指定して番組を探す

- 指定した日時の電子番組表（EPG）を表示させることができます。

1 ① 番組表 を押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 緑（日時検索）を押す

2 ◀ ▶ で日にちを選ぶ

- 日にちを選んだ後に 決定 または 赤（実行）を押すと、選んだ日にちの電子番組表（EPG）が表示されます。

3 ① 黄（時間を選ぶ）を押す

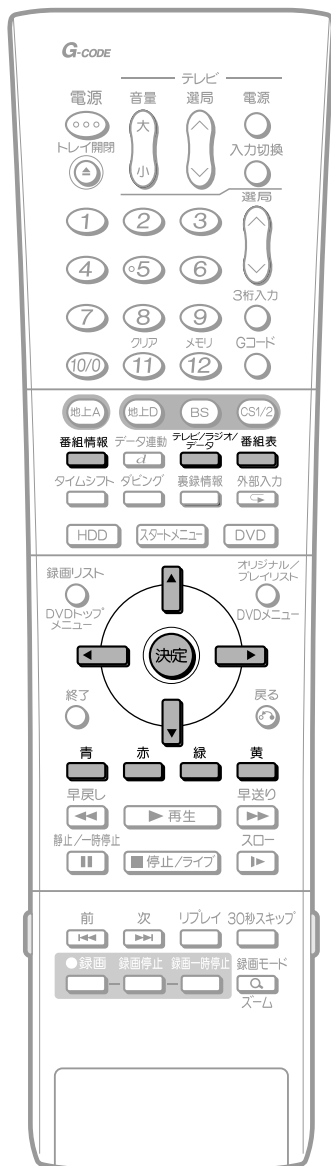
② ◀ ▶ で時間を選び、決定 を押す

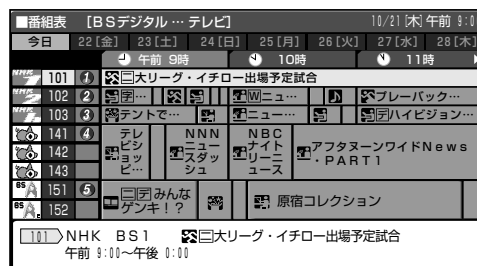
- 指定された日時の電子番組表（EPG）が表示されます。

番組の情報を見る

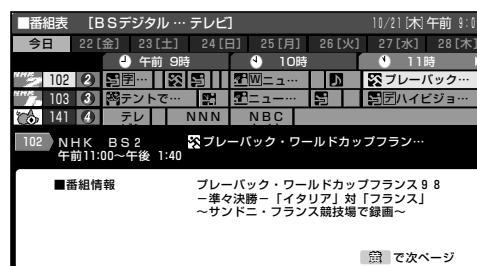
- 番組の内容を知りたいとき、電子番組表（EPG）で番組の詳しい内容を見ることができます。
- 他のチャンネルで放送中の番組の内容を見ることもできます。

ヒント

- 視聴中の番組の内容を見るときは、番組情報ボタンを押してください。（電子番組表（EPG）を表示する必要はありません。）

番組の内容を見る

1 番組表を押し、電子番組表（EPG）を表示する

2 内容を確認したい番組を▲▼◀▶で選ぶ

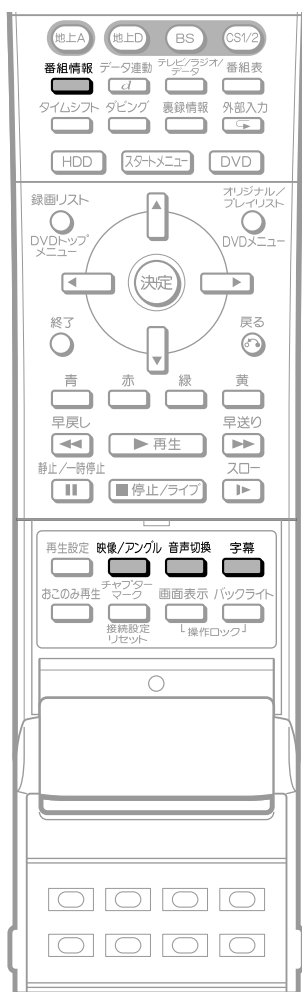
3 青（番組情報を見る）を押す

- 番組情報が表示されます。

- 番組情報案内にしたがって、青 赤 緑 黄 テレビ/ラジオ/データ ▲▼◀▶を使い、見たい情報を選びます。
- 再度青を押すと番組表に戻ります。

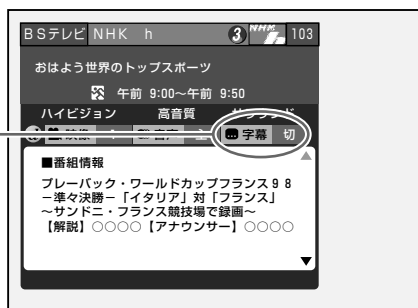
選んだ番組で決定を押したとき

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだときは、予約選択画面になります。

映像・音声・字幕の切り換えかた

扉内

字幕を切り換える

- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示して（切り換えて）楽しむことができます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「字幕」が表示されます。

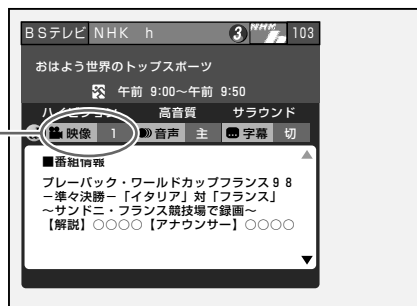
1

「字幕」表示

字幕を押し、字幕を表示させる（切り換える）

- ボタンを押すたびに字幕が切り換わり、画面右上に字幕表示が出ます。

主・副映像を楽しむ

- 主映像と副映像（最大3つ）がある番組をご覧のとき、主･副の映像を切り換えて楽しむことができます。
- 主･副映像のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。

1

「映像」表示

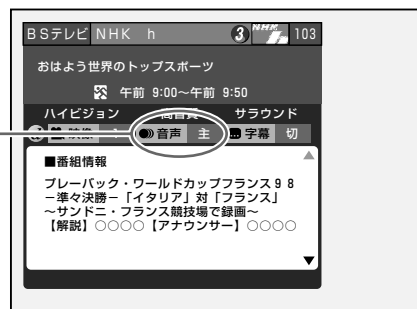
映像/アングルを押し、映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像が切り換わり、画面右上に映像表示が出ます。

- 番組によって映像の数は異なります。

主・副音声を楽しむ

- 主音声と副音声（最大7つ）がある番組をご覧の時、主･副の音声を切り換えて楽しむことができます。
- 主･副音声のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「音声」が表示されます。

1

「音声」表示

音声切換を押し、音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、画面右上に音声表示が出ます。

マルチ音声番組のとき:音声1→音声2･･･音声8※→音声1

※番組によって音声の数は異なります。

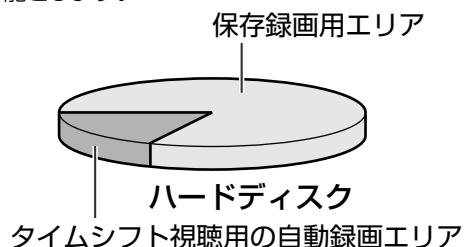
二重音声番組のとき:主→副→主／副→主

おしらせ

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記通りでないことがあります。

タイムシフト視聴をする

タイムシフト視聴とは

- 本機は、電源を入れているあいだ中、放送中の番組をハードディスク（HDD）へ自動的に録画するしくみになっています。自動録画された番組は、「タイムシフト視聴をする」（**33**ページ）で見ることができます。
- ハードディスク（HDD）の記録領域の中に、自動録画をするための一定の領域（エリア）を確保し、タイムシフト視聴を可能とします。

自動録画された映像は次のようなときに消去され、新たな自動録画が始まります。

- チャンネルを切り換えたとき
- 電源を「切」→「入」にしたとき
- 地上アナログ放送視聴時に、DVDドライブからHDDドライブに切り換えたとき
- 自動録画開始後12時間が経過したとき

次のようなときは、自動録画が停止し、自動録画された映像は消去されます。

- 地上アナログ放送視聴時に、HDDドライブからDVDドライブに切り換えたとき
- 保存のための録画を開始したとき
- タイトルを再生したとき
- コピーガード信号が検出されたとき
- 編集画面に入ったとき
- ダビング画面に入った（ダビング予約時）とき
- 初期化、ファイナライズを開始したとき

タイムシフト視聴をするために

- 初期設定（1. 接続・準備編 **37**ページ）または、スタートメニューからタイムシフト視聴を設定します。（**137**ページ）
- タイムシフトができる時間は次の中から選べます。

30分	60分	90分

おしらせ

- タイムシフト視聴を有効にすると、ハードディスク（HDD）に録画できる時間が少なくなります。

タイムシフト視聴をするときの画質について

- **デジタル放送視聴時**
  自動的に、放送に合わせた画質となります。変更することはできません。
- **アナログ放送視聴時**
  録画モード「XP」の画質となります。

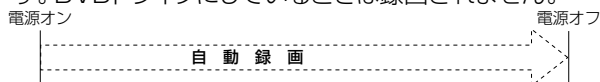
ヒント

- タイムシフト視聴は、映像のデータ量に関わらず、設定した時間で行えます。

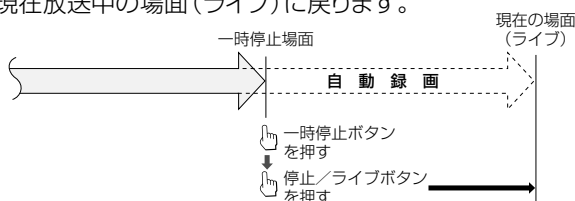
タイムシフト視聴の種類

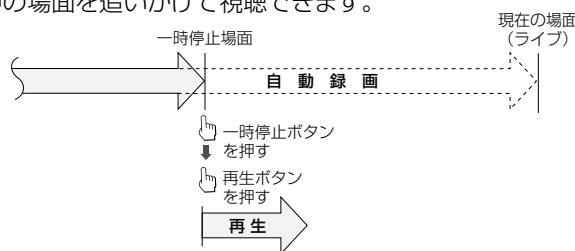
通常の番組視聴

電源を入れてから電源を切るまでのあいだ、タイムシフト視聴で設定した時間分を自動で録画し続けます。

- 地上アナログ放送は、HDDドライブでのみ自動録画します。DVDドライブにしているときは録画されません。

ちょっと待って視聴（一時停止）

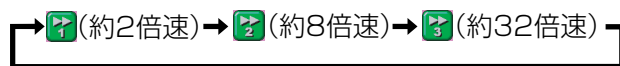
見ている場面を一時停止してメモを取りたいときなどに、タイムシフトまたは静止／一時停止で再生を一時停止。停止/ライブを押すと、現在放送中の場面（ライブ）に戻ります。

一時停止場面
現在の場面（ライブ）
自 動 録 画
一時停止ボタンを押す
停止／ライブボタンを押す

ずらし・追いかけ再生（一時停止→再生）

見ている場面を一時停止した後、▶再生を押すと現在放送中の場面を追いかけて視聴できます。

- 録画中の番組を追いかけ再生したいときは、「同時録画再生機能について」（**87**ページ）をご覧ください。

早送り／早戻し再生

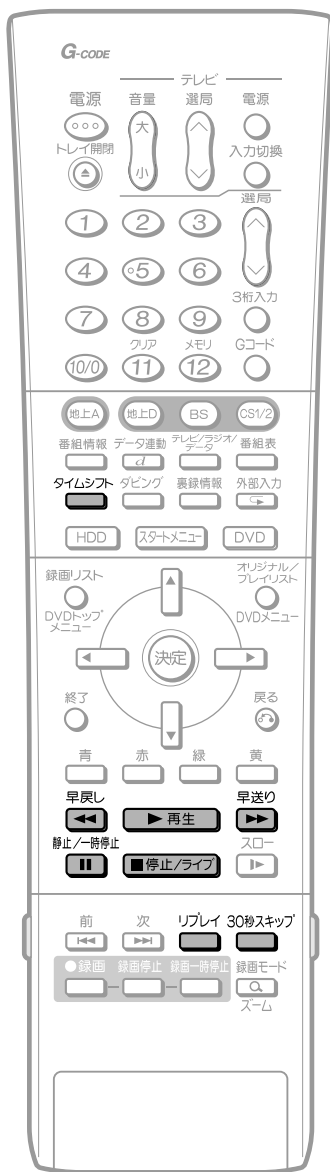
タイムシフト視聴中に早戻しや早送りを押すと、早戻し／早送りして見ることができます。押すたびに、次のようにスピードが変わります。

→1（約2倍速）→2（約8倍速）→3（約32倍速）

- 早送り／早戻し中は、音声や字幕は出ません。

リプレイ／30秒スキップ

- 「今のシーンをもう一度見たい」というときに、リプレイを押すと、10秒前のシーンに戻って見ることができます。
- ずらし･追いかけ再生中に「コマーシャルを飛ばしたい」というときに、「30秒スキップ」を押すと30秒先のシーンまでスキップします。

おしらせ

- タイムシフト視聴中に録画予約がスタートすると、タイムシフト視聴が停止し、録画されるチャンネルの放送画面（ライブ）になります。
- DV入力時やi.LINK入力中、ラジオ放送／データ放送はタイムシフト視聴はできません。
- 放送によっては、ずらし･追いかけ再生ができない場合があります。
- デジタル放送をVR録画しているときは、追いかけ再生できません。
- 著作権保護上、番組によってはタイムシフト視聴ができない場合もあります。
- DVDドライブになっているときは、タイムシフト視聴ができません。
- HD/SDモードでの録画とVR録画では、早送り／早戻しのスピードが異なります。
- タイムシフト視聴時や追いかけ再生時に現在放送されている番組（ライブ）まで早送り視聴（早送りサーチ）すると、タイムシフト視聴や追いかけ再生が解除され放送（ライブ）になります。

タイムシフト視聴をする

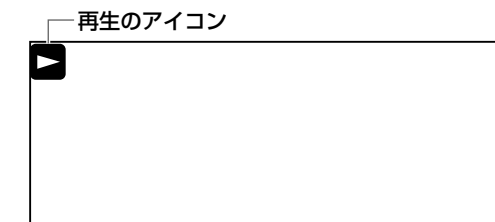
1 放送を視聴中に タイムシフト または 静止／一時停止 を押す

一時停止のアイコン
タイムシフト中は四角のアイコン表示となります。（アイコンはしばらくすると自動的に消えます。）

- 放送中（ライブ）の映像に戻すときは、■停止/ライブ を押します。

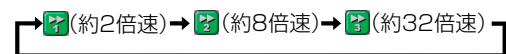
2 ▶再生 を押す

- 一時停止して再生を止めていた時間分を追いかけて再生します。

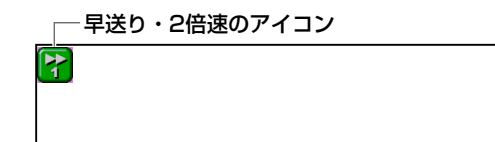
再生のアイコン

- 一時停止したいときは、静止／一時停止 を押します。
  静止画となります。
  解除するときは、静止／一時停止 または ▶再生 を押します。

3 タイムシフト視聴中に 早戻し や 早送り を押す

- ボタンを押すたびに、

（約2倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）

と切り換わります。（**早送り／早戻し視聴**）

［例］早送り を1回押したとき

早送り・2倍速のアイコン

- ▶再生 を押すと、通常再生になります。

4 放送中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す

ヒント

- ライブ視聴中に「早戻し」「リプレイ」の操作をしたときもタイムシフト視聴となります。
- 一時停止状態が約15分間続くと画面焼き付き防止のため自動的に再生を開始します。

録画する／録画予約する／ダビングする

4つの録画フォーマットでの、おもにできること／できないこと

	ハードディスク(HDD)		DVD	
	HD/SD録画	VR録画	VR録画	ビデオ録画
デジタル放送録画	○	○	○※2	×
アナログ放送録画	×	○	○	○
DV入力録画	×	○	○	○
i.LINK(TS)入力録画※1	○	○	○※2	×
録画一時停止	×	○	○	○
ハイビジョン画質での録画	○	×	×	×
デジタル放送5.1ch音声記録	○	×	×	×
連動データ記録	○	×	×	×

	ハードディスク(HDD)		DVD	
	HD/SD録画	VR録画	VR録画	ビデオ録画
デジタルラジオ録画	○	×	×	×
ステレオ二ヶ国語音声記録	○	×	×	×
モノラル二ヶ国語音声記録	○	○※3	○	×
追いかけ再生	○	○※4	×	×
同時録再	○	○※4	○※4	○
i.LINK(TS)出力	○	×	×	×
任意のチャプター設定	○	○	○	×
高速ダビング	×	○※5	×	×

※1 1回だけ録画可能の番組、コピー禁止の番組は録画(ダビング)できません。
※2 DVD-RW(CPRM対応)ディスクでのみ可能。デジタル放送をDVD-RWに録画したいときは、VRフォーマットのディスクをご使用ください。DVD-RW(ビデオフォーマット)/DVD-Rディスクには録画はできません。
※3 高速ダビング優先「しない」に設定しているとき。
※4 デジタル放送録画時は不可。
※5 ビデオフォーマットのDVDへダビングするときは、高速ダビング優先を「する」に設定しているときのみ高速ダビングが可能。

録画の種類

●ダイレクト録画
(**36**･**38**ページ)

- 視聴中の番組(映像)をリアルタイムで録画します。

●録画予約
(**42**ページ)

- 番組表予約／かんたん画面予約／Gコード予約／日時指定予約／おこのみ番組予約などの予約方法があります。

●代理録画
(**45**･**132**ページ)

- DVDへの録画予約をしたとき､万が一ディスクを入れ忘れても自動的に録画先をハードディスク(HDD)に切り換え録画予約を実行します。
  ※録画先がDVDのときに働く機能です。

●ジャスト録画(DVDのみ)
(**45**･**61**ページ)

- 録画予約したときに､予約した順に録画していき､次の録画予約が設定されている録画モードでは録画しきれない場合に働く機能です。(ダビング予約では働きません。)

●HD/SD録画
(HDDに録画する場合)
(**132**ページ)

- デジタル放送から送られてくる信号をそのまま録画する方式です。
  ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのまま録画でき、録画したタイトルをi.LINK機器へダビングできます。(ただし、プレイリスト編集ができないなど、編集機能にやや制限があります。また、任意の録画モードで録画することはできません。)

●VR録画
(HDDに録画する場合)
(**132**ページ)

- 任意の録画モードで録画することができます。
  録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。
  (ただし、ハイビジョン画質や5.1ch音声などデジタル放送をそのままのクオリティで録画することはできません。また、i.LINK機器へ録画したタイトルをダビングすることはできません。)

●ダビング
(**66**ページ)

- ハードディスク(HDD)に録画した番組は､DVD-RW/Rにダビングして保存できます。
  (DVD-RW/Rからハードディスク(HDD)へもダビングできます。)
  最大10タイトルまでの番組を一括してダビングすることができます。
  夜間など､本機を使わないときに自動的にダビングが始まるよう設定することもできます。
  ハードディスク(HDD)からDVD-RW/Rへダビングするときに､画質を劣化させることなくダビング(コピー)することもできます｡このようなときは､「スタートメニュー」－「各種設定」－「高速ダビング設定」を「する」設定しておきます。
- 「ジャストダビング」を設定すると､HDDからDVDにダビングするときに､ディスクの空き容量に合わせて自動的に録画モードが選ばれます。
- 「ダビング予約」を設定すると､夜中など本機を使わないときに自動的にダビングすることができます。

録画中にできる操作

●終了時刻設定 (**37**·**39**ページ)	• ダイレクト録画中に録画終了時刻を設定し、録画を自動的に終了させることができます。
●同時録画再生機能 (**87**ページ)	• ハードディスク(HDD)に番組を録画中、録画済みの番組を再生することができます。ハードディスク(HDD)に録画しながらハードディスク(HDD)に録画された別の番組を見たり、DVDやCDを再生することができます。
●裏録情報	• 同時録再機能を使って再生しているとき、録画中の番組情報(録画チャンネル、録画モード)を確認することができます。
●追いかけ再生	• ハードディスク(HDD)に録画しながら、その番組をはじめから見ることができます。追いかけ再生のしかたについては、**32**·**33**·**87**ページの説明をご覧ください。
●録画(ダビング)終了後電源オフ設定	• 録画予約の実行中に、録画予約が終了したら電源が切れるように設定することができます。 ダビング実行中に設定すると、ダビングが終了したら電源が切れます。

録画に関するその他の機能

● CMをカットしたいときは…

録画の終了後、スタートメニュー(**94**ページ)で「編集／消去」を選び、不要なシーンをカットします。(自動でCMカットすることはできません。)

● 録画中の誤動作を防ぎたいときは…

操作ロックをして、録画中や録画予約中の誤動作を防ぐことができます。

① 画面表示 と バックライト を同時に2秒以上押します。
- 本体液晶部に「LOC」が表示され、操作ロックがかかります。

② もう一度2秒以上押すと、操作ロックが解除されます。

操作ロック中に本機の操作をすると、本体液晶表示部に「LOC」が点滅して操作ロックされていることをお知らせします。

● 録画可能時間を確認したいときは…

画面表示 を押し、残量を確認します。

ハードディスク(HDD)の画面表示

DVDの画面表示

おしらせ

- 録画可能時間は、HD/SD録画とVR録画で録画できる時間の制限から、VR録画で残時間0時間00分になっても、HD/SD録画が可能な場合があります。詳しくは、**40**ページをご覧ください。
- 録画できないディスクがセットされたときは、ディスク残量表示部が空欄または「残量0時間00分」と表示されます。
- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。(録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。)

● 二重音声放送を録画するときは…

二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類(記録フォーマットや本機の設定)で記録される音声が異なります。詳しくは**133**ページをご覧ください。

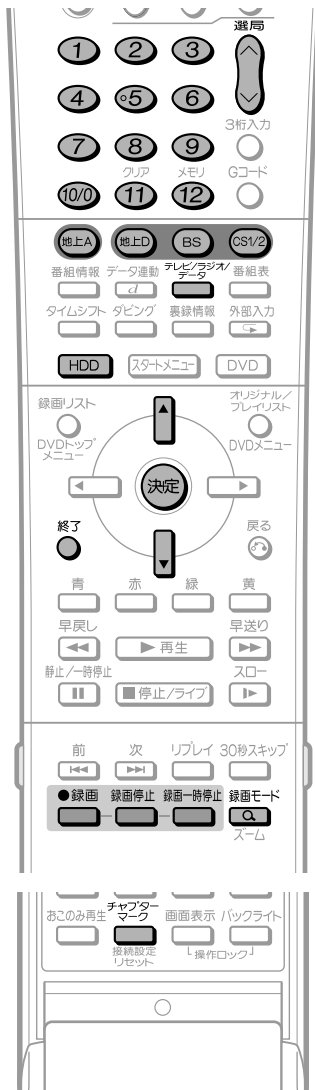
ハードディスク（HDD）に録画する

ダイレクト録画をする

視聴中の番組を、ハードディスク（HDD）に録画します。

ハードディスクに録画する前に、「デジタル放送録画設定」（132ページ）で録画方法（HD/SD録画またはVR録画）を設定してください。

- 1回のダイレクト録画でハードディスク（HDD）に録画できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。
- 本機で録画（保存）できる番組数は、最大398番組です。（HD/SD録画とVR録画、それぞれ199番組、合計398番組となります。）
- チャプター数は、HD/SD録画とVR録画、それぞれ999チャプターまでとなります。
- **録画を始める前に、34·35ページの説明をお読みください。**

扉内

1 電源 または本体の電源ボタンを押し、電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD/DVDが点滅します。操作はHDDが点灯してから行ってください。

2 HDD を押す

- 本体前面のHDDが点灯します。
- 電源 を押し、電源を入れたときは、HDDが選ばれます。

3 ① ネットワークを選ぶ

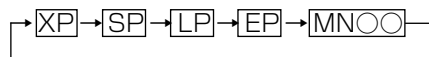
- 地上A 地上D BS CS1/2 のいずれかを押します。
- ラジオ放送などを録画するときは テレビ/ラジオ/データ を押して切り換えます。

② 数字ボタンの①～⑫、または 選局 を押して、録画したいチャンネルを選ぶ

- チャンネルの選びかたについて詳しくは**24**ページをご覧ください。

4 デジタル放送のVR録画や地上アナログ放送を録画するときは、録画モード を押して録画モードを選ぶ（HD/SD録画をするときは必要ありません。）

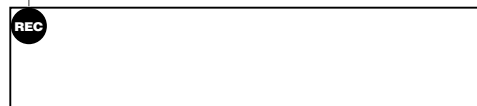
- 押すたびに、次のように切り換わります。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ →

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「各種設定」－「録画機能設定」－「録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**40**ページ）

5 ●録画 を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に録画（REC）マークが表示されます。
- 録画中は、本体前面の録画中ランプが赤く点灯します。

録画のアイコン

REC

6 録画を一時停止するときは、録画一時停止 を押す

- デジタル放送をHD/SD録画しているときは録画一時停止が働きません。
- 追いかけ再生中は、録画一時停止が働きません。

7 録画を再開するときは、録画一時停止 を押す

8 録画を停止するときは、録画停止 を押す

おしらせ

- 録画が禁止されている映像は、録画できません。
- 独立データ放送は録画できません。
- デジタル放送をVR録画する場合は、今見ている映像と音声が記録されます。
  HD/SD録画する場合は、放送される全ての映像と音声が記録されます。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。

チャプターマークを付ける

- 録画中に、任意の場所にチャプターマークを付けることができます。再生時に頭出しをするときなどに便利です。

1 リモコンの チャプターマーク を押す

- 「チャプターマークを記録しました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを記録しました。

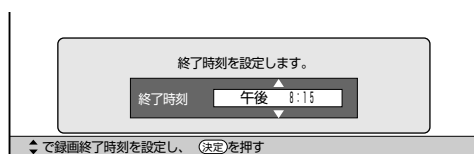
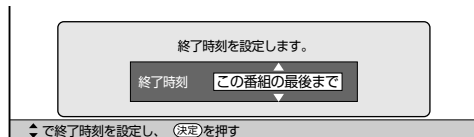
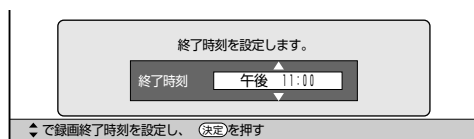
おしらせ

- 同時録画再生中(**87**ページ)や追いかけ再生中(**32**ページ)は、チャプターマークの追加はできません。

録画終了時刻を設定する

- 録画中に、録画終了時刻を設定することができます。
- 録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。

1 録画中に ●録画 を押す

[例] 午後8時6分に ●録画 を押したとき

- デジタル放送を録画しているときは、次のような設定ができます。

2 ▲▼ で終了時刻を選択する

- 15分単位で選択できます。
- 設定を途中でやめるときは、終了 を押します。

3 決定 を押す

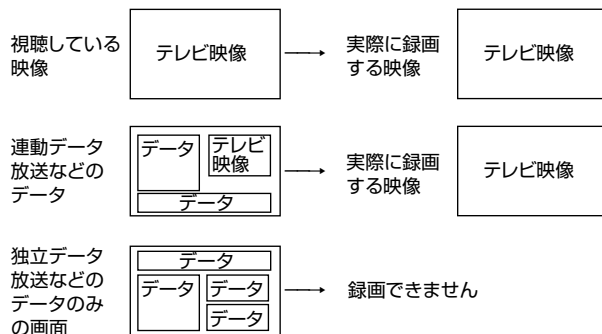
- 録画終了時刻が設定されます。

録画終了時刻を解除するときは

1 録画中に ●録画 を押す

2 ▲▼ で「設定しない(解除)」を選び、決定 を押す

デジタル放送を録画するときのヒント

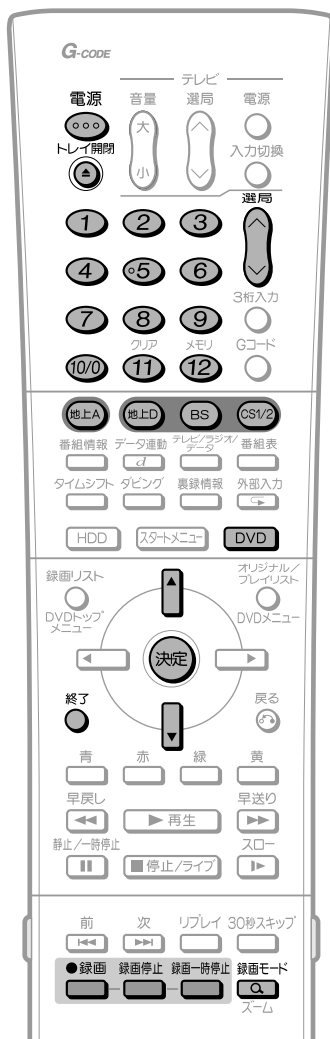
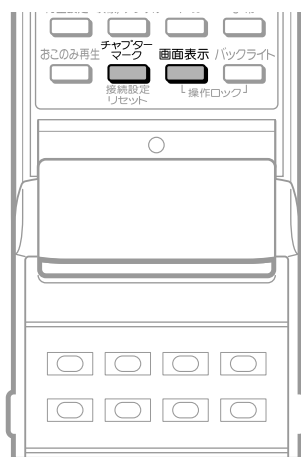
- デジタル放送にはハイビジョン放送(HD)とスタンダード放送(SD)があります。本機でデジタル放送を録画するときは、HD/SDそれぞれ固定の録画モード(画質)で録画します。
- 特にハイビジョン放送(HD)を録画すると記録されるデータ量は大きくなり、ハードディスク(HDD)の容量を消費します。
- デジタル放送録画設定で「VR録画」に設定しておくとHD/SD録画より、多くの番組が録画できます。ただし、ハイビジョン画質での録画はできません。また、録画時に視聴している映像と実際に録画している映像では画質が異なる場合があります。

- 連動データ放送などでカーソル操作をしていたときに出力される音声(ピッピッピッ)も記録されてしまいます。VR録画時はご注意ください。

録画モードの設定については、**40**ページをご覧ください。

DVDに録画する

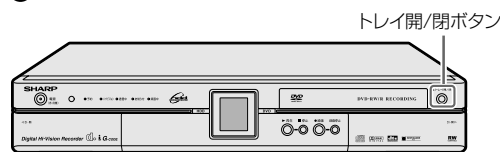
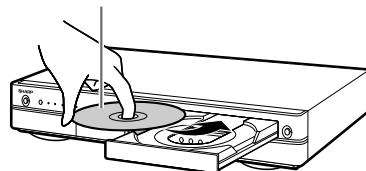
ダイレクト録画をする

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 視聴中の番組を、DVDに録画します。
- DVDに録画できるタイトル数は、最大「99」です。
- チャプター数は、999チャプターまでとなります。
- 後で編集して楽しみたいときは、VRフォーマットで録画してください。ビデオフォーマットで録画すると、編集機能が制限されます。
- 録画をする前に、**34**・**35**ページの説明をお読みください。

扉内

1 電源を押して本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD/DVDが点滅します。操作はHDDが点灯してから行ってください。

2 DVD を押してDVDドライブに切り換える
- 本体前面のDVDが点灯します。
- 電源を押し、電源を入れたときは、HDDが点灯します。

3 DVD-RWまたはDVD-Rディスクをセットする

トレイ開閉 を押してディスクトレイを開けます。

ディスクトレイにディスクを置きます。

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、録画したい面を下にして置きます。

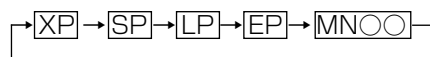
トレイ開閉 を押してディスクトレイを閉めます。

- 初期化されていない新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRフォーマットで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画できるようになります。
- ビデオフォーマットで初期化し直したいときは「スタートメニュー」－「初期化／ファイナライズ」－「初期化」－「DVDビデオフォーマット初期化」で行います。
- 初めからビデオフォーマットで初期化したいときは、「DVD自動初期化設定」で設定することができます。（**132**ページ）

4 ① ネットワークを選ぶ
- 地上A 地上D BS CS1/2 のいずれかを押します。

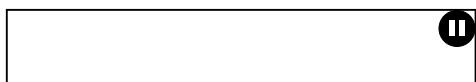
② 数字ボタンの1～12または選局を押し、録画したいチャンネルを選ぶ
- チャンネルの選びかたについて詳しくは**24**ページをご覧ください。

5 録画モードを押して、録画モードを選ぶ
- 押すたびに、次のように切り換わります。

XP → SP → LP → EP → MN○○ →（XPに戻る）

- 「MN○○」を選んだときに設定される録画モードは、「各種設定」－「録画機能設定」－「録画モード設定」で設定されている録画モードです。

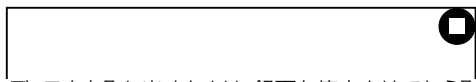
6 ●録画 を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に録画（REC）マークが表示されます。
- 録画中は、本体前面の録画中ランプが赤く点灯します。

7 録画を一時停止するときは、録画一時停止 を押す

- 録画予約中は、一時停止は働きません。
- 録画一時停止中は本体表示部に「PAUSE」がスクロール表示されます。

8 録画を再開するときは、録画一時停止 を押す

9 録画を停止するときは、録画停止 を押す

- テレビ画面に「ディスクに情報を記録しています」と表示され、録画が停止します。ディスクに情報を記録しているときは、本体前面の録画ランプが点滅します。

- ディスクを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ヒント

- 録画中にDVDの残り時間を確認するときや、カウンター表示を見たいときは、画面表示 を押します。

おしらせ

- デジタル放送はDVD-RW（CPRM対応）にVRフォーマットでのみ録画できます。（録画できるのはテレビ放送のみです。ラジオ放送や独立データ放送は録画できません。）
- ハードディスク（HDD）にVR録画する場合と同様に、録画時に視聴している映像と実際に録画される映像は異なります。（**37**ページ参照）
- 録画が禁止されている番組は、録画できません。

次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。

- 録画禁止の番組が始まったとき
- 何らかの原因で録画ができなくなったとき
- ダイレクト録画中に録画予約の開始時刻になったときは、ダイレクト録画が停止し、録画予約が実行されます。

他のDVDレコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。

- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが999以上あるときは、本機で編集（録画）できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。また、ディスク保護が設定されているディスクは、本機では編集（録画）できません。

ビデオフォーマットでの録画について

- ビデオフォーマットで二ヶ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「二ヶ国語音声設定」（**132**ページ））
- ビデオフォーマットで録画している場合、停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の内容が数分間ぶん損なわれることがあります。
- ビデオフォーマットで録画した際の制限事項について**92**ページの「4つの録画フォーマットでの、おもにできること／できないこと」もご覧ください。

チャプターマークを付ける

- 録画中に、任意の場所にチャプターマークを付けることができます。再生時に頭出しをするときなどに便利です。

1 リモコンの チャプターマーク を押す

- 「チャプターマークを記録しました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを記録しました。

おしらせ

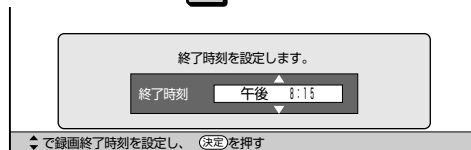
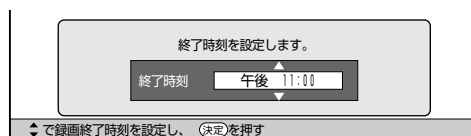
- 録画中にチャプターマークを記録できるのは、DVD-RW（VRフォーマット）です。DVD-R、DVD-RW（ビデオフォーマット）では録画中のチャプター追加はできません。
- 同時録画再生中（**87**ページ）は、チャプターマークの追加はできません。

録画終了時刻を設定する

- 録画中に、録画終了時刻を設定することができます。
- 録画終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。

1 録画中に ●録画 を押す

[例] 午後8時6分に ●録画 を押したとき

終了時刻を設定します。
終了時刻　午後　8:15
⇕で録画終了時刻を設定し、決定を押す

2 ▲ ▼ で終了時刻を選択する

- 15分単位で選択できます。
- デジタル放送を録画している場合は、「この番組の最後まで」も選択できます。
- 設定を途中でやめるときは、終了 を押します。

3 決定 を押す

- 録画終了時刻が設定されます。

録画終了時刻を解除するときは

1 録画中に ●録画 を押す

2 ▲ ▼ で「設定しない（解除）」を選び、決定 を押す

録画モードを設定する（HDD/DVD）

- HDDの録画可能時間は目安です。また、DVDの録画可能時間は4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。
- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。テレビ画面に表示される「HDD残時間」はもっとも録画時間が短い場合の目安です。

HDDの録画モードと録画時間

HD/SD録画

- デジタル放送を録画する場合

録画モード	※1録画可能時間
HD	約34時間
SD	約102時間
ラジオ	約750時間

VR録画

- 地上アナログ放送を録画する場合
- デジタル放送をVR録画する場合
- 外部入力で録画する場合

録画モード	※1･2録画可能時間
XP	約95時間
SP	約168時間
LP	約337時間
EP	約390時間

※1 上記の録画可能時間はタイムシフトを「切」にしたときの録画可能時間の目安です。タイムシフトを「入（30分・60分・90分）」にしたときは、録画可能時間が短くなります。
※2 ハードディスクにVR録画したときの録画時間について
- ハードディスクにVRで録画できる時間は最大で390時間です。
- 390時間録画した場合でも、HDDに容量が残っている場合は、HD/SD録画が可能です。（EPで390時間録画するのに必要なHDの容量は約286GBです。）

DVD-RW/Rの録画モードと録画時間※

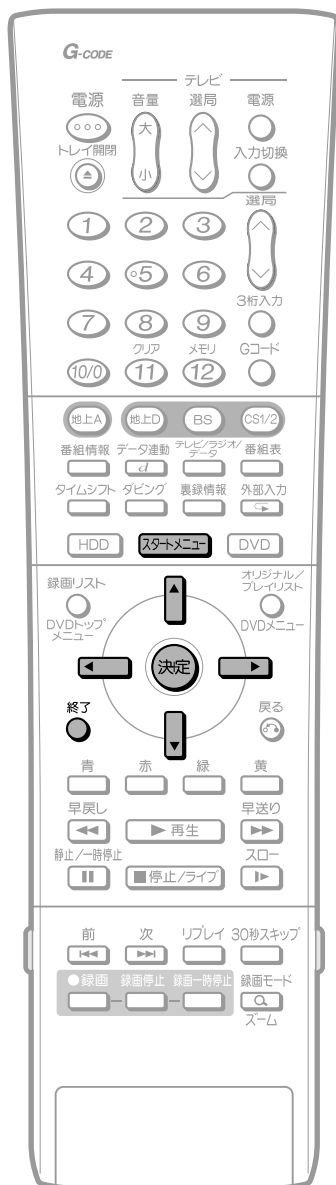
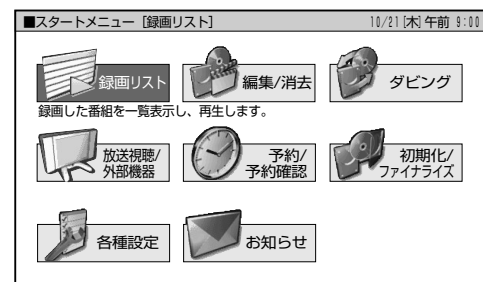
DVD-RW（VRフォーマット） 録画モード	録画可能時間		DVD-RW（ビデオフォーマット）/DVD-R 録画モード	録画可能時間
MN1	約360分	EP	MN1	約360分
MN2	約345分		MN2	約345分
MN3	約330分		MN3	約330分
MN4	約315分		MN4	約315分
MN5	約300分		MN5	約300分
MN6	約285分		MN6	約285分
MN7	約270分		MN7	約270分
MN8	約255分		MN8	約255分
MN9	約240分	LP	MN9	約240分
MN10	約230分		MN10	約230分
MN11	約220分		MN11	約220分
MN12	約210分		MN12	約210分
MN13	約200分		MN13	約200分
MN14	約190分		MN14	約190分
MN15	約180分		MN15	約180分
MN16	約170分		MN16	約170分
MN17	約160分		MN17	約160分
MN18	約150分		MN18	約150分
MN19	約140分		MN19	約140分
MN20	約130分		MN20	約130分
MN21	約120分	SP	MN21	約120分
MN22	約115分		MN22	約115分
MN23	約110分		MN23	約110分
MN24	約105分		MN24	約105分
MN25	約100分		MN25	約100分
MN26	約95分		MN26	約95分
MN27	約90分		MN27	約90分
MN28	約85分		MN28	約85分
MN29	約80分		MN29	約80分
MN30	約76分		MN30	約76分
MN31	約72分		MN31	約72分
MN32	約60分	XP	MN32	約60分

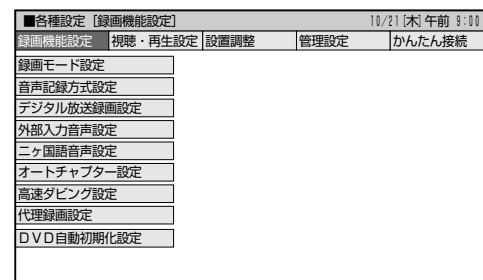
おしらせ

① 録画モードの数値が大きい程高画質で録画でき、小さい数値にすると録画時間が長くなります。
② 画質が大きく変わる録画モードを上の表では太線で示しています。HDD、DVD-RW（VRフォーマット）とDVD-RW/R（ビデオフォーマット）では、画質が大きく変わる録画モードが違います。
※ MN22～32についてはVBR記録の効果が大きく実際の録画時間は長くなります。

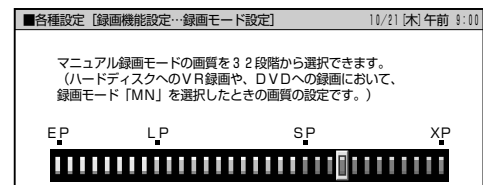
マニュアルで録画する録画モードを設定する

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R

- 録画モードを押して「MN○○」を選んだときに設定される録画モードを設定します。
- デジタル放送をHD/SD録画するときは、録画モードは選べません。放送されている画質で録画されます。
- デジタル放送をVR録画するときは、マニュアルで録画モードを設定できます。

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「録画機能設定」を選ぶ

4 ▲▼で「録画モード設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶で録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードと録画できる時間については、**40**ページをご覧ください。

6 終了を押して終了する

おしらせ

本機で録画したDVD-RW/R（ビデオフォーマット）ディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない（ある特定のモードだけが再生できない）場合があります。

録画予約する

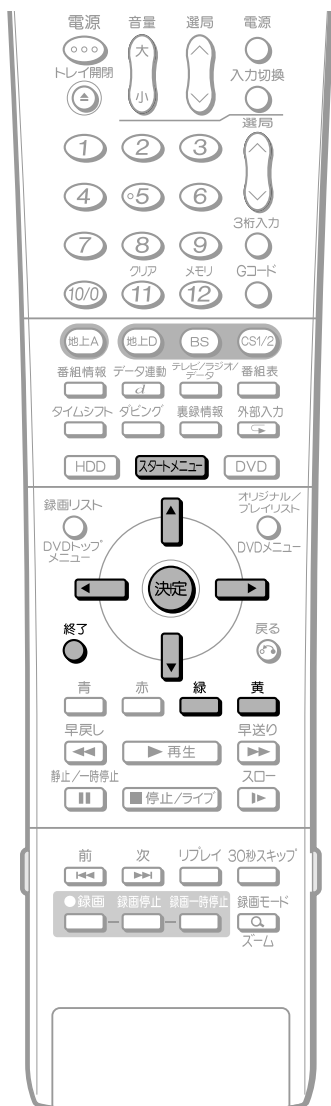
かんたん画面予約をする

HDD HD/SD DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット

録画できる放送と録画できるディスクについては、**34**ページをご覧ください。

新聞の番組表を塗りつぶすような感覚で、1年以内の録画予約ができます。

- 番組の予約は最大で1年32番組までできます。(番組表予約、おこのみ番組、ダビング予約、Gコード予約、日時指定予約含む)

- 個別チャンネル設定した放送局は、チャンネル番号表示(例:NHK総合の欄が「1ch」など)となる場合があります。

かんたん画面予約をするために

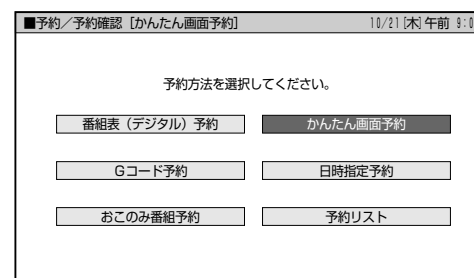
- **時計合わせをしてください。**
  (時計合わせについては、1. 接続・準備編 **44**ページをご覧ください。)
- **チャンネル設定をしてください。**
  (チャンネル設定については、1. 接続・準備編 **48**ページ~**53**ページをご覧ください。)
- **CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**

1 スタートメニュー を押す

- スタートメニュー画面になります。

2 ▲▼ ◀ ▶ で「予約/予約確認」を選んで、決定 を押す

- 予約方法を選択する画面になります。

3 ▲▼ で「かんたん画面予約」を選び、決定 を押す

- 番組表が表示されます。

■予約　10/21 [木] 午前 9:00

今日	10/22 [金]	10/23 [土]	10/24 [日]	10/25 [月]	10/26 [火]	10/27 [水]	10/28 [木]

放送局	午前 9時	10時	11時
NHK総合	15		
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ			
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
外部入力1			
外部入力2			

当日以外の予約をするときは（1週間以内の番組が予約できます。）

① 緑（**日時選択**）を押します。

② ◀ ▶ で日付を選びます。

- 日付を選んで決定を押すと、日付だけが設定され、一つ前の画面に戻ります。

③ 黄（**時間を選択**）を押し、◀ ▶ で時刻を選び、決定を押します。

- 手順**4**に進みます。

■予約　10/21［木］午前 9:00

今日	10/22［金］	10/23［土］	10/24［日］	10/25［月］	10/26［火］	10/27［水］	10/28［木］

放送局	午前 9時	10時	11時
NHK総合	◀15		
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ			
フジテレビ			

■日付を選択　◀ ▶で日付を選び、決定を押してください。

今日	10/22金	10/23土	10/24日	10/25月	10/26火	10/27水	10/28木
午前0	3	6	9	午後0	3	6	9

4 ▲ ▼ で放送局（チャンネル）を選ぶ

■予約　10/21［木］午前 9:00

放送局	午前 9時	10時	11時
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	◀15		
フジテレビ			
テレビ朝日			
テレビ東京			
外部入力1			
外部入力2			

- 放送局（チャンネル）は、次のように選べます。
  地上アナログ放送⟷外部入力1（L1）⟷外部入力2（L2）

5 ◀ ▶ で開始時刻を選び、決定 を押す

- 開始時刻は、15分単位で選べます。
  ただし、3分前を過ぎた時刻は選べません。
  例：9時13分に設定したとき、開始時刻は9:30からとなります。

■予約　10/21［木］午前 9:00

放送局	午前 9時	10時	11時
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	30▶		
フジテレビ			
テレビ朝日			

- **すでに予約のある時間帯は選べません。**

6 ◀ ▶ で終了時刻を選び、決定 を押す

- 終了時刻は、15分単位で（最長12時間先まで）選べます。

■予約　10/21［木］午前 9:00

放送局	午前 9時	10時	11時
NHK総合			
NHK教育			
日本テレビ			
TBSテレビ	◀15　00▶		
フジテレビ			
テレビ朝日			

7 ◀ ▶ で「録画予約」を選び、決定 を押す

- 「クイック録画予約」を選んで決定を押すと、次のような条件で録画予約が完了し、手順**10**の画面になります。
  録画先：ハードディスク（ＨＤＤ）
  録画モード：ＸＰ
  詳細な設定：なし
- 「視聴予約」を選んで決定を押したときは、視聴予約設定した開始日時が設定され手順**10**の画面になります。

- 開始・終了時刻など予約内容を修正したいときは、◀ ▶ で修正したい項目を選び、▲ ▼ で修正します。詳しくは**48**ページをご覧ください。

8 ◀ ▶ で録画先を選び、決定 を押す

- 接続した機器や放送内容によって、録画先が変わります。
- 詳しくは、**50**ページをご覧ください。

9 ▲ ▼ で「予約設定完了」を選び、決定 を押す

おしらせ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**148**ページ）にメッセージが出ます。）
- ハードディスク（HDD）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- デジタル放送を一度も受信していない状態で、かんたん画面予約、Gコード予約、おこのみ番組予約、日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルのネットワークを受信すると、予約できるようになります。

次ページの手順10へつづく

10 予約内容を確認し、(決定)を押す

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

11 (終了)を押して、かんたん画面予約を終了する

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- (録画停止)をつづけて2回押します。

■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **65**ページ「予約の確認･取り消し･変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、録画予約中に(電源)を1回押してください。

おしらせ

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「代理録画設定」(**132**ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

DVD編集中の予約動作について

- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  DVD編集中は、「代理録画設定」が働きません。

ダビング中の予約動作について

- ダビング中は、録画予約が実行されません。

ヒント

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」(**144**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコンの(バックライト)を押して消すこともできます。
- 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 録画リストに表示されるインデックス画面は、録画開始地点の画面となりますので、インデックス画面を変更したいときは、編集のインデックス画面変更(**96**ページ)で変更してください。

Gコード®システムを使って録画予約する

※ HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

※ HDD HD/SD 録画できるのは、BSデジタル放送です。

録画できる放送と録画できるディスクについては、34ページをご覧ください。

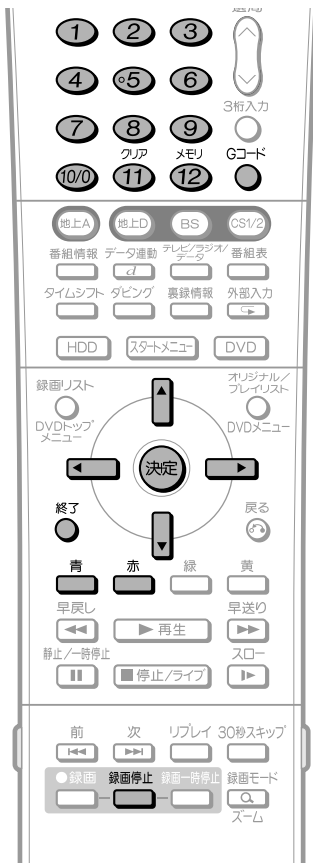
- Gコード予約は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っている9桁までのGコード番号を使って録画予約する機能です。
- 番組の予約は最大で32番組までできます。（番組表予約、おこのみ番組、ダビング予約、かんたん画面予約、日時指定予約含む）
- Gコード予約では、1カ月先までの番組予約ができます。

ヒント

DVDに録画するときの便利機能
ジャスト録画設定（61ページ）

- 録画予約をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。（録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。）
  - ※ • ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
  - • ディスクの空き容量が著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。

代理録画設定（132ページ）

- ジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに代理録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、HDDに代理録画します。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコードシステムで録画予約をするために

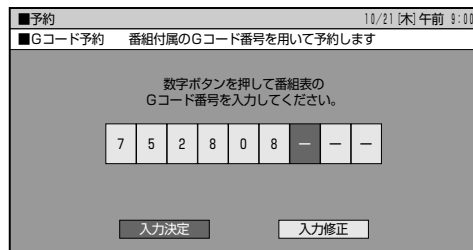
- **時計合わせをしてください。**
  （時計合わせについては、1. 接続・準備編 **44**ページをご覧ください。）
- **地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。**
  （地域番号を使ったチャンネル設定については、1. 接続・準備編 **49**ページをご覧ください。）
  個別チャンネル設定をしている場合は、手順4でチャンネルを正しく設定してください。
  （1. 接続・準備編 50ページ）
- **CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**

［例］10月21日のテレビ欄に載っているGコード番号［752808］の番号を予約する

1 Gコードを押す

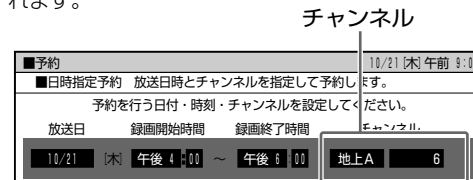
- Gコード入力画面になります。
- スタートメニューの「予約／予約確認」を選んでも設定できます。

2 数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する

- 例: ⑦→⑤→②→⑧→⑩/0→⑧と入力します。

- Gコード番号を間違えたときは、クリア⑪を押します。
  または、◀ ▶ で 入力修正 を選び、決定を押します。押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。
- 全ての番号を取り消したいときは、Gコードを押します。
- 現在時刻から開始時刻が3分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順**4**で開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

3 決定 または メモリ⑫を押す

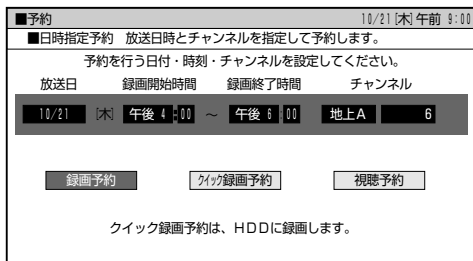
- 予約した内容（日付、開始・終了時刻、チャンネル）が表示されます。

チャンネル

録画（予約）する／ダビングする

録画予約する　つづき

次ページの手順 4 へつづく

4 ◀ ▶ で「録画予約」を選び、（決定）を押す

- 「クイック録画予約」を選んで（決定）を押すと、次のような条件で録画予約が完了し、手順**8**の画面になります。
  録画先：ハードディスク（ＨＤＤ）
  録画モード：ＸＰ
  詳細な設定：なし
- 「視聴予約」を選んで（決定）を押したときは、視聴予約開始日時が設定され手順**8**の画面になります。

- 開始・終了時刻など予約内容を修正したいときは、◀ ▶ で修正したい項目を選び、▲ ▼ で修正します。詳しくは**48**ページをご覧ください。

チャンネルを選び直すことができます。

チャンネル表示
- 一局ずつ個別にチャンネル設定をした場合などは、チャンネル表示が「－－」や違うチャンネルになります。▲ ▼ で正しいチャンネル（個別設定したときの表示チャンネル）を設定して（決定）を押します。（一度設定すると、次回の予約からは正しいチャンネルが表示されます。）

CATVなど、外部機器をGコードで予約するときは
- ◀ を押して「地上A」を選び、▲ ▼ で「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を外部機器を接続しているチャンネル（L1/L2）に合わせ、（決定）を押します。

地上デジタル放送をGコードで予約するときは
- ◀ を押して「地上A」を選び、▲ ▼ で「地上A」を「地上D」にした後、チャンネルを選びます。

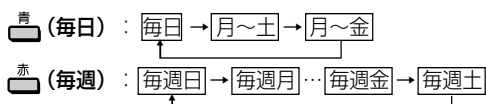
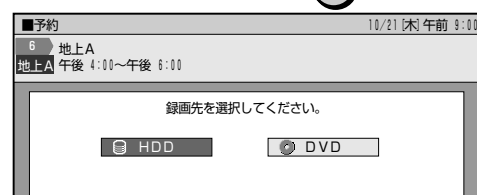
開始日時を訂正することができます。

録画日を訂正するときは
- ◀ で日付を選び、▲ ▼ で訂正します。

録画開始・終了時間を訂正するときは
- ◀ で時または分を選び、▲ ▼ で訂正します。

毎日、毎週予約を実行させたいときは
- リモコンのカラーボタンを押します。押すたびに次のように設定できます。

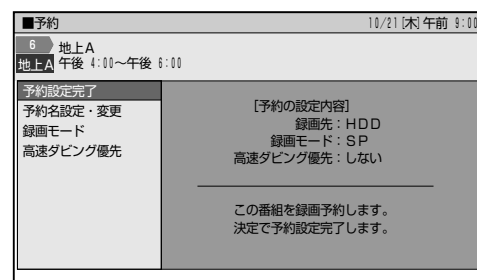
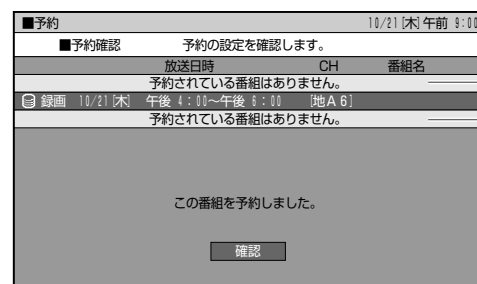
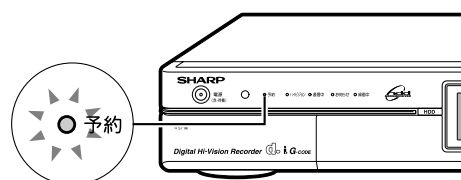
（青）（毎日）：毎日 → 月～土 → 月～金

（赤）（毎週）：毎週日 → 毎週月 … 毎週金 → 毎週土

5 ◀ ▶ で録画先を選び、（決定）を押す

- 接続した機器や放送内容によって、録画先が変わります。

6 さらに詳細な設定をするときは、▲ ▼ で設定したい項目を選び、（決定）を押す

- 設定できる項目は、予約する放送の種類や録画先によって異なります。
- 設定方法については、**58**ページをご覧ください。

7 ▲ ▼ で「予約設定完了」を選び、（決定）を押す

8 予約内容を確認し、（決定）を押す

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

9 （終了）を押して、Gコード予約を終了する

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて2回押します。

■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **65**ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、録画予約中に電源を1回押してください。

おしらせ

- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。
- 画面にエラーメッセージが出たときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

DVD再生中の予約動作について

- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「代理録画設定」(**132**ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

DVD編集中の予約動作について

- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
DVD編集中は、「代理録画設定」が働きません。

ダビング中の予約動作について

- ダビング中は、録画予約が実行されません。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。(このようなときは、受信機レポート(**148**ページ)にメッセージが出ます。)
- ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- デジタル放送を一度も受信していない状態で、かんたん画面予約、Gコード予約、おこのみ番組予約、日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルのネットワークを受信すると、予約できるようになります。

ヒント

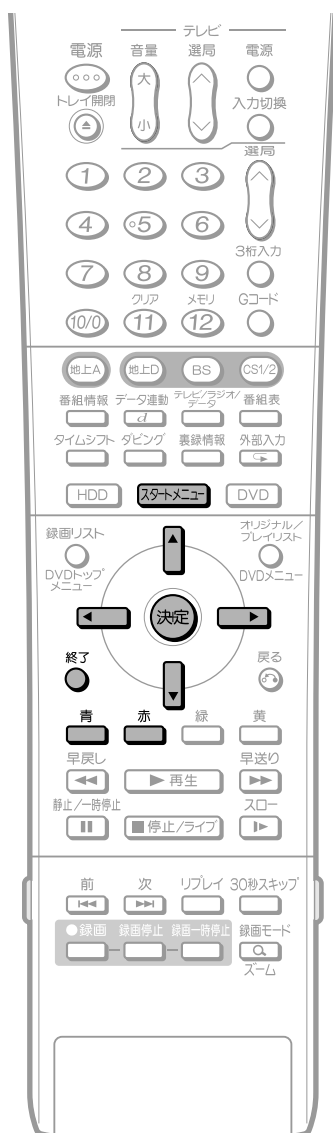
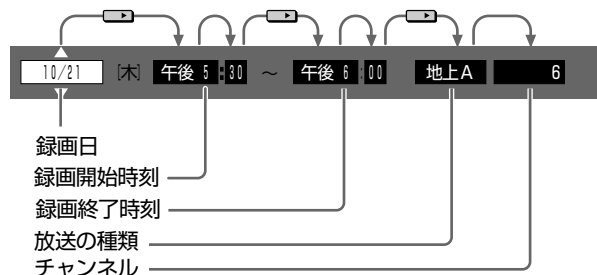
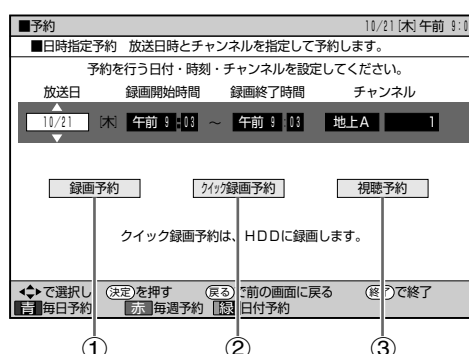
- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」(**144**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコンのバックライトを押して消すこともできます。
- 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 録画リストに表示されるインデックス画面は、録画開始地点の画面となりますので、インデックス画面を変更したいときは、編集のインデックス画面変更(**96**ページ)で変更してください。

日時とチャンネルを指定して録画予約する

※ HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

※ HDD HD/SD 録画できるのは、デジタル放送です。

録画できる放送と録画できるディスクについては、34ページをご覧ください。

- 1年以内の番組を最大32まで予約できます。（番組表予約、おこのみ番組、Gコード予約、かんたん画面予約、ダビング予約含む）
- HDDには、最長12時間まで連続して録画できます。
- 予約時に、録画先（ハードディスク、DVD、i.LINK機器）や放送の種類（アナログ放送、デジタル放送）に合わせた録画設定を行うことができます。（詳細設定）
  「詳細設定」については、**58**ページをご覧ください。
- **日時指定予約では、PPV番組の録画予約はできません。PPV番組を録画予約するときは、「電子番組表予約」（55ページ）で行ってください。**

■　日時指定予約の流れは、次の通りです。

■　録画方法を次のように選べます。

① 録画予約:通常の録画予約です。
② クイック録画予約:録画の設定を自動で行う録画予約です。（クイック録画予約は、HDDに録画します。）
③ 視聴予約:指定した時刻に番組を視聴するための予約です。

ヒント

DVDに録画するときの便利機能

ジャスト録画設定（61ページ）

- 録画予約をするとき、ディスクの空きが少なく設定した録画モードでは録画しきれないときに、本機が自動的に録画モードを変更し、録画切れを防ぐ機能です。（録画時間に対しディスク空き容量が多めに残る場合があります。）
  ※ • ジャスト録画は、予約した順に録画していき、次に予約されている番組が、設定されている録画モードではディスクの空き容量が少なく録画しきれないときに働く機能です。
  • ディスクの空き容量が著しく足りないときは、ジャスト録画を設定しても録画しきれないことがあります。

代理録画設定（132ページ）

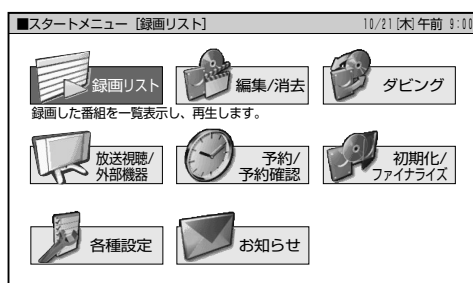
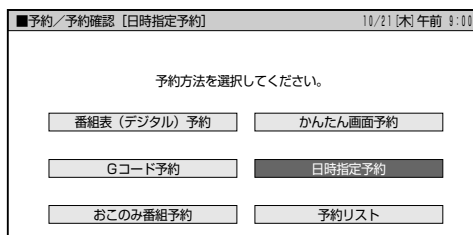
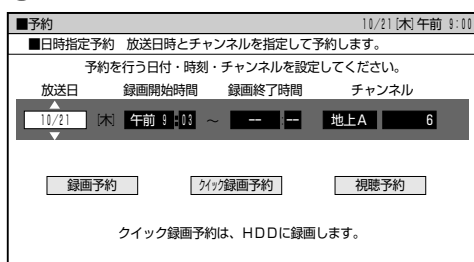
- ジャスト録画を行っても録画時間が不足している予約番組を、自動的にHDDに代理録画します。
- ディスクを入れ忘れた場合なども、HDDに代理録画します。

日時指定予約をするために

- **時計合わせをしてください。**
  （時計合わせについて詳しくは、1. 接続・準備編 **44** ページをご覧ください。）
- **チャンネル設定をしてください。**
  （チャンネル設定について詳しくは、1. 接続・準備編 **48**～**53**ページ、**67**·**68**ページをご覧ください。）
- **CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**

［例］ 10月21日の6チャンネルを、午後4時00分～午後5時00分まで、SPモードで予約する

1 スタートメニュー を押してスタートメニュー画面にする

2 ▲▼ ◀ ▶ で「予約／予約確認」を選び、決定 を押す

3 ▲▼ で「日時指定予約」を選び、決定 を押す

4 ▲▼ で予約したい「月日」を選び、▶ または 決定 を押す

5 同様の手順で、※1「開始時刻」「終了時刻」「放送の種類」「チャンネル」を指定し、最後に 決定 を押す

④ チャンネル：▲▼を押して選択します。

CATVなど、外部機器を予約するときは

- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル(L1、L2)に合わせ、決定 を押します。

※1 開始時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。（現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。）

次ページの手順 6 へつづく

6 ◀ ▶ で「録画予約」を選び、決定 を押す

- 「**クイック録画予約**」を選んで決定を押すと、次のような条件で録画予約が完了し、手順**10**の画面になります。

  録画先:ハードディスク(HDD)

  録画モード: デジタル放送をHD/SD録画する場合は、HDまたはSDになります。(放送によって決まります。)

  アナログ放送およびデジタル放送のVR録画の場合は、XPになります。

  詳細な設定:なし
- 「視聴予約」を選んで決定を押したときは、視聴予約開始日時が設定され手順**10**の画面になります。

- 開始・終了時刻など予約内容を修正したいときは、◀ ▶ で修正したい項目を選び、▲ ▼ で修正します。詳しくは**48**ページをご覧ください。
- 録画開始時刻の3分前をきって予約設定が完了したときは、予約終了時刻の「分」の欄が選択された状態になります。予約開始時刻を現在時刻より3分以上あけて設定しなおしてください。
- 「**視聴予約**」を選んだときは、視聴予約が設定されます。

7 ◀ ▶ で録画先を選び、決定 を押す

「i.LINK」は、デジタル放送を予約するときのみ表示されます。

- 接続した機器や放送内容によって、録画先は変わります。

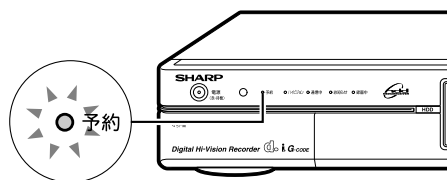
8 さらに詳細な設定をするときは、▲ ▼ で設定したい項目を選び、決定 を押す

- 設定できる項目は、予約する放送の種類や録画先によって異なります。
- 設定方法については、**58**ページをご覧ください。

9 ▲ ▼ で「予約設定完了」を選び、決定 を押す

10 予約内容を確認し、決定 を押す

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

11 終了 を押して、日時指定予約を終了する

- 電源を切っても、録画予約は働きます。

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止 をつづけて2回押します。

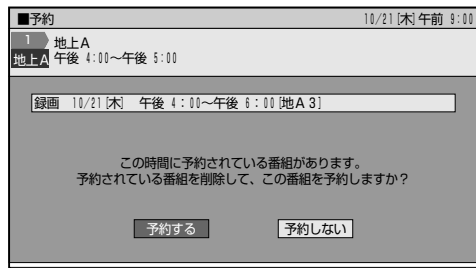
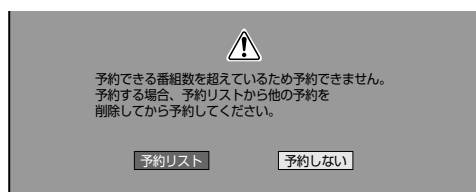
■ 予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **65**ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、録画予約中に電源を1回押してください。

おしらせ

- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。以前に予約されている番組を削除して、今予約している番組を予約したい場合は、「予約する」を選びます。

- すでに32件の予約があるときは、手順**3**の画面で「日時指定予約」を選んだときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで(決定)を押してから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。

DVD再生中の予約動作について
- DVD再生中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  「代理録画設定」(**132**ページ)が設定されている場合は、DVD再生中でも録画先を自動的にHDDへ切り換えて、DVDの代わりにHDDへ録画します。

DVD編集中の予約動作について
- DVD編集中にDVDへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
  DVD編集中は、「代理録画設定」が働きません。

ダビング中の予約動作について
- ダビング中は、録画予約が実行されません。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。(このようなときは、受信機レポート(**148**ページ)にメッセージが出ます。)
- ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- デジタル放送を一度も受信していない状態で、Gコード予約、おこのみ番組予約、日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルのネットワークを受信すると、予約できるようになります。

- 電源を切った状態で録画予約待機状態にしているとき、録画予約が始まると本体表示部が点灯します。録画予約中本体表示部を消したいときは、「液晶バックライト設定」(**144**ページ)を「予約実行時のみ切」に設定します。
- リモコンの(バックライト)を押して消すこともできます。
- 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 録画リストに表示されるインデックス画面は、録画開始地点の画面となりますので、インデックス画面を変更したいときは、編集のインデックス画面変更(**96**ページ)で変更してください。

おこのみ番組を録画予約する

※

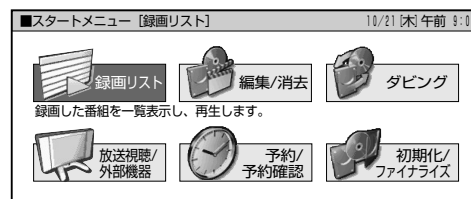
※ HDD HD/SD 録画できるのは、デジタル放送です。

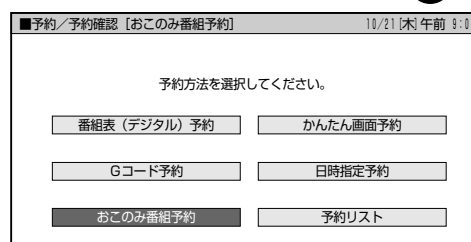
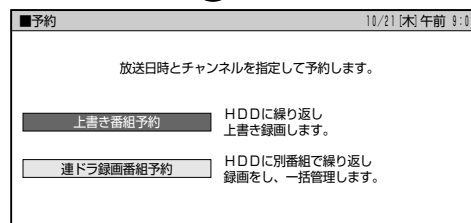
録画できる放送と録画できるディスクについては、34ページをご覧ください。

毎週のがさず見たい連続ドラマや、通して見たいシリーズ番組などを本機に設定すると、HDDに自動録画することができます。(**おこのみ番組予約機能**)(DVD、外部機器には自動録画できません。)

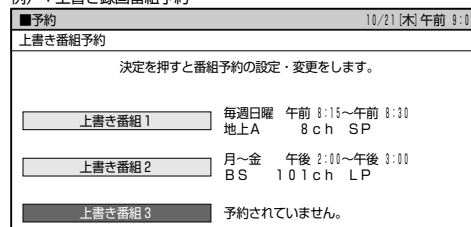
- おこのみ番組の設定には二つの方法があります。
  上書き番組予約:
  毎回最新の番組を自動的に上書き録画します。
  連ドラ録画番組予約:
  毎回最新の番組を追加録画します。連続ドラマや特集番組など、シリーズで保存しておきたい番組に適しています。
- 「おこのみ番組」は、上書き番組予約と連ドラ録画番組予約でそれぞれ3番組まで設定できます。

1 スタートメニュー を押す

- スタートメニューが表示されます。

2 ▲▼ ◀ ▶ で「予約／予約確認」を選び、決定 を押す

3 ▲▼ で「おこのみ番組予約」を選び、決定 を押す

4 ▲▼ で「上書き番組予約」または「連ドラ録画番組予約」を選び、決定 を押す

5 ▲▼ で「上書き番組1」～「上書き番組3」のいずれかを選び、決定 を押す

- 「予約されていません」と表示されている欄を選びます。

例）：上書き録画番組予約

- 「連ドラ録画番組予約」を選んだときは、「連ドラ録画番組1」「連ドラ録画番組2」「連ドラ録画番組3」と表示されます。

次ページの手順 6 へつづく

6 それぞれの項目を▲▼で設定し、決定で次の項目に移動する

① 毎日予約を実行させたいときは：
青 を押して、「毎日」または曜日を選択します。

毎週予約を実行させたいときは：
赤 を押して、曜日を選択します。

毎週日 → 毎週月 ……… 毎週金 → 毎週土

② 録画開始／終了時間：▲▼を押して選択します。

③ 放送の種類：▲▼を押して選択します。

④ チャンネル：▲▼を押して選択します。

- チャンネルを設定し、決定を押すと手順**8**に進みます。

7 「次へ」で決定を押す

8 さらに詳細を設定するときは、▲▼で設定したい項目を選び、決定を押す

- 設定できる項目は、予約する放送の種類や録画先によって異なります。
- 設定方法については、**58**ページをご覧ください。

9 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

10 「確認」で決定を押す

- おこのみ番組が1件登録され、手順**3**の画面に戻ります。

おしらせ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**148**ページ）にメッセージが出ます。）
- ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。
- デジタル放送を一度も受信していない状態で、かんたん画面予約、Gコード予約、おこのみ番組予約、日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルのネットワークを受信すると、予約できるようになります。

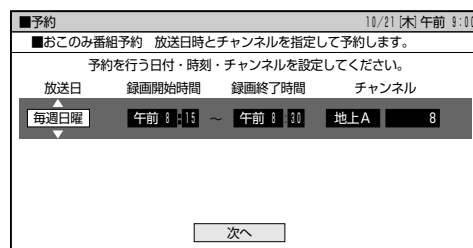
次ページへつづく ▶▶▶

設定内容を変更するときは

• 日時･チャンネル／タイトル名／録画モードの変更ができます。

1 「おこのみ番組を録画予約する」の手順**1**～**4**を行う（**52**ページ）

2 ▲▼ で設定内容を変更したい番組を選び、決定 を押す

3 次の画面で、登録内容を変更する

• **放送日**、**予約開始**／**終了時間**、**チャンネル**の変更は、**49**ページの手順**4**～**5**で行います。
• **予約名**の変更は、「次へ」を選んだあとで「予約名設定･変更」の設定（文字入力のしかた）（**59**ページ）をご覧ください。
• **録画モード**の変更は、「次へ」を選んだあとで「録画モード（画質）設定」の設定（**61**ページ）をご覧ください。

設定を解除するときは

1 「予約の確認･取り消し･変更をする」の手順を行い、予約を取り消す（**65**ページ）

電子番組表(EPG)から予約する

※ HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 本機は、地上デジタル放送、BS･110度CSデジタル放送の番組を電子番組表(EPG)から予約することができます。
- 予約には「録画予約」と「クイック録画予約」と「視聴予約」の3種類があります。

※ HDD HD/SD 録画できるのは、デジタル放送です。

録画できる放送と録画できるディスクについては、34ページをご覧ください。

- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行う放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組等は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

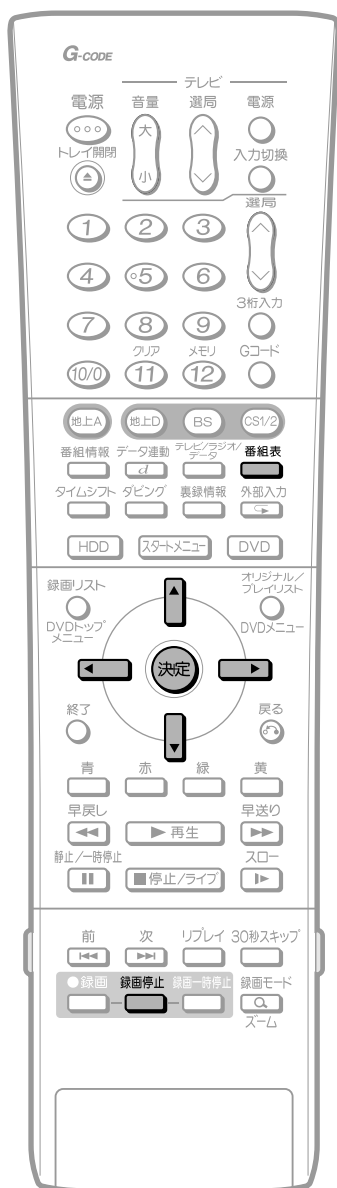
番組予約の手順

おしらせ

- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
- 本機のハードディスク(HDD)に録画(保存)できる番組数は、最大HD/SD録画：199番組、VR録画：199番組までです。なお、すでにHD/SD録画：199番組、VR録画：199番組を録画(保存)されている状態でも録画予約をすることはできますが、録画は行われません。

次ページへつづく ▶▶▶

予約する

- 電子番組表から放送予定の番組を選択して録画予約をします。

ヒント

- 番組の終了時刻が延長されたときでも番組の最後まで録画できるようにするためには、「番組延長設定」(**62**ページ)を「する」に設定してください。

おしらせ

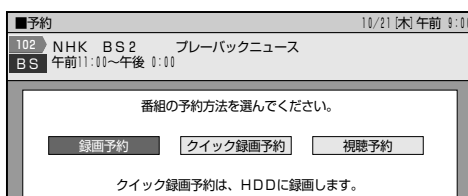
- 有料放送を予約する場合は、有料放送の放送局とあらかじめ契約を済ませておく必要があります。放送局との契約については、1. 接続・準備編 **63**ページをご覧ください。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、お知らせが表示されます。
- 最大32番組まで予約できます。(番組表予約、かんたん画面予約、日時指定予約、Gコード予約、ダビング予約、おこのみ番組予約含む)すでに32番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、他の予約の取り消し(**65**ページ)が必要です。
- 「i.LINK機器」で録画予約するときは、あらかじめD-VHSビデオデッキの接続(**110**ページ)とi.LINK設定(**111**ページ)をしておいてください。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

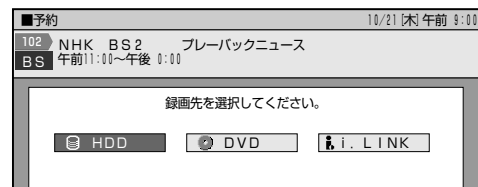
1 BS・110度CSデジタル放送や地上デジタル放送を視聴中に［番組表］を押し、電子番組表を表示する

- 翌日以降の番組を予約したいときは、日時検索(**29**ページ)で番組表を表示させると便利です。

2 予約したい番組を［▲］［▼］［◀］［▶］で選び、［決定］を押す

- 予約選択画面になります。

3 ［◀］［▶］で「録画予約」を選び、［決定］を押す

- 「**録画予約**」を選んだときは、予約に必要な情報を取得した上で、録画予約を設定します。手順**4**に進んでください。
- 「**クイック録画予約**」を選んだときは、情報の取得をしないで録画予約を設定します。**57**ページ手順**7**に進んでください。
- 「**視聴予約**」を選んだときは、視聴予約の設定になります。「確認」で［決定］を押すと、視聴予約が設定されます。**57**ページ手順**7**に進んでください。

4 ［◀］［▶］で録画先を選び、［決定］を押す

「HDD」....ハードディスク(HDD)に録画します。

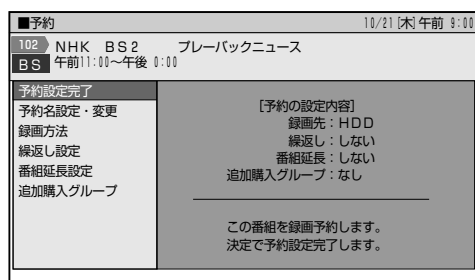
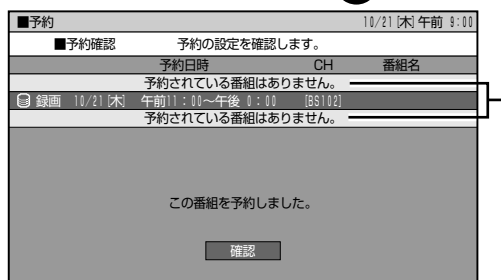
「DVD」....DVDに録画します。

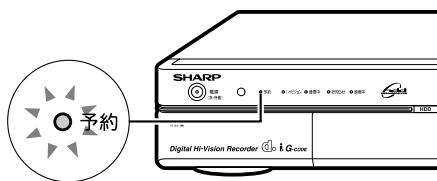
「i.LINK」...本機に接続したD-VHSビデオに録画します。

次ページの手順 5 へつづく

5 さらに詳細を設定したいときは、▲▼で設定したい項目を選び、決定を押す。

- 設定できる項目は、予約する放送の種類や録画先によって異なります。
- 設定方法については、**58**ページをご覧ください。
- **録画先を「i.LINK」にしたときは、「録画連動機器の選択」を選び、録画する機器が接続されているか必ず確認してください。（60ページ）**
  接続されている機器には「」マークが付いています。

6 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

7 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す

設定した前後の予約を表示します。

- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。（電子番組表（EPG）に戻ります。）

8 番組表を押し終了する

■ 録画予約実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて2回押してください。

■ 録画予約終了後に自動的に電源を切りたいときは

- 録画予約終了後に自動的に電源を切れるようにしたいときは、予約を設定した後に電源を切るか、録画予約中に電源を1回押してください。

おしらせ

PPV番組を予約した場合

- 予約時に番組の購入予約ができます。
- 「クイック録画予約」をしたときは、予約の設定はできますが予約実行時に視聴・録画ができない場合があります。また、番組の購入予約ができません。

契約していない有料放送の録画予約をした場合

- 録画予約ができません。
- 「クイック録画予約」をしたときは、予約の設定はできますが予約実行時に視聴・録画ができません。
- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**148**ページ）にメッセージが出ます。）
- ハードディスク（HDD）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

おしらせ

- クイック録画予約は予約内容の選択、設定（映像・音声などの指定）はできません。

詳細な予約設定をする

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 録画予約をするとき、番組・録画先などの他に、様々な設定をすることができます。

設定一覧

- 録画先によって、設定項目が異なります。
- デジタル放送を予約するときとアナログ放送を予約するときでは、設定項目が異なります。
- 電子番組表（EPG）から予約設定をしたときとかんたん録画予約・Gコード予約などで予約設定をしたときでは、設定項目が異なります。

●予約設定完了（59ページ）
予約設定を終了します。

●予約名設定・変更（59ページ）
番組のタイトルなどを自由に変更／入力することができます。

●録画連動機器の選択（60ページ）
本機にi.LINK機器を接続して録画予約をすることができます。
i.LINK機器を接続して録画予約をする場合、接続した機器を確認することができます。また、i.LINK機器を複数接続している場合は、録画先として使用するi.LINK機器を指定することができます。
※ ハードディスク（HDD）へ録画するとき、DVDへ録画するときは、設定できません。

●録画方法（60ページ）
デジタル放送を録画したときの録画方法を選びます。
HD／SD録画:
　デジタル放送をそのままの画質で録画できます。
VR録画:
　デジタル放送を任意の録画モードで録画できます。
※ DVDへ録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

●録画モード設定（61ページ）
予約する番組ごとに録画モード（画質）を設定できます。
（ハードディスク（HDD）への録画時に録画モードを設定したいときは、VR録画をしてください。）
※ ハードディスク（HDD）へHD／SD録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

●高速ダビング優先（61ページ）
DVDに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。
※ DVDへ録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

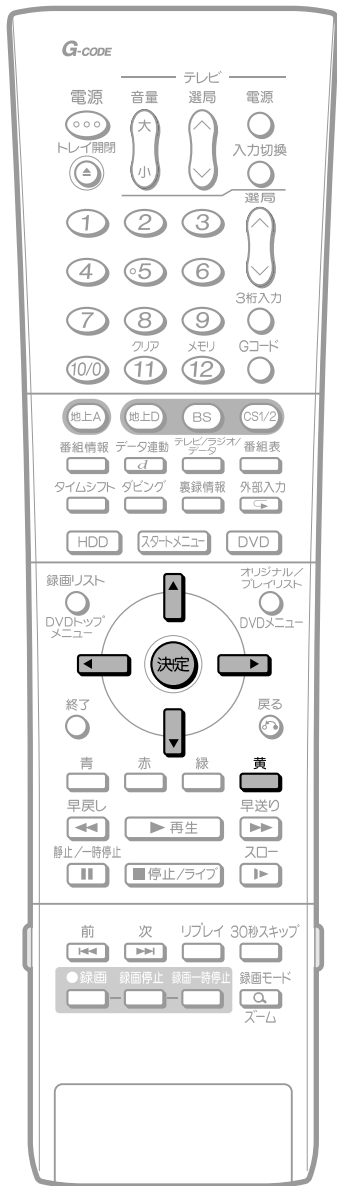
●ジャスト録画（61ページ）
DVDの録画残量が少なく録画しきれない場合、録画モードを自動的に変更し、録画を行います。
※ ハードディスク（HDD）へ録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

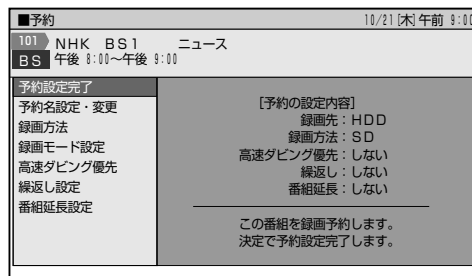
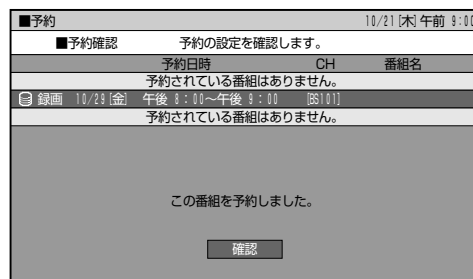
●繰返し設定（61ページ）
繰り返して録画することができます。

●番組延長設定（62ページ）
予約した番組が延長されたとき、放送時間に合わせて録画時間を延長します。
※ DVDへ録画するときは、設定できません。
※ 繰返し設定を行ったときは、番組延長は働きません。

●追加購入グループ（63ページ）
「追加購入グループ」とは、映像・音声・字幕などの種類の組み合わせで、この中からお好みのグループを選んで購入することができるものです。
予約する番組に複数の映像・音声・字幕などが含まれている場合、その情報が「追加購入グループ」として表示されます。
※ DVDへ録画するときは、設定できません。

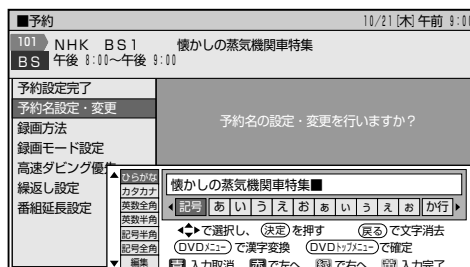
●映像設定（63ページ）
複数映像のある番組の場合、映像を選択することができます。
※ ハードディスク（HDD）へHD／SD録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

●音声設定（63ページ）
複数音声のある番組の場合、音声を選択する事ができます。
※ ハードディスク（HDD）へHD／SD録画するとき、i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

「予約設定完了」の設定 HDD DVD i.LINK

1 ▲▼ で「予約設定完了」を選び、決定 を押す

2 「確認」で 決定 を押す

- 本体前面の予約ランプが点灯し、録画予約が完了します。

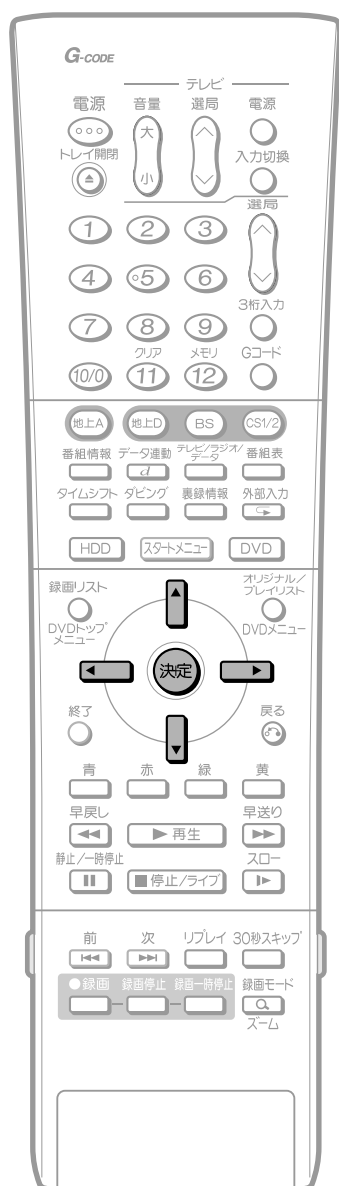
「予約名設定・変更」の設定(文字入力のしかた) HDD DVD i.LINK

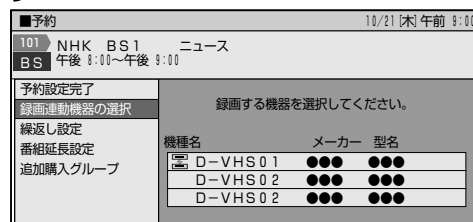
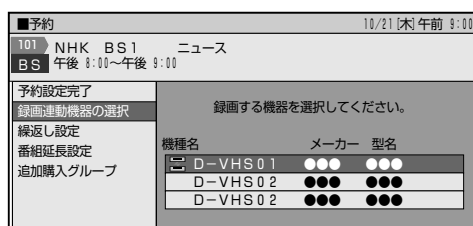
1 ▲▼ で「予約名設定・変更」を選び、決定 を押す

2 ◀ ▶ で「する」を選ぶ

3 ① 文字を入力する
（文字入力のしかたについて詳しくは、1. 接続・準備編 **98**ページをご覧ください。）

② 入力した登録名を確定し、黄 を押す

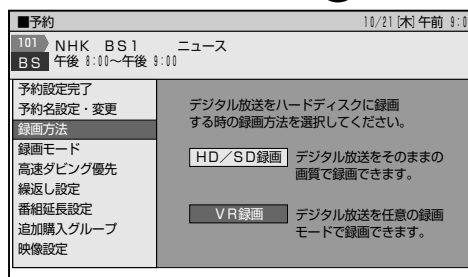
4 ▲▼ で「予約設定完了」を選び、決定 を押す

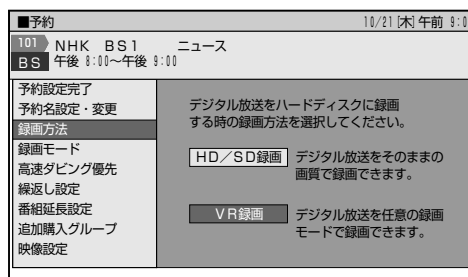
- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼ で選び、決定 を押します。

「録画連動機器の選択」の設定

1 ▲▼で「録画連動機器の選択」を選び、決定を押す

2 ▲▼で接続しているi.LINK機器を選び、決定を押す

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「録画方法」の設定

1 ▲▼で「録画方法」を選び、決定を押す

2 ▲▼で「VR録画」を選び、決定を押す

- デジタル放送をVRフォーマットで録画することができます。
- VR録画について詳しくは、**3**ページをご覧ください。

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「録画モード(画質)設定」の設定 HDD DVD

1 ▲▼で「録画モード」を選び、決定を押す

2 ▲▼で録画モード(画質)を選び、決定を押す

- 録画モードについて詳しくは、**40**ページをご覧ください。

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「高速ダビング優先」の設定 HDD

1 ▲▼で「高速ダビング優先」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す

■予約 10/21 [木] 午前 9:00
101 NHK BS1 ニュース
BS 午後 8:00〜午後 9:00
予約設定完了
予約名設定・変更
録画方法
録画モード
ハードディスクにVR 録画する場合、「高速ダビング優先」の設定で録画しますか?
する しない
「する」に設定した場合、ビデオフォーマットの

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「ジャスト録画」の設定 DVD

1 ▲▼で「ジャスト録画」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶で「する」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

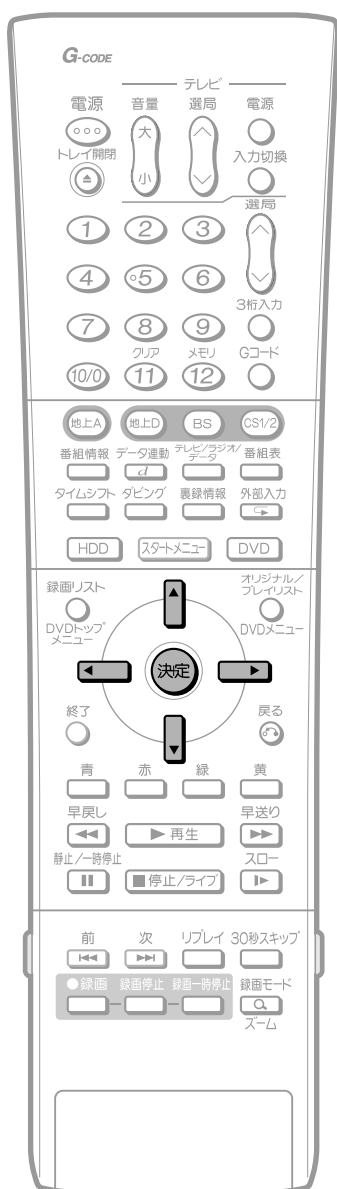
「繰返し設定」の設定 HDD DVD i.LINK

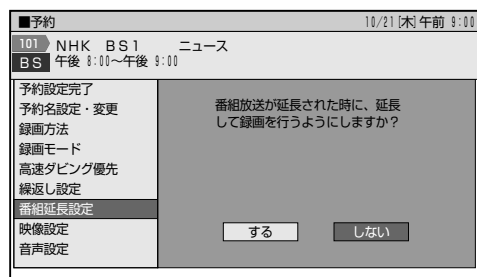
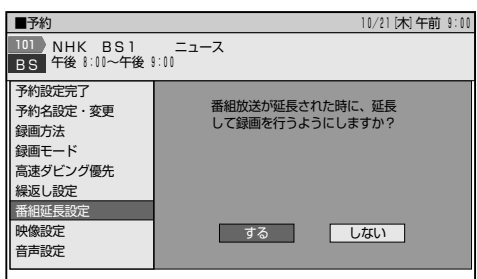
1 ▲▼で「繰返し設定」を選び、決定を押す

2 ◀ ▶で「する」を選び、決定を押す

3 ▲▼ ◀ ▶で繰り返す間隔を選び、決定を押す

4 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「番組延長設定」の設定

1 ▲▼で「番組延長設定」を選び、(決定)を押します。

2 ◀ ▶で「する」または「しない」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、(決定)を押します。

おしらせ

- 繰返し設定(**61**ページ)を設定したときは、番組延長設定は働きません。

「追加購入グループ」の設定

1 ▲▼で「追加購入グループ」を選び、決定を押す

2 ▲▼◀▶で購入するグループを選び、決定を押す

3 ◀▶で「購入する」または「購入しない」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「映像設定」の設定

1 ▲▼で「映像設定」を選び、決定を押す

2 ▲▼で映像の種類を選び、決定を押す

3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

「音声設定」の設定

1 ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す

2 ▲▼◀▶で音声の種類を選び、決定を押す

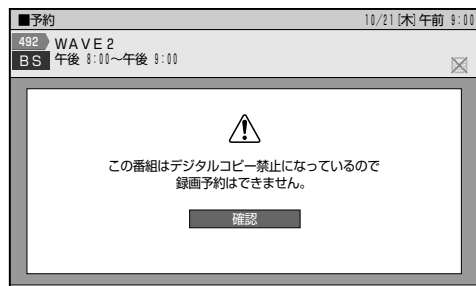
3 ▲▼で「予約設定完了」を選び、決定を押す

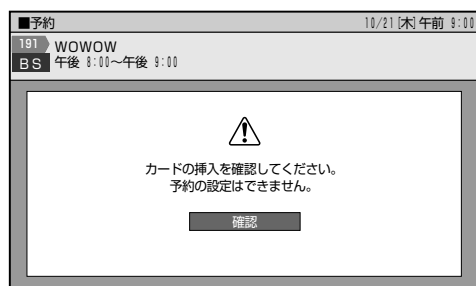
- 他にも設定したい項目があるときは、▲▼で選び、決定を押します。

予約設定時に表示されるメッセージについて

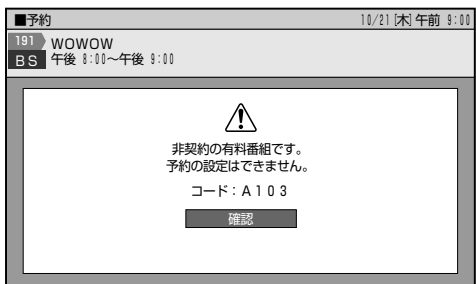
本機は予約する番組の詳細情報を取得〜自動判定して、テレビ画面にメッセージを表示します。必要に応じて、次の設定を行ってください。（予約した番組によっては、詳細情報の取得には時間がかかることがあります。）

デジタル録画禁止の番組を予約したとき

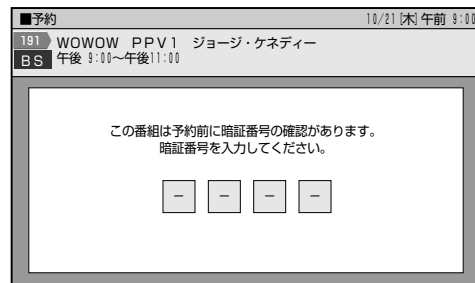
- 「この番組はデジタルコピー禁止になっているので録画予約はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で（決定）を押してください。

B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

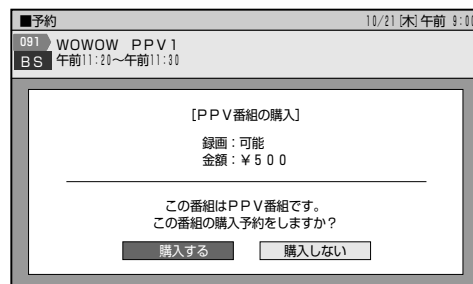
- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で（決定）を押してください。

非契約の有料番組を予約したとき

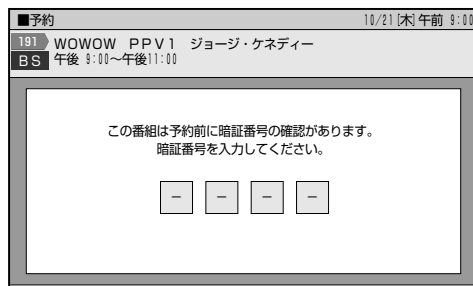
PPV（ペイパービュー）とは、番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより視聴できるようになります。
録画料金と視聴料金とで異なる場合がありますのでご注意ください。

- 「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で（決定）を押してください。

PPV番組を予約したとき

■PPV判定制限

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。
  ※暗証番号の設定については、**137**･**138**ページをご覧ください。

■PPV番組の購入予約

- （◀）（▶）で「購入する」を選び、（決定）を押してください。
- 「購入しない」を選んだときは、予約の設定はできません。

■PPV購入金額判定

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。

予約の確認・取り消し・変更をする

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

- 予約した内容を、確認・変更・取り消しすることができます。
- すべての予約が一覧表示されます。

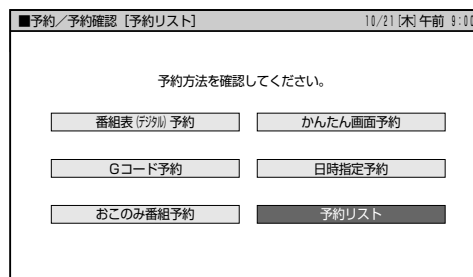
1 スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面にする

2 ▲▼ ◀ ▶ で「予約／予約確認」を選び、決定 を押す

3 ▲▼ ◀ ▶ で「予約リスト」を選び、決定 を押す

- 予約番組リストが表示されます。

4

■予約　10/21［木］午前 9:00

■予約リスト　予約内容の確認・変更・取り消しができます。

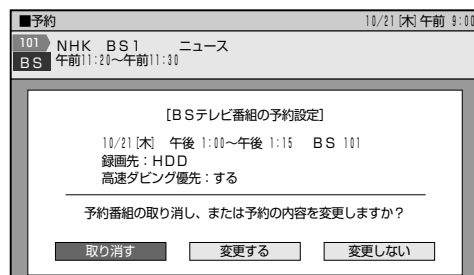
	放送時間	CH	番組名
視聴	10/21［木］午前 9:30〜午前 9:50	[BS102]	マニュアル浜口婦人
録画	10/21［木］午前10:00〜午前10:30	[BS103]	新春、芸能人大集合
視聴	10/21［木］午前11:00〜午前11:30	[BS141]	この町、あの町、ぶら…
視聴	10/21［木］午前11:30〜午前11:50	[BS142]	K－5格闘技選手権
録画	10/21［木］午後 0:10〜午後 0:50	[BS143]	春のイタリア観光
録画	10/21［木］午後 1:00〜午後 1:15	[BS101]	ウィンブルドン２００…
録画	10/21［木］午後 2:00〜午後 2:15	[BS152]	俺は待ってないぜ
視聴	10/21［木］午後 3:00〜午後 3:45	[BS153]	午後のスポーツニュー…

- 次のページがあるときは、前 次 で次のページに切り換えます。

■ **確認だけのときは、終了 を押して確認を終了します。**

■ **予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは、手順5に進みます。**

5 ▲▼ で詳細を確認したい／変更したい予約を選び、決定 を押す

6 ◀ ▶ で実行したい内容を選び、決定 を押す

- 取り消す を選んだときは、確認画面が表示されます。◀ ▶ で「する」を選び、決定 を押します。
- 変更する を選んだときは、予約内容によって、「番組表予約」・「日時指定予約」・「ダビング予約」の画面になります。「日時指定予約」（**48**ページ）の手順で、予約内容を変更します。
- 変更しない を選んだときは、手順**4**の画面に戻ります。

ダビングする

ダビングについて

● 本機のハードディスク(HDD)に録画したタイトルを、DVD-RW/Rやi.LINK機器に※ダビングすることができます。
● ダビングには、「すぐにダビングする」と「ダビング予約」の二つの方法があります。

ダビング先 / ダビング元		HDD		DVD		i.LINK(TS)	
		高速ダビング	等速ダビング	高速ダビング	等速ダビング	高速ダビング	等速ダビング
HDD	HD/SD録画	×	×	×	○	×	○
	VR録画	×	×	○	○	×	×
DVD	VRフォーマット	×	○	×	×	×	×
	ビデオフォーマット	×	○※1	×	×	×	×

※1 ファイナライズ済みのディスクはダビングできません。

- 「**HD/SD録画**」とは、デジタル放送をそのままの画質・音質でハードディスク(HDD)に録画する方式です。デジタル放送ならではの高品質な録画ができます。
- 「**VR録画**」とは、地上アナログ放送やデジタル放送をVRフォーマットに変換して、ハードディスク(HDD)に録画する方式です。多彩な編集や、録画モード(画質)の設定ができます。
- 「**VRフォーマット**」とは、DVD-RWに繰り返し録画／多彩な編集ができる録画方式です。CPRM対応のディスクを使えば、「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。
- 「**ビデオフォーマット**」とは、編集には制限がありますが、他のDVD再生機器との互換性が高いフォーマットです。

※ 放送によっては「1回だけ録画可能」の番組など、録画やダビングに制限を設けているものもあります。
コピー制御信号のあるタイトルのダビングについては、下記の説明をご覧ください。
※ デジタル放送のラジオ番組はダビングできません。

● ハードディスク(HDD)からDVDへダビングするときには、録画モードを自由に設定してダビングする「**レート変換ダビング(等速ダビング)**」と、ダビング元の品質を損なわずにコピーする「**高速ダビング**」があります。ハードディスク(HDD)からi.LINK(TS)へのレート変換ダビングでは、ダビング元の品質を損なうことなくダビングできます。

「1回だけ録画可能」の番組について

● 「1回だけ録画可能」の映像を含むタイトルをハードディスク(HDD)からDVD-RWにダビングするときは、VRフォーマットの「DVD-RW Ver.1.1CPRM対応ディスク」をお使いください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ハードディスク(HDD)からDVD-RWへ「移動」します。(ハードディスク(HDD)からは番組が消去されます。)
- 「1回だけ録画可能」の番組は、フォーマットやダビング先によってダビングできないことがあります。以下の表を参考に、ダビングをしてください。

ダビング先 / ダビング元			HDD	DVD		i.LINK(TS)
			等速ダビング	高速ダビング	等速ダビング	等速ダビング
HDD	オリジナル	「録画可能」	−	※1○	○	※2○
		「1回だけ録画可能」	−	※1○(移動)	○(移動)	※2○(移動)
	プレイリスト	「録画可能」	−	※3○	○	×
		「1回だけ録画可能」	−	×	×	×
DVD	オリジナル	「録画可能」	○	−	−	−
		「1回だけ録画可能」	×	−	−	−
	プレイリスト	「録画可能」	○	−	−	−
		「1回だけ録画可能」	×	−	−	−

※1 VR録画したタイトルのみ可能。　※2 HD/SD録画したタイトルのみ。　※3 DVD-RW(VRフォーマット)へのみ可能。

「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングするときは

- DVD-RW ver.1.1 CPRM対応のディスクでも、ビデオフォーマットでは「1回だけ録画可能」のタイトルはダビングできません。
- DVD-RWに録画した「1回だけ録画可能」の映像をハードディスク(HDD)にダビングすることはできません。
「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をハードディスク(HDD)にダビングしたときは、「録画可能」の部分だけがハードディスク(HDD)にダビングされます。
- 「1回だけ録画可能」の番組をハードディスク(HDD)からDVD-RW(CPRM対応)にダビングしているとき、ダビングを中断すると、ダビングした部分までがハードディスク(HDD)から消去されます。
再度ダビングすると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、ダビングを途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

レート変換ダビング(等速ダビング)について

● ハードディスク(HDD)に録画されたタイトルを再生しながら、DVD-RW/Rへダビングをします。または、DVD-RW/Rからハードディスク(HDD)へダビングします。
  - ダビング後の画質を設定することができます。1枚のディスクにぴったり収めたいときなどは、32段階の録画モード(**40**ページ)が選べます。ただし、ダビング元の映像より高画質になることはありません。
  - ダビング時間は、ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。

レート変換ダビング(等速ダビング)をするときは

- 「ドルビーバーチャルサラウンド」(**89**ページ)は「切」、「DVD音声出力レベル」(**140**ページ)は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ハードディスク(HDD)からビデオフォーマットのDVD-RW/Rに16：9(ワイド)の映像をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。(テレビに付属の取扱説明書もご覧ください。)
- 「高速ダビング設定」(**132**ページ)を「しない」で録画した二重音声の番組をダビングしているとき、音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。
- ダビングをしたとき、チャプターマーク(**11**ページ)の位置が少しズレることがあります。

「高速ダビング」について

● パソコン上でのデータコピーのように、ハードディスク(HDD)に録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの品質でDVDにコピーします。

● ハードディスク(HDD)からDVD-RW/Rへダビングするための機能です。
  - 高速ダビングの所要時間は、ダビング元のタイトルに設定されている録画モードや、ディスクの種類によって変わります。
  - DVD-Rの場合、4倍速／8倍速記録対応ディスクを使用しても、2倍速となります。
  - 未使用の2倍速対応DVD-RWディスクを他のDVDレコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。

例)1時間録画した番組を高速ダビングしたときの目安

所要時間	ダビング元タイトルの録画モード			
	X P	S P	L P	E P
2倍速対応※ ディスク使用時	約30分	約15分	約7分30秒	約5分
1倍速ディスク使用時	約60分	約30分	約15分	約10分

- ダビング予約(**70**ページ)で高速ダビングをするときのダビング時間は、最大ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。

※ 「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、2倍速記録対応のディスクを使用しても、2倍速とはなりません。

HDDからDVD(ビデオフォーマット)ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- ダビング予約の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。(例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を夜中の2時に設定すると、2時～4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。)
- 高速ダビング中は、テレビ画面でダビング中の映像を見ることはできません。
- 高速ダビング中は、ダビングを途中で停止しないでください。ダビング中のタイトルが消去されてしまうことがあります。
- プレイリスト(**92**ページ)からはビデオフォーマットのDVD-RWに高速ダビングすることはできません。

「高速ダビング」を設定する

- 「高速ダビング」とは、DVDへのダビングを前提としてハードディスク(HDD)に録画するときに設定する機能です。DVDへビデオフォーマットでもVRフォーマットでも高速ダビングができます。
  ※ 高速ダビングを設定しないで録画した場合は、DVD-Rやビデオフォーマットのの DVD-RWに高速ダビングをすることができません。
  ※ VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。
- 高速ダビングを設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。高速ダビングの設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※ ただし、一度高速ダビングの設定を解除したタイトルは、再度高速ダビングを設定することはできません。
- 1つのタイトル内に16:9(ワイド)と4:3(ノーマル)の映像を混在させることはできません。
  タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズでダビングが継続されます。
- 高速ダビングを設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」(**132**ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
  ※ 二重音声の両方を記録することはできません。

次ページへつづく ▶▶▶

次のようなときは、ダビングができません

- 以下のようなときは、ハードディスク（HDD）からDVD-RW/Rへのダビングができません。
  - DVD-RW/Rのタイトル数が、すでに99になっている。またはチャプター数が999になっている。
  - ハードディスク（HDD）、またはDVD-RW/Rが録画中か再生中である。
  - ディスク保護されている。
  - ディスクの残量がない。
- 以下のようなときは、DVD-RW/RからHDDへのダビングができません。
  - ハードディスク（HDD）の残量がない。（VR録画では、約390時間を超える録画（ダビング）はできません。）
  - ハードディスク（HDD）にVR録画されたタイトルが、すでに199タイトルある。
  - ハードディスク（HDD）、またはDVD-RW/Rが録画中か再生中である。
- ハードディスク（HDD）にダビングできるのは、本機で録画したDVD-RW/Rです。
  - 他の機器で録画したDVD-RW/Rの映像は、ハードディスク（HDD）にダビングできません。
  - 本機で録画したビデオフォーマットのDVD-RW/Rは、ファイナライズ（**128**ページ）をするとダビングができません。DVD-RWではファイナライズを解除すると、ダビングができるようになります。

ダビング予約をするときのご注意

- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- ハードディスク（HDD）からDVDへのダビング予約でファイナライズを「する」に設定したときは、ダビング終了後、ファイナライズのため更に数分から1時間を要します。
- DVDからハードディスク（HDD）へのダビング予約を設定したとき、ディスクを取り出すとダビング予約が解除されます。
- ダビング予約が設定できるのは1件だけです。複数のダビング予約を同時に設定することはできません。
- 番組予約の合計が32（番組表予約、かんたん画面予約、Gコード予約、日時指定予約、おこのみ番組予約含む）になっているときは、ダビング予約ができません。
  このようなときは、「予約／予約確認」で予約の取り消しを行ってください。（**65**ページ）
- ダビング予約を設定したあと（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- ダビング予約が設定されているときは、ダビング予約が完了するまで他のダビング操作はできません。
- 上書き番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に上書き番組のいずれかが録画されると、正しくダビングできない場合があります。

■ダビング予約を取り消すときは

- スタートメニューの「予約／予約確認」の「予約リスト」から、取り消しの操作ができます。
  65ページ「予約の確認・取り消し・変更をする」をご覧ください。

ハードディスク（HDD）に録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

- ハードディスク（HDD）に録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするときは
  - プレイリストを作成し、プレイリスト単位でダビングする（**100**ページ～**103**ページ）か、または「チャプター分割」（**98**・**109**ページ）を行い、チャプター単位でダビングします。
  - 録画モードを設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、HD/SD録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。
- VR録画した「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがハードディスク（HDD）から自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングができません。

● ダビングをしたとき、ダビング元のタイトル名やチャプターマークは次のようにコピーされます。

		タイトル名	チャプターマーク
レート変換ダビング	HDD↔DVD(VRフォーマット)	○	※3 ○
	HDD→DVD(ビデオフォーマット)	○	※1 ×
	DVD(ビデオフォーマット)→HDD	○	×
高速ダビング	HDD→DVD(VRフォーマット)	○	○
	HDD→DVD(ビデオフォーマット)	○	※2 ○

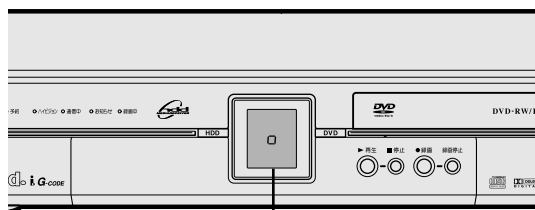
- **インデックス画面(96・109ページ)は、コピーされません。**

※1 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。オートチャプター設定(**132**ページ)が「入(10分)(15分)(30分)」のときは、設定された時間ごとにチャプターマークが付きます。

※2 ハードディスク(HDD)からビデオフォーマットのDVD-RW/Rに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは1タイトルあたり最大99チャプターです。

※3 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDを本機のハードディスクにダビングした場合、チャプターマークはコピーされません。

ダビング中の本体表示について

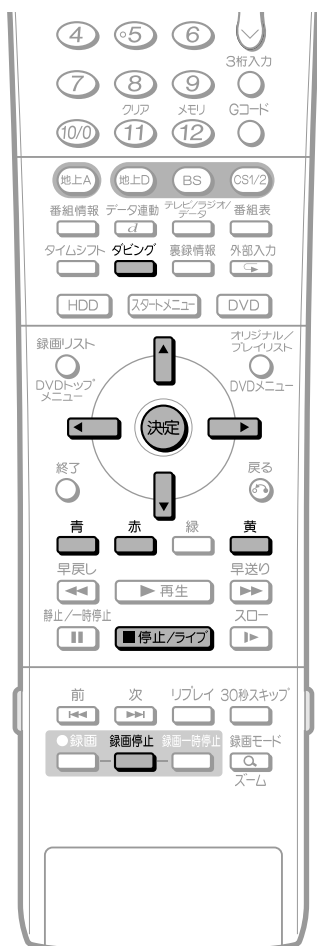
- ダビング中は本体表示部がオレンジ表示となり、ダビング動作表示が出ます。

ダビング表示

- 高速ダビング中は、本体表示部に 高速 が表示されます。

ダビング予約／すぐにダビングする (HDD⟷DVD)
高速ダビングする (HDD→DVD)

- タイトル単位、またはチャプター単位でダビングすることができます。
- ダビングする前に、**66**〜**69**ページの説明をお読みください。

ご注意

- ハードディスク（HDD）にHD/SD録画したタイトルは、DVDに高速ダビングできません。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、HD/SD録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。

■ ハードディスク（HDD）からDVDにダビングするときは、録画用ディスク（VRフォーマット、またはビデオフォーマット）を入れてください。

■ DVDからハードディスク（HDD）にダビングするときは、ダビングしたいタイトルが録画されているディスクをセットしてください。

1 ダビング を押す

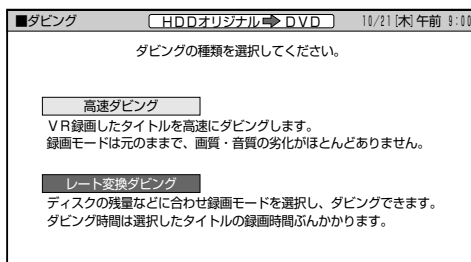
- スタートメニューの「ダビング」を選択しても、ダビングができます。

2 ▲▼ でダビングの方向を選び、決定 を押す

- ①を選んだときは、手順**3**に進みます。
- ②を選んだときは、手順**4**に進みます。

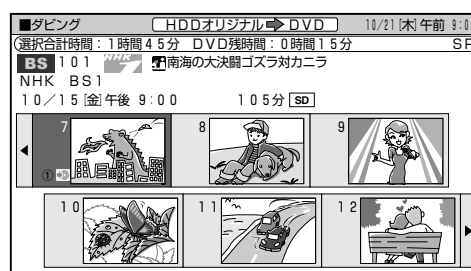
3 ▲▼ で「高速ダビング」または「レート変換ダビング」を選び、決定 を押す

■HDDからDVDにダビングするとき

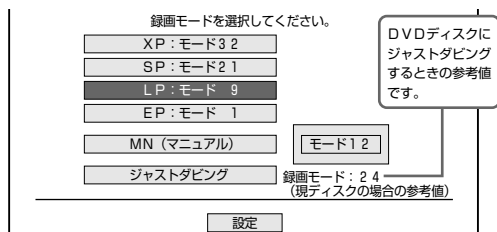
- DVD-RW/R（ビデオフォーマット）のディスクをセットしたとき、高速ダビング優先を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「レート変換ダビング」を選んでください。

4 ▲▼ ◀ ▶ でダビングするタイトルを選び、決定 を押す

- チャプターを選ぶときは、赤（チャプター単位）を押してから選びます。
- 決定 を押すたびに、ダビング⟷ダビング解除となります。
- 複数のタイトルをダビングするときは、引き続きタイトルを選びます。選んだタイトルに番号が付き、番号順にダビングされます。（一度にダビングできるのは、10タイトルまでです。）
- チャプター単位でダビングするときは、1タイトル内のチャプターのみ選べます。

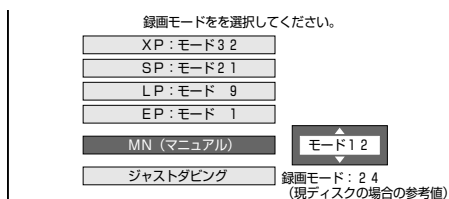
レート変換ダビングを選んだときの例

次ページの手順 5 へつづく

5 黄（選択終了）を押す

- 高速ダビングを選んだときは、手順**8**に進みます。
- レート変換ダビングを選んだときは、手順**6**に進みます。

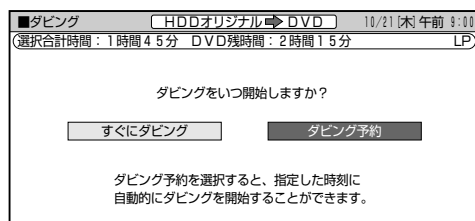
6 ▲▼で録画モード（画質）を選び、決定を押す

- DVDからHDDにダビングするときは、「ジャストダビング」は選択できません。
- 個々のタイトルに対して録画モードを設定することはできません。

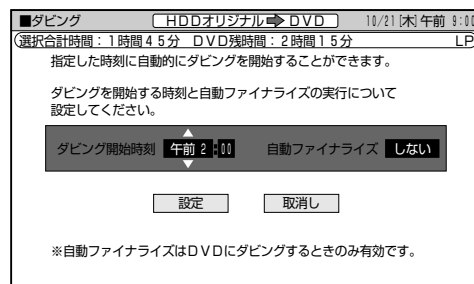
「MN（マニュアル）」を選んだときは

- 「MN（マニュアル）」で決定を押します。▲▼でモードを選び、決定を押します。（32段階で設定できます。）

「ジャストダビング」を選んだときは

- ダビングしたいタイトルが複数（最大10）あるとき、選んだタイトルが1枚のディスクに入りきらないと予測できる場合に、ジャストダビングを選びます。本機が最適な録画モードを選択し、1枚のディスクに収まるようにダビングします。（最長6時間）
- 元の画像より高画質になることはありません。
- ディスクの空き容量がダビングするタイトル（番組）の合計時間より短い場合は、画質を下げてダビングします。特に「1回だけ録画可能」の番組はダビング後、元のタイトルが消去されますのでご注意ください。

7 「設定」で決定を押す

8 ◀▶で「すぐにダビング」、または「ダビング予約」を選び、決定を押す

- **「すぐにダビング」を選んだときは、**手順**12**に進みます。
- **ダビング予約を選んだときは、**手順**9**に進みます。

9 ① ▲▼で「開始時刻」を入力し、決定を押す
② ▲▼で「分」を入力し、決定を押す

- 設定できる時間は現在から24時間以内です。

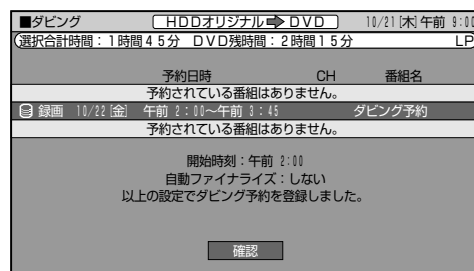
10 ダビング先がDVDの場合は、▲▼で自動ファイナライズを「する」または「しない」を選び、決定を押す

- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的にファイナライズ処理が行われ、他のDVDプレーヤーなどでも再生できるディスクができあがります。
- ファイナライズについては、**128**ページをご覧ください。

11 ◀▶で「設定」または「取消し」を選び、決定を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**9**の開始時刻を入力する画面に戻ります。

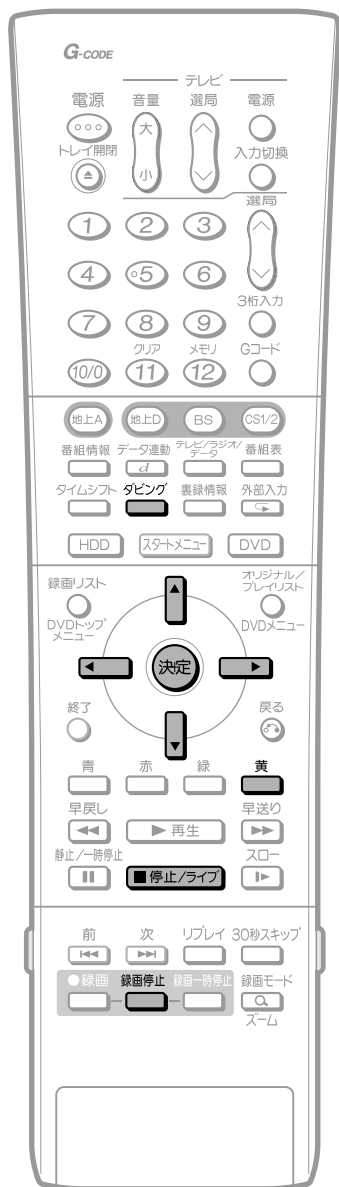
12 確認画面で決定を押す

- ダビング予約が設定されます。（「すぐにダビング」を選んだときはダビングが始まります。）

13 ダビングを止めるときは ■停止/ライブ または 録画停止 を2回押す

おしらせ

- 高速ダビング中は、放送視聴のみ可能です。
- レート変換ダビング中は、ダビング中の映像が再生されます。
- ハードディスク（HDD）に録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをDVD-RW（CPRM対応）にダビングすると、ダビングしたところまでがハードディスク（HDD）から消去されます。

ハードディスク(HDD)→ i.LINK機器にダビングする

- ハードディスク(HDD)にHD/SD記録した番組を、D-VHSなどにダビングすることができます。
- ダビングする前に、**66**〜**69**ページの説明をお読みください。

■ 操作の前に、本機にD-VHSを接続し、録画用のテープを入れてください。

1 ダビングを押す

- スタートメニューの「ダビング」を選択しても、ダビングができます。

2 ▲▼でダビングの方向を選び、決定を押す

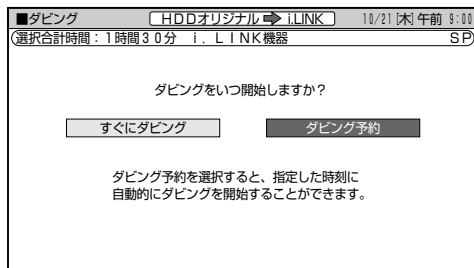
3 ▲▼◀▶でダビングするタイトルを選び、決定を押す

4 黄(選択終了)を押す

5 ▲▼でダビング先の機器を選び、決定を押す

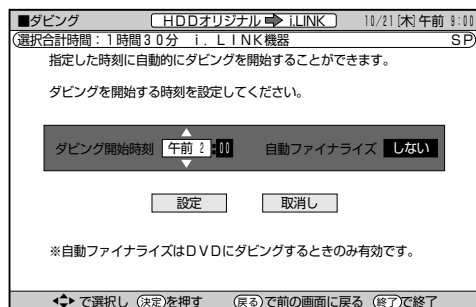
- 複数の機器を接続しているときは、複数の機器名(ダビング先)が表示されます。

次ページの手順 6 へつづく

6 ◀ ▶ で「すぐにダビング」、または「ダビング予約」を選び、決定 を押す

- 「すぐにダビング」を選んだときは、手順**9**に進みます。

7

① ▲▼ で「開始時刻」を入力し、決定 を押す

② ▲▼ で「分」を入力し、決定 を2回押す

- 自動ファイナライズ「する」を選択しても、設定は無効となります。（i.LINK機器で自動ファイナライズは働きません。）

8 ◀ ▶ で「設定」または「取消し」を選び、決定を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**7**の開始時刻を入力する画面に戻ります。

9 確認画面で 決定 を押す

- ダビング予約が設定されます。
（「すぐにダビング」を選んだときはダビングが始まります。）

10 ダビングを止めるときは ■停止/ライブ または 録画停止 を2回押す

おしらせ

- ハードディスク（HDD）に録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをi.LINK機器へダビングする際、ディジーチェーン接続やツリー接続をしているときは、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。
ダビング機器以外の電源が入っているときは、ダビングが実行されません。電源を切ってもダビングできないときは、本機とダビングしたい機器のみの接続にしてください。
- ハードディスク（HDD）に録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをD-VHSにダビングすると、ダビングしたところまでがハードディスク（HDD）から消去されます。

ダビング中の本体表示について

- ダビング中は本体表示部がオレンジ色で点灯します。

録画・録画予約に失敗したときは

■ 録画ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量があるのに録画できない	• VR録画では、最大390時間を超える録画はできません。

■ ダビングができない

原因	対応
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている。	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量があるのに録画できない	• ハードディスク（HDD）にVR録画（ダビング）できるのは最大390時間です。
• 録画中／再生中	• 録画中／再生中はダビングできません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	• DVDに録画した「一回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはハードディスク（HDD）にダビングできません。

■ 高速ダビングができない

原因	対応
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）からビデオフォーマットのDVDへ高速ダビングしようとしたとき	• ハードディスク（HDD）へ録画した際、「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画していないタイトルはビデオフォーマットで高速ダビングできません。
• 「高速ダビング」を選んだのに高速ダビングできない	• 2倍速対応ディスクを使用してください。 • 「1回だけ録画可能」のタイトルは、高速ダビングより多少時間がかかります。

おしらせ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
- 前番組予約が延長している場合など、次の予約の開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。
- 番組表から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。（このようなときは、受信機レポート（**148**ページ）にメッセージが出ます。）

■ 録画予約ができない

原因	対応
• ディスクが入っていない	• 録画用ディスクをセットしてください。
• 録画できないディスクが入っている • ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• ハードディスク（HDD）の空き容量がない	• ハードディスク（HDD）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
• 予約がいっぱいのとき	• 予約を取り消してください。
• ダビング中	• ダビング中は、録画予約が実行されません。ダビングを中止してから録画予約を行ってください。
• DVDディスクを再生している	• DVDディスクを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへの録画予約が実行されません。（「代理録画」を設定しているときは、ハードディスク（HDD）に代理録画されます。）
• DVDディスクの編集をしている	• DVDディスクの編集中は、録画予約ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。

おしらせ

• ハードディスク(HDD)の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

■ ダビング予約ができない

原因	対応
• 録画予約中、ダイレクト録画中、ハードディスク（HDD）再生中、ディスク再生中のとき	• 録画予約中、ダイレクト録画中、ハードディスク（HDD）再生中、ディスク再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画予約、ダイレクト録画、ハードディスク（HDD）再生、ディスク再生を停止してからダビング予約を行ってください。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	• タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約できません。
• 「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	• DVDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはHDDにダビング予約できません。
• ディスクが入っていない • 録画できないディスクが入っている	• 録画用ディスクをセットしてください。
• ディスクの空き容量がない	• 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
• ディスクが判別されない	• ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
• ディスクが保護されている	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
• DVDディスクを再生している	• DVDディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへのダビング予約が実行されません。
• ダビング中のとき	• ダビング中はダビング予約できません。

再生する

ハードディスク（HDD）／DVDを再生する

4つの録画フォーマットでの、おもにできること／できないこと

	ハードディスク(HDD)		DVD	
	HD/SD録画	VR録画	VR録画	ビデオ録画
同時録再	○	○※1	○※1/※2	○※2
デジタルガンマ	×	○	○	○
スーパーピクチャー	×	○	○	○

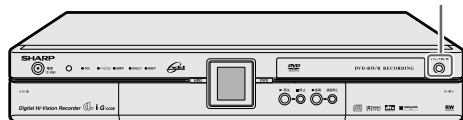
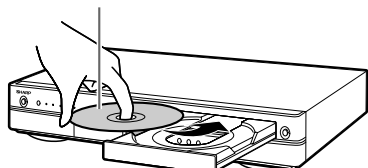
※1 デジタル放送録画時は不可。
※2 DVD録画中のDVDの再生は不可。

	ハードディスク(HDD)		DVD	
	HD/SD録画	VR録画	VR録画	ビデオ録画
バーチャルサラウンド	×	○	○	○
ズーム	×	○	○	○
任意のチャプター設定	○	○	○	×
プログレッシブ再生(525i→525p)	×	○	○	○

準備

本体の◎電源またはリモコンの電源を押して本機の電源を入れます。

■ディスクを再生するとき
本体のトレイ開/閉またはリモコンのトレイ開閉を押してディスクトレイを開けます。

トレイ開/閉ボタン

ディスクトレイにディスクを置きます。

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- 両面記録のディスクは、再生したい面を下にして置きます。

トレイ開/閉を押してディスクトレイを閉めます。

録画リストから再生する ハードディスク(HDD)／DVD

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

1 HDDまたはDVDを押す

- 本体前面のHDDまたはDVDが点灯します。
- 電源を押し、電源を入れたときは、HDDが選ばれます。

DVD／CDモードに切り換えました。

2 録画リストを押す

- 録画リストになります。（録画リストの使いかたについては**77**ページをご覧ください。）
- オリジナル／プレイリストを押すと、プレイリスト（**93**ページ）に切り換わります。

3 ▲▼◀▶で、見たいタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 黄（**機能メニュー**）を押すと、様々な操作ができます。（**80**ページ）

次ページの手順 4 へつづく

4 決定 を押す

- 選んだタイトル（チャプター）から再生が始まります。タイトルを選択し再生したときはつづき再生（前回停止した地点より再生）されます。つづき情報がない場合はそのタイトルの先頭から再生されます。
- ハードディスク（HDD）は、タイトルの再生が終わると自動的にライブ映像となります。
- DVDは、タイトルの再生が終わると自動的に次のタイトルを再生します。

5 再生を止めるときは、■停止/ライブ を押す

ヒント

- 再生中にカウンターなどを表示させたいときは、画面表示 を押します。（**21**ページ）

編集した映像を再生するときは

- プレイリスト（**100**ページ）を作って編集した映像などを再生するときは、「シームレス再生」をするとシーンとシーンのつなぎ目がきれいに再生できます。
- 「シームレス再生」の設定については、**137**ページをご覧ください。

おしらせ

- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大32文字分）の表示となります。
- 他のDVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1タイトルが12時間以上ある場合は、そのタイトルは12時間までしか再生できません。

録画終了したときの状態により、最後の数秒間が再生されない場合があります

- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

ご注意

録画先をDVDに設定した録画予約があるとき

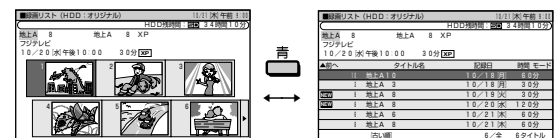
- 録画予約開始5分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVDの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD再生中に録画開始時刻になると、録画予約が解除されます。

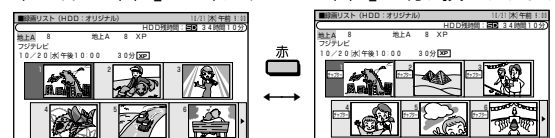
タイトル情報欄に表示されるアイコン一覧

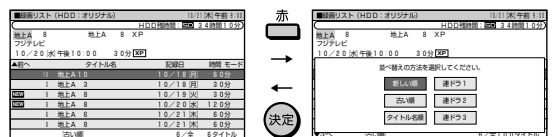
アイコン	説明	
NEW	未視聴のタイトル HDD及び*DVD-RW/Rで表示されます。 ＊DVD-RW/Rディスクの場合、録画したあと、ディスクを一度取り出すと、表示が消えます。	
	タイトル保護	
	上書き番組	HDDのみ
	シリーズ保存番組	HDDのみ
	「1回だけ録画可能」の番組	HDDのみ
	高速ダビング優先設定	HDDのみ
	正常に録画されていないタイトル HDDのみ表示されます。デジタル放送をハードディスク（HDD）にHD/SD録画しているときに停電があったタイトルで表示されます。	

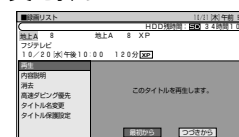
録画リストについて

録画したタイトルを一覧表示する「録画リスト」を使えば、より多彩な再生機能が楽しめます。録画リストでリモコンの**カラーボタン:青・赤・黄**を押すと、次のような機能が使えます。

■ 「画面リスト」と「タイトル名リスト」に切り換えられます。
カラーボタン:青を押す
「画面リスト」⟷「タイトル名リスト」と切り換わります。

- タイトルが7つ以上あるときは、前 次 でリスト画面のページを切り換えることができます。

■ 画面リスト表示時は「タイトル単位」と「チャプター単位」に切り換えられます。
カラーボタン:赤を押す
「タイトル単位」⟷「チャプター単位」と切り換わります。

- チャプター単位で表示されるのは、選ばれているタイトル内のチャプターです。

■ タイトル名リストは「新しい順」「古い順」「タイトル名順（英語→50音）」「連ドラ1」「連ドラ2」「連ドラ3」に並べ替えられます。
カラーボタン:赤を押した後、▲ ▼ ◀ ▶ で並びかたを選び、決定 を押す
タイトルが並び替わります。

- 「連ドラ録画番組1」「連ドラ録画番組2」「連ドラ録画番組3」を選んだときは、連ドラ録画したタイトルが表示されます。（ハードディスクのみ）

■ 「機能メニュー」を呼び出し、選択したタイトルについて、さまざまな操作ができます。
カラーボタン:黄を押す

- 「機能メニュー」について詳しくは、**80**ページをご覧ください。

扉内

再生中にチャプターマークを付ける

1 再生中に チャプターマーク を押す

チャプターマークを記録しました。

• チャプターマークが追加されます。

おしらせ

• 再生中にチャプターマークを記録できるのは、ハードディスク（HDD）または、DVD-RW（VRフォーマット）に録画したディスクです。
• 次のような場合は、チャプターマークの追加ができません。
　・ビデオフォーマットのDVD-RWに録画したタイトル
　・DVD-Rに録画したタイトル
　・同時録画再生（**87**ページ）中
　・追いかけ再生中
　・タイムシフト視聴中

つづき再生をする

• 前回再生を停止したところから、つづきを再生することができます。

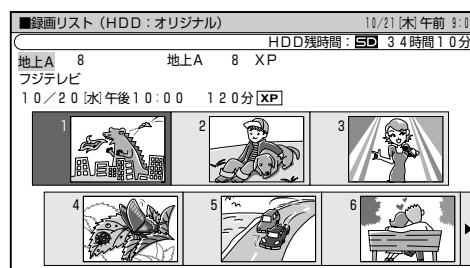
▶再生 を押してつづき再生をする

1 再生を停止する

2 ▶再生 を押す

• 前回停止したところから再生が始まります。

録画リストからつづき再生をする

1 録画リスト（**77**ページ）にする

2 ▲▼ で再生したいタイトルを選び、決定 を押す

• 前回停止したところから再生が始まります。

はじめから再生したいときは

①録画リストで再生したいタイトルを選び、黄（機能メニュー）を押す
②▲▼で「再生」を選び、決定 を押す
③◀▶で「最初から」を選び、決定 を押す

おしらせ

• DVD-RW VRフォーマット、DVD-RWビデオフォーマット（未ファイナライズ）、DVD-R（未ファイナライズ）ディスクは、ディスクの取出しを行うとつづき再生が働かなくなります。
• DVDビデオ、DVD-RWビデオフォーマット（ファイナライズ済）、DVD-R（ファイナライズ済）ディスク、音楽用CDは、HDD/DVD切換操作をする、電源を切る、停止ボタンを2度押す、ディスク取出しを行ういずれかの操作をするとつづき再生が働かなくなります。
• ビデオCDはつづき再生が働きません。

ビデオフォーマットで録画し、ファイナライズしたディスクを再生する

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | **DVD RW ビデオフォーマット** | **DVD R** | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズして再生するときは、DVDトップメニューを押してタイトル名を一覧表示させ、タイトル名を選んで再生します。

1 DVD を押す

- 本体前面のDVDが点灯します。
- 電源を押し、電源を入れたときは、HDDが選ばれます。

2 ビデオフォーマットで録画されたディスクをセットし、DVDトップメニュー を押す

- タイトル一覧画面になります。

- 他のDVDレコーダーで録画し、ファイナライズしたディスクを再生したときは、上の画面とは異なった画面になります。

3 ▲▼ でタイトル名を選び、決定 を押す

- 選んだタイトルから再生がはじまります。

4 再生を止めるときは、■停止/ライブ を押す

おしらせ

- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズ（**10**・**128**ページ）すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。
- 他のDVDレコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」(最大32文字分)の表示となります。

DVDビデオを再生する

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | **DVD VIDEO** | 音楽用CD ビデオCD

1 ①DVDを押した後、ディスクをセットする

- 本体前面のDVDが点灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものもあります。

②▶再生を押す

- 再生が始まります。（ディスクによっては、はじめにメニューが表示されるものもあります。画面表示に従って再生してください。）

2 再生を止めるときは、■停止/ライブ を押す

ビデオCD／音楽用CDを再生する

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | **音楽用CD ビデオCD**

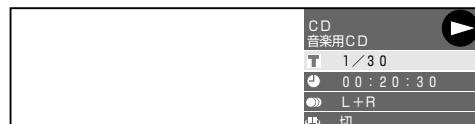
ディスクの最初から再生する

1 ▶再生 を押す

- 1曲目から再生が始まります。

2 再生を止めるときは、■停止/ライブを押す

曲を選んで再生する

1 ① 再生設定を押す

② ▲▼ で「T」を選び、決定を押す

③ 数字ボタンで再生したいトラック番号を選び、決定を押す

- 選んだトラックから再生されます。
  例）12曲目を選曲するときは、①→②と押します。
- ▲▼ でも選曲することができます。

2 再生を止めるときは、■停止/ライブを押す

ビデオCDの再生について

- ビデオCDにはメニューに従って再生するプレイバックコントロール（PBC）機能つきのものがあります。

■PBC再生対応ディスク

ディスクをセットした後に▶再生 を押すと、メニューが表示されます。メニューを使って再生操作をしているときは、

- 次 ▶▶| はNEXT（次へ）ボタンになります。
- 前 |◀◀ はPREVIOUS（前へ）ボタンになります。

メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。

例）5番目のトラックを再生したいときは⑩/0→⑤と押します。
（ディスクによって操作が異なります。ディスクに付属の操作ガイドもご覧ください。）

■PBC対応のビデオCDでPBC機能を「切」にして再生したいとき

ディスクをセットした後、メニューが表示される前に早送り▶▶を押すと、トラック1から再生が始まります。音楽用のCDと同じように、トラック順に再生することができます。

※ PBCを「切」にして再生しているとき、PBCを「入」にしたいときは■停止/ライブを2回押してから▶再生を押すとメニューが表示されます。

再生する

ハードディスク（HDD）／DVDを再生する　つづき

「機能メニュー」の使いかた

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット

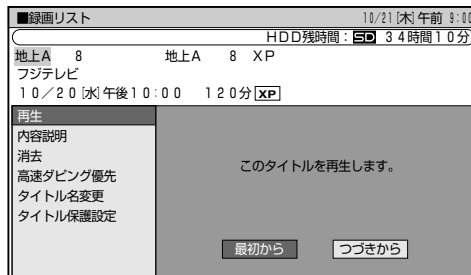
録画リストから各種機能を呼び出して、タイトルやチャプターの編集などができます。（**機能メニュー**）

- 操作のしかたは、それぞれの参照ページをご覧ください。
- 「機能メニュー」は、録画リストから呼び出します。

1 録画リスト（**77**ページ）で、再生したいタイトルを選ぶ

- 機能メニューを表示してからタイトル（チャプター）を選ぶことはできません。

2 黄（機能メニュー）を押す

- 録画リストでの切り換え（タイトルリスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト）によって、表示される機能は異なります。

◀機能メニュー画面

機能メニューでは、次のような機能を呼び出すことができます。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生

録画リストで選んだタイトル（チャプター）を再生します。

■内容説明

録画した番組の内容を表示します。

■消去（127ページ）

録画リストで選んだタイトル（チャプター）を消去できます。

■高速ダビング優先（132ページ）

「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画したタイトルの「高速ダビング優先」を解除します。解除すると、編集時の制限が少なくなりますが、一度解除すると元に戻すことはできません。

■タイトル名変更（122ページ）

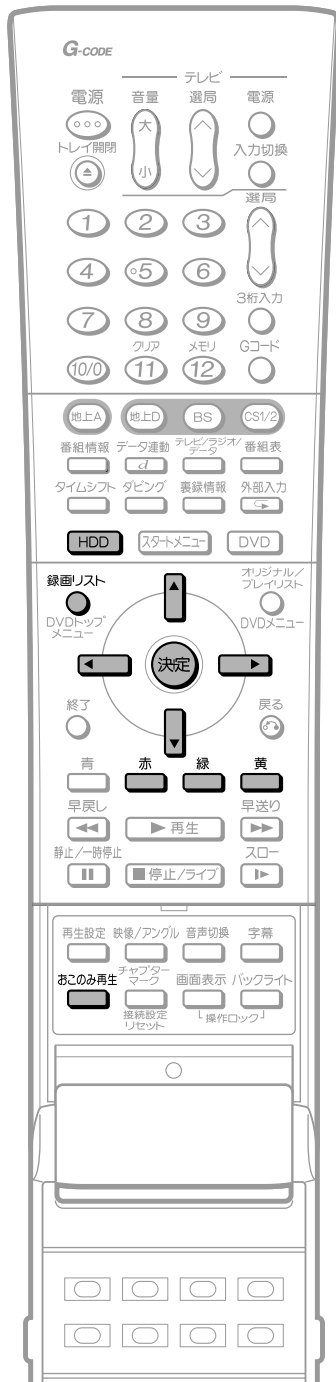
タイトル名を自由に変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトルに変更しておくと再生するときに便利です。

■タイトル保護設定（124ページ）

タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

おこのみ番組を見る

ハードディスク（HDD）に録画した「おこのみ番組」を視聴するときは、次のように操作します。

扉内

1 HDD を押す

- 本体前面のHDDが点灯します。
- 電源を押し、電源を入れたときは、HDDが選ばれます。

2 おこのみ再生を押す

3 緑を押して「上書き番組」または「連ドラ録画番組」を選ぶ

- 押すたびに切り換わります。

［例］上書き番組

4 ▲▼ で見たい番組を選び、決定を押す

- 再生が始まります。（「連ドラ録画番組」の場合は、最新の番組が再生されます。
- 過去の「連ドラ録画番組」が見たいときは、緑で連ドラ番組視聴に切り換えたあと、黄（録画済み一覧）を押して、▲▼◀▶で見たいタイトルを選び、決定を押します。

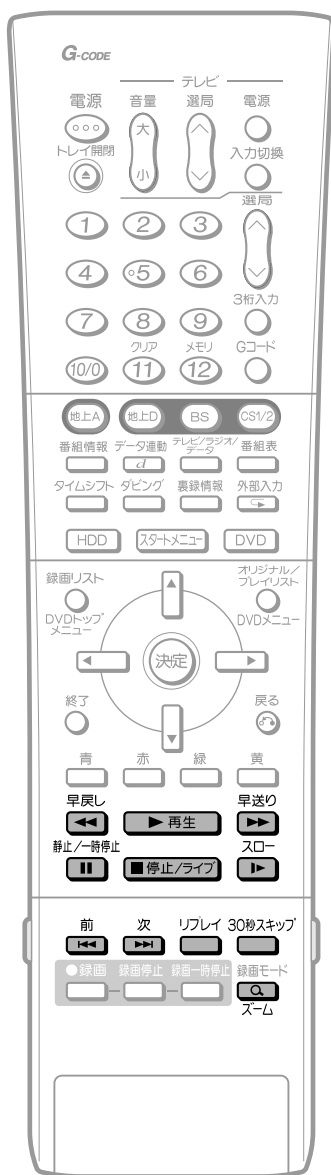
「おこのみ番組」の解除をするときは

1 上の手順4で、赤（おこのみ解除）を押す

- 選んだ番組が、おこのみ再生を押しても表示されなくなります。選んだ番組が消去されるわけではないので、録画リストを押すと、「おこのみ番組」を解除した番組を見ることができます。
- 「おこのみ番組予約」（**52**ページ）の設定は解除されません。

ヒント

- おこのみ番組の設定・録画については、**52**ページをご覧ください。

いろいろな再生

早送り／早戻しする（サーチ）

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。

1 再生中に早送り または 早戻し を押す

［例］ 早送り を押したとき

- 押すたびに次のようにサーチスピードが変わります。

  DVDを再生しているとき

  （約2倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）

  ビデオCDまたは音楽用CDを再生しているとき

  （約2倍速）←→（約8倍速）

- ハードディスク（HDD）に録画したタイトルの場合、HD/SD録画したタイトルとVR録画したタイトルではサーチスピードが多少異なります。

2 サーチを解除するときは ▶再生 を押す

- サーチが解除され再生画面になります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- ハードディスク（HDD）の場合は、タイトルの最後までサーチを押すと、再生が停止します。

チャプターの頭出しをする（スキップ）

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | 音楽用CD ビデオCD

チャプターを飛ばすことができます。

1 再生中に 前 または 次 を押す

- 次 を押すと、次のチャプター（トラック）を頭出しします。
- 前 を1回押すと、現在のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。続けて（約5秒以内に）押すと、前のチャプター（トラック）を頭出しします。
- タイムシフト視聴中は働きません。
- ハードディスク（HDD）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。
- 最後のチャプター（トラック）まで進むと画面に END が表示され5秒間静止画になり、ライブに戻ります。

スローモーションで見る（スロー再生）

HDD HD/SD | HDD VR | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD

スロー再生ができます。（音楽用CDでは働きません。）

1 再生中に スロー を押す

- 押すたびに次のようにスロー再生速度が変わります。

  （約1/2倍速）→（約1/8倍速）→（約1/16倍速）

- ハードディスク（HDD）にHD/SD録画したタイトルのスロー再生は1段階のみです。

2 通常の再生に戻すときは ▶再生 を押す

- タイトルをまたぐスロー再生はできません。

30秒スキップする

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

約30秒先にスキップすることができます。CMを飛ばして見たいときなどに便利です。

1 再生中に［30秒スキップ］を押す

- 30秒先にジャンプします。

リプレイする

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

約10秒前にスキップすることができます。ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

1 再生中に［リプレイ］を押す

- 約10秒前に戻って再生します。

静止画／コマ送りで見る（静止画再生／コマ送り再生）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD

静止画再生、コマ送り再生ができます。

1 再生中に［静止／一時停止］を押す

- 静止画再生になります。
- 音楽用CDを再生しているときは、一時停止になります。

2 ［次］または［前］を押し、「コマ送り／コマ戻し」再生する

- ［次］を押すと、コマ送りされます。
  ［前］を押すと、コマ戻しされます。
- コマ戻し再生は、DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVDビデオ、DVD-R、ビデオCDでは働きません。

3 通常の再生に戻すときは［▶再生］を押す

拡大表示する（ズーム）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO

好きな箇所を拡大して見ることができます。

1 再生中に［ズーム］を押す

- 押すたびに、「ズーム１（約1.2倍）」→「ズーム２（約1.5倍）」→「ズーム３（約2.0倍）」→「ズーム切」の順に切り換わります。
- ［▲］［▼］［◀］［▶］で拡大部分を移動させることができます。
- タイムシフト視聴中は働きません。

通常の画面に戻すときは、［ズーム］を何回か押して「ズーム切」を選びます。

おしらせ

- 音楽用CDの再生では、次の操作ができません。
  スロー再生・コマ送り/コマ戻し・ズーム

早送り／早戻しについて

- タイトルをまたぐサーチはできません。タイトルの頭や最後になるとサーチが解除されます。
- 早送り／早戻し中は、音声と字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。

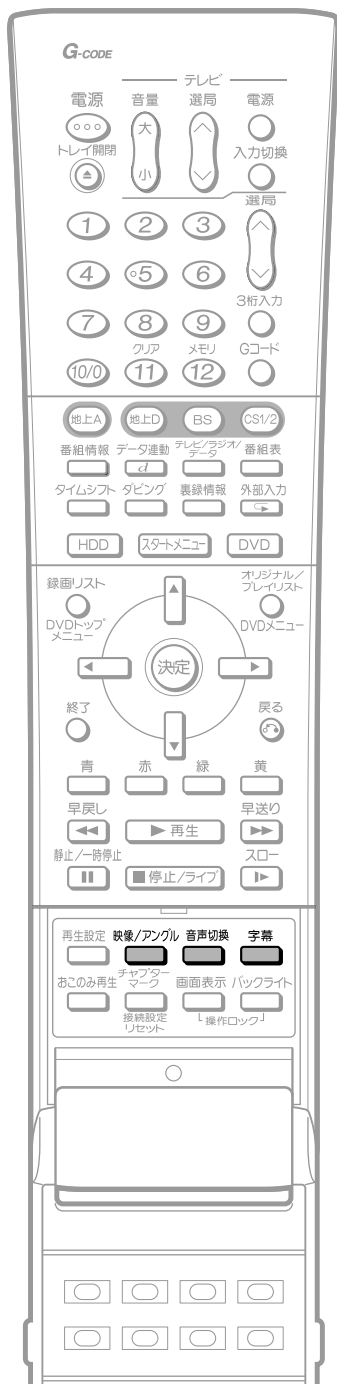
スロー再生について

- タイトルをまたぐスロー再生はできません。タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

静止画再生/コマ送り再生について

- DVD-RW（VRフォーマット）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。

※ DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

扉内

音声を切り換える（音声切換）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

いくつかの音声が記録されているときに、切り換えられます。

1 再生中（放送視聴中）に 音声切換 を押す

- 押すたびに、音声が切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送を録画した場合：
「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

DVDビデオ：
現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用CD／ビデオCD：
「L」→「R」→「L+R」

字幕を切り換える

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

いくつかの言語で字幕が記録されているときに、切り換えられます。

1 再生中に 字幕 を押し、字幕を選ぶ

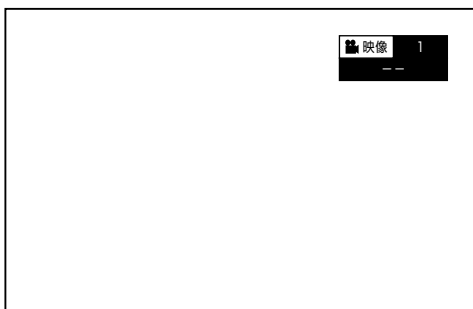
- 押すたびに字幕が切り換わります。
- 字幕がないディスクは「ーーー」と表示されます。

- 字幕を非表示にすることもできます。

映像／アングルを切り換える

いくつかの映像やアングルが記録されているときに、切り換えられます。

1 **再生中に 映像/アングル を押す**

- 押すたびに映像／アングルが切り換わります。
- 1つの映像／アングルだけで記録されているタイトルは「−−」と表示されます。

もとの映像／アングルに戻したいときは、映像/アングル を何回か押して、もとの映像／アングルを選びます。

アングル表示を出したいとき

- アングルが記録されているシーンでアングルマークを表示させるように設定することができます。
設定は「スタートメニュー」−「各種設定」−「視聴・再生設定」−「DVD再生設定」−「アングルマーク表示」で設定します。（**135**ページ）

アングルマーク

ヒント

各機能の表示について
- 字幕、映像／アングル、音声の表示は、5秒後に消えます。

各機能の切り換えについて
- 字幕、映像／アングル、音声は、再生設定画面（**88**ページ）で切り換えることもできます。
- 各機能とも、ディスクによって操作が異なります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

おしらせ

二重音声について
- 次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、音声切換が働きません。（「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（**132**ページ）で設定されている音声のみが記録されています。）
  ・ビデオフォーマットのDVD-RWに録画しているとき
  ・DVD-Rに録画しているとき
  ・ハードディスク（HDD）に高速ダビング優先「する」で録画しているとき

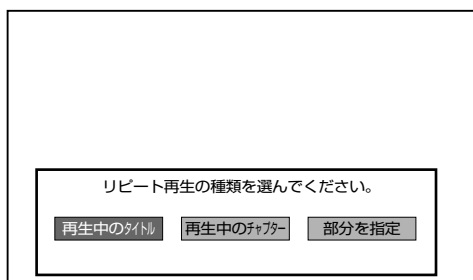
くり返し再生する（リピート再生）

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

• 再生中のタイトルやチャプターをくり返し再生することができます。

タイトル（トラック）やチャプターをくり返し見る（リピート再生）

1 くり返し見たいタイトル（トラック）、またはチャプターを選び再生する

2 外部入力を押す

3 ◀ ▶ でリピート再生の種類を選ぶ

• **再生中のタイトル** ‥‥ 再生中のタイトルをくり返し再生します。
• **再生中のチャプター** ・再生中のチャプターをくり返し再生します。
• **部分を指定** ‥‥‥‥‥ タイトルやチャプターの、一部分を選んで再生します。

• 設定せずに解除するときは 戻る を押します。
• ビデオCDや音楽用CDでは、「再生中のディスク」「再生中のトラック」「部分指定」のリピート再生が設定できます。

4 決定 を押す

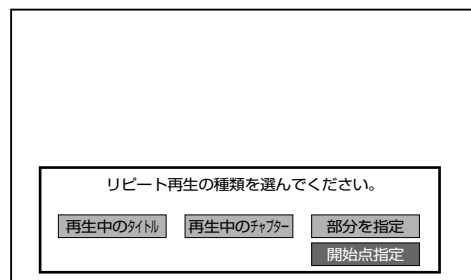
5 通常の再生に戻すときは、外部入力を押す

特定の部分をくり返し再生する（部分指定リピート再生）

1 再生中に、外部入力を押す

2 ◀ ▶ で「部分を指定」を選んで 決定 を押す

3 くり返し見たいシーンの開始部分で 決定 を押す

• 開始部分が記憶されます。

4 くり返し見たいシーンの終了部分で 決定 を押す

• 終了部分が記憶され指定した部分がくり返し再生されます。

5 通常の再生に戻すときは、外部入力を押す

おしらせ

• 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。

リピート再生について

• PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生が働きません。
• ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
• 部分指定リピートはマルチアングルの部分では働きません。
• リモコン扉内の画面表示を押すとリピートの状況を確認することができます。

同時録画再生機能について

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　音楽用CD ビデオCD

ハードディスク（HDD）に番組を録画しながら、ハードディスク（HDD）やDVD、CDを再生することができます。
- HDD内の別の番組やDVD／CDを再生しているときもHDDへの録画は継続されます。
- HDDやDVD／CD再生中に録画を開始することはできません。

HDD録画中に、録画中の番組をはじめから見る（追いかけ再生）

1 録画中に 前 を押す
- 録画中の番組がはじめから再生されます。
- 録画内容から追いかけ再生開始までの間にチャプターがある場合は、前 を何回か押して先頭に戻ってください。

2 追いかけ再生中に 早戻し や 早送り を押す
- ボタンを押すたびに、

→ 1（約2倍速）→ 2（約8倍速）→ 3（約32倍速）

と切り換わります。（**早戻し／早送り視聴**）

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す
- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

ヒント
- 録画中に次のボタンを押しても追いかけ再生が楽しめます。

- 追いかけ再生中に録画禁止映像になったときや録画が12時間となったときは、追いかけ再生が停止します。つづきの映像を見るときは、録画リストから「つづき再生」を行ってください。
- HDDにデジタル放送をVR録画しているときは、追いかけ再生や同時録画再生ができません。

HDD録画中に、DVD／CDを再生する　（同時録画再生）

1 HDD録画中に DVD を押す
- 本体前面の DVD が点灯します。

2 DVDまたはCDをセットし、▶再生 を押す
- HDD内の録画を継続しながら、DVD／CDが視聴できます。

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す
- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

DVD録画中に、HDD内のタイトルを再生する（同時録画再生）

1 DVD録画中に HDD を押す
- 本体前面の HDD が点灯します。

2 HDD内のタイトルを再生する

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す
- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

HDD録画中に、HDDに録画した別の番組を見る（同時録画再生）

1 HDD録画中に、録画リスト を押す
- 録画リスト（録画された番組の一覧）が表示されます。

2 ▲ ▼ ◀ ▶ で見たい番組を選び、決定 を押す
- 録画リストの操作については、**77**ページもご覧ください。

3 録画中（ライブ）の画面に戻すときは、■停止/ライブ を押す
- 録画を止めたいときは、録画停止 を押します。

同時録画再生機能で再生中に、録画中の番組を確認したいときは（裏録情報）
- リモコンの 裏録情報 を押します。
再生中のテレビ画面で、録画中の番組情報（チャンネルや録画モードなど）が確認できます。

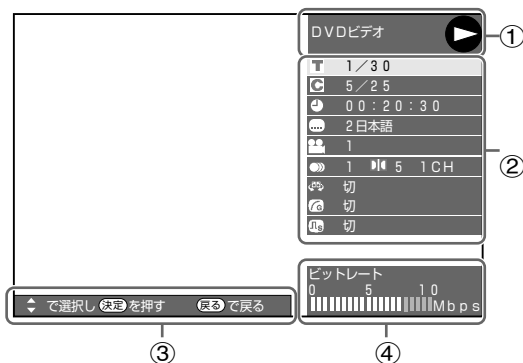
おしらせ
- DVD-RW/Rへ録画しながら、そのDVD-RW/Rの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。

再生中のいろいろな設定について

再生設定

HDD HD/SD　HDD VR　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R

字幕やアングルの設定、ダイレクト再生のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。
お好みに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声で楽しむことができます。操作はHDD／DVD共通です。

再生設定画面

① **再生状態表示**
動作状態や、ドライブ･ディスクの種類を表示します。

② **設定項目**
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。
録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。

③ **操作ガイド表示**
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

④ **ビットレート表示**
テレビ画面に映し出されている映像のデータ量を表します。（HD/SD録画したタイトルの再生時や、ビデオCD、音楽用CDの再生時は、表示されません。）

再生設定のしかた

1 **再生中に［再生設定］を押す**

- テレビに、再生設定画面が表示されます。

2 **［▲］［▼］で設定項目を選び、［決定］を押す**

- 各設定項目の内容は、「設定できる機能」（**89**ページ）をご覧ください。

3 **［▲］［▼］［◀］［▶］で設定し、［決定］を押す**

- 設定項目によって、操作が異なることがあります。画面の操作ガイド表示に従って操作してください。

4 **再生設定画面を閉じるときは、［戻る］または［再生設定］を押す**

- タイトル番号や字幕などで「－－」と表示される場合は、そのディスクに選択できるタイトルや字幕が記録されていません。
- DVDビデオの再生中に再生設定画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定画面を解除してから操作し直してください。

設定できる機能

T タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

C チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間による頭出しができます。
- ◀ ▶ で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、▲ ▼ で時間を指定します。決定 を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン（1～10/0）で指定することもできます。

字幕言語

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。
- HD/SD録画したタイトルの再生中は、映像切換ができます。

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせる、ノイズを減少させるなど、見やすい映像を再現することができます。
- ▲ ▼ で「入/切」を選んだ後 ◀ ▶ でレベルを設定し、決定 を押します。
- レベルは、ソフト側1段階、シャープ側3段階の設定ができます。
- 細かい画像などで、よりくっきりした画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ▶ を押します。昔の映画などノイズの目立つ映像などで、ノイズを少なくし見やすい画像を楽しみたいときは、デジタルスーパーピクチャーで「入」表示中に ◀ を押します。

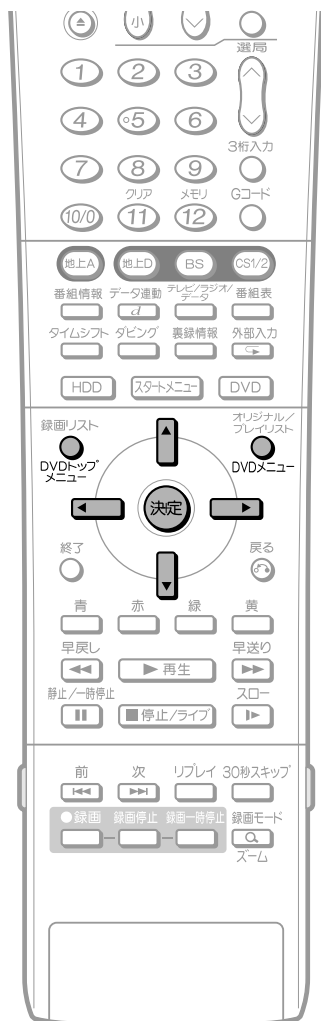
デジタルガンマ

- デジタルガンマを設定すると、映像が暗くて見づらいときに暗い部分を明るくして見やすくすることができます。映画やコンサートなど暗いシーンの多い映像をご覧になるときや、明るい部屋でご覧になるときに設定してください。暗い部分が見やすくなり、奥行き感のある再生映像が楽しめます。
- ▲ ▼ で「入/切」を選んだ後 ◀ ▶ でレベルを設定し、決定 を押します。
- レベルは、3段階で設定できます。

ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVDのリニアPCM音声を再生したとき。
  - 「デジタル音声出力設定」（**140**ページ）を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
  ※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®N-2-2™と ● は、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - DVD音声出力レベル（**140**ページ）が「シフト」に設定してあるとき。
  - テレビ放送や外部入力を視聴しているとき。
  - DVD-RW（VRフォーマット）で二ヶ国語（二重音声）放送を録画したディスク。
  - ハードディスク（HDD）に二ヶ国語（二重音声）放送をVR録画したとき
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24ビットリニアPCM音声、DTS音声。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声がおかしく聞こえる場合は「切」にしてください。
- レベルの設定はありません。

DVD内のメニューで選んで再生する

- トップメニューやディスクメニューが記録されているDVDビデオディスクの再生方法を説明します。
- トップメニューにはタイトルが記録され、ディスクメニューには字幕や音声言語などのディスクガイドが記録されています。

ヒント

- 本書で説明している手順は、基本的な操作手順です。DVDビデオディスクによっては手順が異なりますので、DVDビデオディスクの取扱説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- DVD-RW/R(ビデオフォーマット)の場合は、ファイナライズを行っていないとトップメニューは表示されません。

トップメニューについて

- DVDビデオディスクによってはトップメニューを「タイトル」という名称で説明しているものがあります。「タイトルキー」と説明しているボタンは本機の DVDトップメニュー で操作してください。
- トップメニューが記録されていないときは、DVDトップメニュー を押してもトップメニューは表示されません。

タイトルを選んで再生する（トップメニュー）

1 DVDトップメニュー を押す

- トップメニュー画面が表示されます。

2 ▲▼ ◀ ▶ でタイトルを選び、決定 を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

ディスクガイドを選んで再生する（ディスクメニュー）

ここでは、例として「字幕」を選択して再生する方法を説明します。

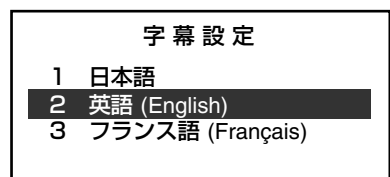
1 DVDメニュー を押す

- ディスクメニュー画面が表示されます。

2 ▲▼ で、「字幕」の項目を選ぶ

3 決定 を押す

- 言語を選ぶ画面が表示されます。

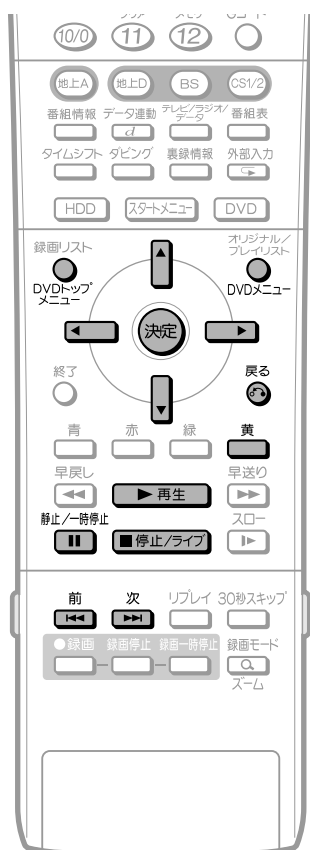
4 ▲▼ で言語を選ぶ

5 決定 を押す

- 設定した字幕の言語で再生されます。

静止画を楽しむ（JPEG再生）

本機は、CD-R/RW（※DVD）に記録した静止画（JPEGファイル）を再生することができます。
本機で再生できる静止画については、「本機で再生できる静止画（JPEGファイル）について」（**12**ページ）をご覧ください。

※ JPEGファイルを再生できるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画し、ファイナライズを行ったDVD-RWディスクです。

- **通常の再生** ‥‥‥ 静止画を1枚ずつ再生します。
- **スライドショー** ‥ 静止画を自動で切り換えて再生します。

静止画を順番に再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、▶再生 を押す

- 1枚目の静止画が画面に表示されます。
- 前 または 次 を押すと、静止画が切り換わります。

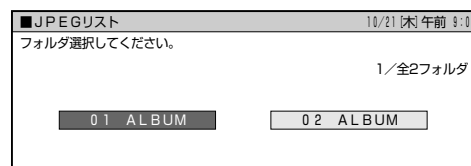
2 静止画再生をやめるときは、■停止/ライブ を押す

ご注意

- HDDに静止画をコピーすることはできません。

フォルダを選んで再生する

1 静止画の記録されたディスクをセットし、DVDメニュー または DVDトップメニュー を押す

- フォルダ選択画面が表示されます。

2 ▲▼ ◀ ▶ で再生したいフォルダを選び、決定 を押す

- 選んだフォルダ内の静止画が一覧表示されます。
- 戻る を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

3 ▲▼ ◀ ▶ で再生したい静止画（JPEGファイル）を選ぶ

4 決定 を押す

- 選んだ静止画が画面に表示されます。
- 別の静止画を再生したいときは、戻る を押したあと手順**3**～**4**を行います。

5 静止画再生をやめるときは、■停止/ライブ を押す

スライドショー再生をする

① 手順**2**で 黄（スライドショー）を押します。
- 選んだフォルダ内の静止画がスライドショー再生されます。

② 一時停止したいときは、静止/一時停止 を押します。
- ▶再生 を押すと、一時停止が解除されます。

③ 止めるときは ■停止/ライブ を押します。
- テレビ放送画面に戻ります。
- 別のフォルダ内の静止画をスライドショー再生したいときは、戻る を押します。